

整理番号

D-1-4 534

標 題 名

輸出入植物取締ニ関スル参考

著 者 名

発行者名

農林省農務局

発 行 年

大正 3 年（1914 年）

製作年月

2025 年 7 月

寄贈図書

平野伊一氏

輸出入植物取締ニ關スル參考資料

農商務省農務局

植物防疫
資料館
圖書之印

50年9月2日

植物防疫
資料館

輸出入植物取締ニ關スル參考資料

目次

甲、諸外國ニ於ケル輸出入植物取締事務概要	一
----------------------	---

概説	一
----	---

第一、北米合衆國	四
----------	---

一、全合衆國ノ部	四
----------	---

(一) 輸移入植物檢疫事務大要	四
-----------------	---

(二) 植物檢疫法	七
-----------	---

(三) 植物檢疫法施行規則	一四
---------------	----

(四) 種子輸入取締法	二八
-------------	----

二、「カリフォルニア」州ノ部	三〇
----------------	----

(一) 輸移入植物檢疫事務大要	三〇
-----------------	----

(二)	加州檢疫法	三二
三、	布哇ノ部	三六
(一)	輸入農產物檢疫事務大要	三六
(二)	農林業獎勵保護ニ關スル條例	三八
(三)	植物輸入取締ニ關スル律令ノ要旨	四九
(四)	果實輸入取締ニ關スル規則	五五
(五)	病害蟲及有害動物輸入取締ニ關スル規則	五六
(六)	米穀輸入取締ニ關スル規則	五七
第二、	北米英領加奈陀	五八
(一)	輸入植物檢疫事務大要	五八
(二)	病害蟲法施行規則	六三
(三)	萎黃病及癌腫病豫防法	六九
(四)	英領「コロム比亞」州病害蟲取締規則	七三

第三、佛蘭西共和國……………八二

- (一) 輸出入植物檢疫事務大要……………八二
- (二) 國際葡萄害蟲取締協約ニ基ク規則……………八三
- (三) 北米合衆國產植物及果實ノ輸入又ハ經由禁止ニ關スル命令……………八九
- (四) 馬鈴薯輸入取締ニ關スル命令……………九〇
- (五) 牧草種子輸入取締ニ關スル命令……………九〇
- (六) 牧草種子輸入取締ニ關スル命令ニ基ク規則……………九一

第四、獨逸帝國……………九四

- (一) 輸出入植物檢疫事務大要……………九四
- (二) 葡萄栽培場及園藝場ノ植物並其ノ他ノ物資輸出入禁止ニ關スル勅令……………九五
- (三) 同上勅令ニ關スル布告……………九八
- (四) 國際葡萄害蟲協約ニ加入セサル國ヨリノ有根植物輸入取締ニ關スル勅令……………一〇一
- (五) 同上勅令ニ關スル布告……………一〇二

(六)	園藝場ヨリノ植物其ノ他ノ物資輸入取締ニ關スル布告	一〇四
(七)	亞米利加產生植物及生果實輸入禁止ニ關スル勅令	一〇五
(八)	日本產生植物及生果實輸入禁止ニ關スル勅令	一〇六

第五、英領濠洲聯邦

一、全濠洲聯邦ノ部	一〇九
(一) 輸出入植物檢疫事務大要	一〇九
(二) 濠洲聯邦檢疫法抄録	一一〇
(三) 濠洲聯邦檢疫法施行規則抄録	一一三
(四) 馬鈴薯輸入禁止ニ關スル布告	一一三
二、「ガイクトリア」州ノ部	一一三
(一) 輸移入植物檢疫事務大要	一一三
(二) 植物病蟲害法	一一五
(三) 植物病蟲害法施行規則	一四四

三、南濠洲ノ部	一四九
---------	-----

(一) 輸入植物檢疫事務大要	一四九
----------------	-----

(二) 移入植物病蟲害取締規則	一五〇
-----------------	-----

附、「ニュージールランド」州ノ部	一五六
------------------	-----

(一) 輸入植物檢疫事務大要	一五七
----------------	-----

(二) 果實及植物輸入取締規則	一五八
-----------------	-----

乙、本邦輸入植物ニ關係アル重要病害蟲	一八三
--------------------	-----

概 説	一八三
-----	-----

(一) 外國ニ於テ加害多キ病害蟲ニシテ未タ本邦ニ其ノ發生ヲ認メサル主ナル種類	一八四
--	-----

(二) 輸入病害蟲ニシテ目下加害著シキモノ、實例	一九四
--------------------------	-----

(三) 輸入病害蟲ニシテ未タ著シク蔓延セサルモノ、實例	一九九
-----------------------------	-----

丙、植物類ノ本邦ニ於ケル輸移出入狀況	二〇三
--------------------	-----

概 説……………二〇三

(一)	植物類國別港別輸移入額	……………	二〇四
(二)	植物類國別港別輸移入額	……………	二〇七
(三)	植物類港別輸移出入綜合表	……………	二二二
(四)	主要ナル港ニ於ケル植物種類別輸移入額	……………	二二四
(五)	横濱港ニ於ケル植物名稱別輸出入額	……………	二四七

輸出入植物取締ニ關スル參考資料

甲、諸外國ニ於ケル輸出入植物取締事務概要

概 説

世界各國農林業ノ植物病害蟲ニ依リ被ル損害ハ統計ノ依ルヘキモノナシト雖巨額ニ達スヘキヤ論ナシ而シテ其ノ損害ハ農林業ノ發達ト共ニ次第ニ増加スルノ傾向アルハ明ナル事實ニシテ特ニ農作物ノ如ク其ノ品種ヲ改良シ之ヲ肥培保護スル以上亦自然ノ趨勢ナリト謂フヘシ加フルニ世界交通ノ進歩ニ伴ヒ各國共植物ノ輸出入頻繁ニシテ爲ニ期セスシテ新病害蟲ヲ輸入固定セシメ病害蟲ノ種類ヲ増加シ農林業ノ被ル病害益々増大スル傾向アルノミナラス屢々恐ルヘキ大害蟲ヲ輸入シテ不測ノ慘害ヲ惹起シタル例甚タ夥カラサルヲ以テ農林業ノ發達セル諸國ニ在リテハ植物病害蟲害豫防ニ關シ特ニ研究機關ヲ設ケ國內ニ於ケル豫防方法ノ進歩ヲ計ルト共ニ法令ヲ制定シテ輸入植物ノ取締ヲ施行シ新病害蟲ノ輸入防止ヲ企ツルモノ甚タ多シ今輸入植物取締ニ關スル法令ヲ發布シタル諸國ヲ最初ノ發布年度順ニ列記スレハ次ノ如シ

但シ此ノ外調査漏ノ國又ハ該年度ニ於テ發布シタル法令ヲ撤廢シタルモノ無キヲ保セス且其ノ法令ハ其ノ後改正サレタルモノ尠カラス

一八七三年

獨逸

一八七八年

佛蘭西、奧太利洪牙利、葡萄牙、瑞西

一八八二年

「ルクセンベルヒ」、白耳義

一八八四年

「セルヴィア」、和蘭

一八八五年

英領南濠洲

一八八八年

伊太利

一八九一年

西班牙

一八九二年

「ルーマニア」

一八九四年

英領「コロムビア」州

一八九五年

米國「ジョージア」州

一八九六年

英領喜望峯、英領「ヴィクトリア」州、英領「クキンズランド」州、英領

「ニュージーランド」州

一八九七年

米國「ケンタツキー」州、米國「コロラド」州、米國北「カロライナ」州

一八九八年

米國「アイオワ」州、米國「メリーランド」州、加奈陀「オンタリオ」州、英領「タスマニア」島、英領西濠洲

一八九九年

米國「イリノイス」州、米國「インディアナ」州、米國「モンタナ」州、米國「オレゴン」州、土耳其

一九〇一年

米國「ミズリー」州、米國西「ヴァージニア」州、米國「デラウェア」州

一九〇二年

米國「マサチューセッツ」州、米國「ニューヨーク」州、米國「オハイオ」州

一九〇三年

米國「布哇島」、米國「ニューハンプシャイアー」州、米國「ニューゼルシー」州

一九〇四年

米國南「カロライナ」州、米國「ヴァージニア」州、米國「アラバマ」州、米國「アルカンサス」州、米國「コンネクチカット」州、米國「ミネソタ」州、米國「ロード」島

一九〇五年

米國「メイン」州、米國「ペンシルヴァニア」州、米國「ユータ」州、米國「ワシントン」州、米國「ワイオミング」州、米國「オクラホマ」州、米國「ネシー」州、米國「テキサス」州

一九〇八年

英領濠洲聯邦

一九一二年

北米英領加奈陀、北米合衆國

斯ノ如ク諸國ニ於テ輸入植物ノ檢疫ヲ施行スルト共ニ農產物ノ輸出國ニ於テハ自國農林產物ノ輸出獎勵ノ爲メ輸出檢疫證明ヲ爲スモノ尠カラス特ニ輸出國政府ノ直轄事業トシテ輸出植物ノ檢疫證明ヲ施行スル國次ノ如シ

但シ此ノ外調査漏ナキヲ保セス

和 蘭 白 耳 義 佛 蘭 西 英 吉 利 愛 蘭 土

瑞 西 「バーミンゲ」 「グワデマラ」 丁 抹 獨逸各邦

備考 佛國、埃洪國、瑞西、葡萄牙、「ルクセンメルヒ」、「セルヴィア」、和蘭、伊太利、西班牙、「ルーマニア」ノ法令
發布年度ハ便宜國際葡萄害蟲取締協約加入ノ年度ニ依リ記入セリ

第一 北米合衆國

一 全合衆國ノ部

(一) 北米合衆國ニ於ケル輸入植物檢疫事務大要

北米合衆國ハ從來各州ニ於テ法令ヲ制定シ輸入植物ノ病害蟲取締ヲ施行シ中央政府亦大ニ之ニ

對シ盡力シツ、アリシト雖屢々新病害蟲ノ輸入固定スルモノアリテ危險ナル病害蟲ノ次第二増加スルニ至リシハ事實ナリ是レ主トシテ各州ニ於ケル植物檢疫方法ノ區々ナルト且ハ「フロリダ」、「カンサス」、「ネブラスカ」、「バーモント」、「ネヴアタ」、「アリゾナ」、「ニューメキシコ」ノ七州未タ檢疫法令ヲ制定スルニ至ラサリシニ起因スルモノニシテ最近中央政府カ直接檢疫ヲ施行シツ、アリシ「コロムビア」府ニ於テ最多ク病害蟲ノ輸入ヲ防止シ海岸州ニシテ且植物檢疫法令ヲ發布セサル「フロリダ」州ニ於テ最多クノ危險病害蟲ヲ輸入固定セシメタル事實ハ明ニ輸入植物檢疫施行ノ效果ヲ示シ北米合衆國植物檢疫法發布ノ動機トナリ而モ海外ノ病害蟲ハ其ノ原產地ニ於ケル加害狀況甚タ輕少ナリトスルモ新天地ニ入りテハ原產地ニ於ケル天敵ノ抑壓ヲ免レ偶々其ノ氣候發生ニ適シ想像外ノ慘害ヲ逞ウスルモノ業ニ既ニ「イセリア」介殼蟲、「デプシー」蛾等其ノ例示スヘキモノ尠カラサルカ故ニ海外ニ於ケル病害蟲ニシテ未タ國內ニ發見セサルカ又ハ廣ク蔓延セサル種類ハ之カ輸入ヲ防止スルハ最重要ナル病蟲害豫防方法ナリト唱導セラル、ニ至リ千九百十二年八月二十日議會ハ遂ニ植物檢疫法案ヲ議決シ同國農務省ニ五人ノ委員ヨリ成ル聯合園藝部ヲ設ケ國內五十三箇所ニ植物檢疫官ヲ駐在セシメ國庫ヨリ年々二萬五千弗ヲ支出シ全國ニ互リ輸入植物ノ檢疫ヲ施行スルコト、ナレリ

千九百十二年八月二十日認可ノ植物檢疫法ニハ試験研究ノ爲ニ農務省ニ於テ農務大臣ノ定メタル規定ニ依リ輸入スル場合ノ外輸出國政府ニ於テ檢疫證明ヲ施行シ本法ニ適合スルモノニ限リ植物ノ輸入ヲ許可シ檢疫證明ヲ施行セサル國ヨリノ植物輸入ニ關シテハ農務大臣ニ其ノ權能ヲ委任シタリ且又植物檢疫ヲ施行スル國ト雖農務大臣ニ於テ必要ト認メタル場合ハ國又ハ地方ヲ限リ一定ノ植物ノ輸入ヲ禁止シ得ルコトヲ規定セリ而シテ千九百十三年三月四日同法ヲ改正シ農務省ハ試験研究ノ目的ニ供用スル場合ニ限リ農務大臣ノ定メタル規定ニ依リ農務大臣カ必要ト認メ國又ハ地方ヲ限リ輸入ヲ禁止シタル植物ト雖輸入シ得ル規定ヲ追加セリ

植物檢疫法發布ノ結果千九百十二年九月十八日植物檢疫法施行規則ヲ發布シタリ同規則ニハ輸出國ニ於テ檢疫證明ヲ施行セサル場合ト雖輸入港ヲ指定シテ植物檢疫官ノ檢疫ノ結果病蟲害ノ虞ナキモノト認メラレタル植物ハ輸入シ得ルコトヲ規定セリ然レトモ同施行規則ハ同年十二月三日ニ改正シ此ノ規定ヲ訂正シテ千九百十三年七月一日以後ハ試験研究ノ目的ニ供用スルモノ、外輸出國政府ニ於テ輸出植物ノ檢疫證明ヲ施行セサル場合ハ全然其ノ輸入ヲ禁止スルコト、ナレリ千九百十三年五月二十一日更ニ輸入ニ關スル諸手續ヲ改正シタル外歐洲及亞細亞ヨリ五本ノ針葉ヲ有スル松ノ輸入ヲ禁止スル規定ヲ追加シ「コロムビア」府ニ檢疫官ヲ駐在セシメ植物檢疫官駐在所ヲ

五十四箇所トセリ更ニ同年七月十一日輸出國ニ於ケル檢疫證明疎漏ナルトキハ其ノ國ヲ檢疫證明ヲ施行セサルモノト看做ストノ規定ヲ追加セリ

(二) 北米合衆國植物檢疫法(一九二二年八月二十日認可
一九二三年三月四日改正)

植物及植物生産物ノ輸入取締、植物病害及蟲害ニ對スル遮斷區域ノ設定
及監督權ヲ農務大臣ニ附與スルコト、果實、植物及蔬菜運搬ノ許可及
取締其ノ他ニ關スル法律

北米合衆國上下兩議院ニ於テ議會ノ議決ヲ經テ左ノ法律ヲ制定セリ

第一條 農務大臣ノ定メタル條件及規定ニ依リテ農務大臣ヨリ許可證ノ交付ヲ受ケ且農務大臣ノ定メタル方法及形式ニ依リ輸出國ノ當該官吏ノ充分ナル檢疫ノ結果全ク植物病害又ハ蟲害ノ虞ナキコトヲ信スル旨ヲ記載セル檢疫官ノ檢疫證明書ヲ添付スルニ非サレハ何人ト雖植物ヲ合衆國ニ輸入シ又ハ輸入セシムルコトヲ得ス

植物ヲ本法ニ規定セル條件及規定ニ適合シタルモノナルトキハ農務大臣ハ輸入ノ許可證ヲ交付スヘシ

農務省ハ試験又ハ研究ノ目的ニ供用セムトスルトキハ農務大臣ノ定メタル條件及規定ニ依リ植

物ヲ輸入スルコトヲ得

植物ノ檢疫ニ付キ官設ノ機關ヲ有セサル國ヨリ植物ヲ輸入スルニハ農務大臣ノ定メタル條件及規定ニ依ルヘシ

第二條 植物カ輸入港ニ到著シタルトキハ大藏大臣ハ直ニ其ノ旨ヲ農務大臣ニ報告スヘシ

輸入港ニ於テ植物ヲ受取りタル者ハ輸入後且輸入港ヨリ之ヲ船積又ハ運搬スル前遲滞ナク農務大臣若ハ其ノ指定ニ係ル植物ノ送付地タル州(State)、縣(Territory)又ハ府(District)ニ於ケル當該官憲又ハ農務大臣ノ命スル所ニ依リ農務大臣及當該官憲ニ對シ荷受人ノ住所氏名、發送セムトスル植物ノ性質、數量、其ノ生産國及地名ヲ報告スヘシ

合衆國ノ州、縣又ハ府ノ當該官憲ノ檢疫ヲ經タル後ニ非サレハ何人ト雖農務大臣若ハ其ノ指定ニ係ル植物ノ送付地タル州、縣又ハ府ノ當該官憲又ハ農務大臣ノ命スル所ニ依リ農務大臣及當該官憲ニ對シ荷受人ノ住所氏名、發送セムトスル植物ノ性質、數量、其ノ生産國及地名ヲ報告セスシテ輸入ノ植物ヲ合衆國ノ州、縣又ハ府ヨリ他ノ州、縣又ハ府ニ發送シ又ハ發送セシムルコトヲ得ス

第三條 框詰、箱詰、被包、籠入、俵入又ハ結束ノ植物ハ何人ト雖明白ニ且正確ニ内容ノ一般性

質、數量、植物ノ生産國及地名並發送人、所有者又ハ運送人及荷受人ノ住所氏名ヲ表記スルニ非サレハ之ヲ合衆國ニ輸入シ又ハ輸入セシムルコトヲ得ス

第四條 框詰、箱詰、被包、籠入又ハ結束ノ輸入植物ハ合衆國ノ州、縣又ハ府ノ當該官憲ノ檢疫ヲ經タル後ニ非サレハ何人ト雖明白ニ内容ノ一般性質、數量、荷受人ノ住所氏名、植物ノ生産國及地名ヲ表記セスシテ合衆國ノ州、縣又ハ府ヨリ他ノ州、縣又ハ府ニ發送シ又ハ發送セシムルコトヲ得ス

第五條 農務大臣ハ本法第六條ニ規定シタル植物以外ノ植物、果實、根、種子其ノ他ノ植物生産物ノ輸入ヲ制限セサリシ場合ニ於テ有害ナル植物病害又ハ蟲害カ合衆國ノ州、縣又ハ府ニ侵入スルノ虞アリト認メタルトキハ輸入ヲ制限スヘキ植物及植物生産物ノ種類並其ノ生産國及地名ヲ列記シタル決定書ヲ告示スヘシ此ノ場合ニ於テハ其ノ告示ノ撤回アル迄ハ合衆國ノ州、縣又ハ府ニ輸入シ又ハ輸入セシムル植物及植物生産物ニ付キ本法ヲ適用ス

農務大臣ハ本法第六條ニ規定シタル植物以外ノ植物、果實、根、種子其ノ他ノ植物生産物ノ輸入ヲ制限セサリシ場合ニ於テ有害ナル植物病害又ハ蟲害カ合衆國ノ州、縣又ハ府ニ侵入スルノ虞アリト決定スル前ニ豫メ之ヲ公告シ農務大臣ノ定メタル規定ニ依リ利害關係人又ハ其ノ代理

人ヲ出頭陳述セシメ公ノ意見ヲ徴スヘシ

第六條 本法ニ於テ植物ト稱スルハ露地栽培ノ園藝植物(all field-grown florists' stock)、樹木(trees, shrubs)、蔓性植物(vines)、挿木(cuttings)、接穗(grafts, scions)、接芽(buds)、果樹及裝飾用ノ樹木ノ種子(fruit pits and other seeds of fruit and ornamental trees or shrubs)、其ノ他ノ植物及其ノ部分竝其ノ生産物ニシテ繁殖用ニ供スルモノ(other plants and plant products for propagation)ヲ總括ス但シ普通作物、特用作物、牧草、蔬菜及花卉ノ種子(field, vegetable, and flower seeds)、草本植物(bedding plants, and other herbaceous plants)、根及地下莖(bulbs, and roots)ハ此ノ限ニ在ラス

第七條 農務大臣ハ從來合衆國ニ存セス又ハ未タ廣ク蔓延セサル植物又ハ果實ノ病害又ハ蟲害ノ國內ニ侵入スルヲ防止スル爲其ノ病害又ハ蟲害ノ存スル國又ハ地方ヨリ植物、果實、蔬菜、根、種子其ノ他ノ植物生産物ノ輸入ヲ禁止スルノ必要アリト認メタルトキハ國及地名竝植物ノ種類又ハ植物、果實、蔬菜、根、種子其ノ他農務大臣ノ指定スル植物生産物ノ種類ヲ列記シテ其ノ決定書ヲ告示スヘシ此ノ場合ニ於テハ其ノ告示ノ撤回アル迄ハ何用ニ供スルヲ問ハス決定書記載ノ國又ハ地方ヨリ決定書列記ノ植物、果實、蔬菜、根、種子、其ノ他ノ植物生産物ヲ輸入ス

ルコトヲ得ス又何人ト雖該告示ノ撤回アル迄ハ決定書列記ノ植物、果實、蔬菜、根、種子其ノ他ノ植物生産物ハ何用ニ供スルヲ問ハス輸出國ノ檢疫證明書ヲ添付スルモノト雖決定書記載ノ國又ハ地方ヨリ之ヲ輸入シ又ハ輸入セシムルコトヲ得ス

農務大臣ハ本條記載ノ物件ヲ合衆國ヘ輸入スルコトヲ禁止スルノ必要上前項ノ決定書ヲ告示スル前豫メ之ヲ公告シ農務大臣ノ定メタル規定ニ依リ利害關係人又ハ其ノ代理人ヲ出頭陳述セシメ公ノ意見ヲ徵スヘシ

本條ノ輸入禁止ニ關スル規定ハ松ノ赤澁病 (White-pine blister rust) (馬齡薯癌腫病 (Potato wart) 及メヂタレニアン實蠅 (Mediterranean fruit fly) ニ對シテハ本法議決ノ日ヨリ之ヲ適用ス

農務省ハ爾後千九百十二年八月二十日公布植物檢疫法第七條ニ依リ輸入ヲ禁止セラレタル植物、果實、蔬菜、根、種子其ノ他ノ植物生産物ト雖試驗又ハ研究ノ目的ニ供用スル場合ハ農務大臣ノ定メタル條件及規定ニ依リ之ヲ輸入スルコトヲ得

第八條 農務大臣ハ從來合衆國ニ存セス又ハ未タ廣ク蔓延セサル危險ナル植物病害又ハ蟲害カ合衆國ノ州、縣又ハ府ニ存在スト認メタルトキハ其ノ州、縣、府其ノ他ノ區域ヲ遮斷スヘシ此ノ場合ニ於テハ農務大臣ハ遮斷區域内ニ於テ又ハ其ノ區域ヲ通過シテ營業スル運送業者ニ對シ遮

遮斷區域ノ設定ヲ通告シ且其ノ區域内ニ於テ適當ト認ムル新聞紙ニ公告スヘシ

遮斷公告記載ノ植物、果實、蔬菜、根、種子其ノ他ノ植物生産物ハ後ニ規定シタル場合ヲ除クノ外何人ト雖遮斷セラレタル州、縣、府其ノ他ノ地域ヨリ他ノ州、縣又ハ府内ニ又ハ之ヲ通過シテ運搬シ若ハ運送業者ニ發送シ又ハ運搬發送セシムルコトヲ得ス又運送業者ハ之ヲ運送スル爲ニ收受スルコトヲ得ス

遮斷公告記載ノ植物、果實、蔬菜、根、種子其ノ他ノ植物生産物ハ何用ニ供スルヲ問ハス農務大臣ノ定メタル方法、形式又ハ條件ニ依ルノ外遮斷セラレタル州、縣、府其ノ他ノ地域ヨリ他ノ州、縣又ハ府内ニ又ハ之ヲ通過シテ移動シ又ハ移動セシムルコトヲ得ス

農務大臣ハ遮斷公告記載ノ植物、果實、蔬菜、根、種子其ノ他ノ植物生産物ヲ何用ニ供セラルルヲ問ハス遮斷セラレタル州、縣、府其ノ他ノ地域ヨリ他ノ州、縣又ハ府内ニ又ハ之ヲ通過シテ發送又ハ運搬スルコトヲ許可スルコトニ付キ其ノ檢疫、消毒、證明及發送運搬ノ方法、形式ヲ定メタル規定ヲ制定公布スヘシ但シ農務大臣ハ遮斷區域設定ノ公告ト同時ニ規定公布ノ旨ヲ告示スヘシ

農務大臣ハ本條ニ依リ州、縣、府其ノ他ノ地域ヲ遮斷スル決定書ヲ公布スル前豫メ之ヲ告示シ

農務大臣ノ定メタル規定ニ依リ利害關係者又ハ其ノ代理人ヲ出頭陳述セシメ公ノ意見ヲ徵スヘシ

第九條 本法施行ノ爲必要ナル規定ハ農務大臣之ヲ制定公布ス

第十條 本法ノ規定ニ違反シ又ハ本法若ハ農務大臣ノ定メタル規定ニ基ク證明書ヲ偽造、變造、毀損又ハ棄却シタル者ハ輕罪犯トシ裁判所ノ判決ニ依リ五百弗以下ノ罰金若ハ一年以下ノ禁錮又ハ五百弗以下ノ罰金及一年以下ノ禁錮ニ處ス但シ其ノ情ヲ知ラスシテ植物又ハ植物生産物ヲ遮斷セラレタル合衆國ノ州、縣又ハ府ヨリ他ノ州、縣又ハ府内ニ又ハ之ヲ通過シテ運送シ又ハ運送ノ爲收受シタル運送人ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

合衆國ノ檢事ハ農務大臣ノ告發其ノ他ノ方法ニ依リ本法違反ノ行爲アリタル事實ヲ知リタルトキハ必ス之ヲ起訴スヘシ

第十一條 本法ニ於テ「人」ト稱スルハ各場合ニ於ケル單數、複數ヲ含ミ團體、會社、會又ハ協會ヲ總稱ス

團體、會社、會又ハ協會ノ爲ニ行爲ヲ爲シ又ハ其ノ使用人タル役員、代理人其ノ他ノ行爲、怠慢又ハ過失カ其ノ業務又ハ事務ノ範圍内ニ在ルトキハ本法ノ適用ニ付テハ團體、會社、會又ハ

協會モ亦其ノ責ニ任スヘキモノトス

第十二條 本法ノ規定ヲ施行スルノ目的ヲ以テ農務大臣ハ昆蟲局、農産局及森林課ヲ包括スル農務省ノ現在ノ局課ヨリ五名ノ委員ヨリ成ル聯合園藝部ヲ指定スヘシ但シ委員ハ各局課ヨリ二名以内ヲ指定スルモノトシ特別ノ手當ヲ受ケサルモノトス

第十三條 別ノ費目ニ計上セラレサル國庫金ノ内二萬五千弗ハ本法施行ノ目的ヲ以テ農務大臣指定ノ費目中ニ計上スルコトヲ得

第十四條 本法ハ別ニ定メタルモノヲ除クノ外千九百十二年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

(三)

植物檢疫法施行規則

一九一二年九月十八日發布
一九一二年十二月三十一日改正
一九一三年五月三十一日再改正
一九一三年七月十七日再々改正

一、本法名稱ニ關スル規定

千九百十二年八月二十日認可千九百十三年三月四日改正ノ植物及植物生産物輸入取締、植物病害及蟲害ニ對スル遮斷區域ノ設定及監督權ヲ農務大臣ニ附與スルコト、果實、植物及蔬菜運搬ノ許可及取締其ノ他ニ關スル法律ヲ植物檢疫法ト稱ス

二、定義ニ關スル規定

本法ニ植物ト稱スルハ露地栽培ノ園藝植物、樹木、蔓性植物、挿木、接穗、接芽、果樹及裝飾用

樹木ノ種子、其ノ他ノ植物及其ノ部分並其ノ生産物ニシテ繁殖用ニ供スルモノヲ含ム但シ普通作物、特用作物、牧草、蔬菜及花卉ノ種子、草本植物、根及地下莖ヲ除ク

次ノ植物ハ以上ニ規定シタル植物ニ包含セラル、モノトス

果樹 (fruit trees)、果樹砧木 (fruit tree stocks)、核果樹 (nut trees)、葡萄樹 (grape vines)、叢生果樹 (bush fruits)、薔薇 (roses)、薔薇砧木 (rose stocks)、森林用及裝飾用ノ樹木 (落葉樹及常磐樹共) [forest and ornamental trees and shrubs (both deciduous and evergreen)]、露地栽培ノ園藝植物 (field-grown froists' stock)、挿木、嫩枝、實生 (cuttings, scions, or seedlings)、果樹及裝飾用樹木ノ種子 (fruit pits and other seeds of fruit and ornamental trees or shrubs)、前記以外ノ植物及植物生産物ニシテ繁殖用ニ供スルモノ (other plants and plant products for propagation not otherwise listed)

繁殖用栽植用、ノ木質植物及其ノ部分ハ本法ニ所謂植物ナリトス
露地栽培ノ園藝植物トハ、年中又ハ或ル期間溫室外ニ普通ノ方法ニ依リ栽培サレタルモノヲ謂フ

草本植物トハ年々枯衰シテ根部ノミ殘ルモノ (時トシテ全部枯死ス) 即チ柔軟ナル多汁ノ植物ヲ

謂フ

三、植物輸入許可申請ニ關スル規定

植物ヲ輸入セムトスル者ハ先ツ輸出者ノ住所氏名、生産地名、輸入港、許可書ヲ受領スヘキ合衆國ニ於ケル輸入者ノ住所氏名ヲ記載シタル申請書ヲ聯合園藝部ニ提出スヘシ

輸入許可申請ハ植物ノ船積以前ニ爲スヘシ若輸入者ノ過失ニ非スシテ植物カ許可書交付以前ニ到着シタル場合ハ許可書交付迄二十日以内ニ限り輸入者ノ責任及負擔ニ於テ税關ニ保留ス

申請ハ電信ニ依リ行フコトヲ得但シ其ノ場合ニ於テモ以上ニ規定シタル事項ヲ具備スヘシ

輸入港トハ植物ノ輸入手續ヲ了ヘ諸掛ヲ支拂フヘキ港ヲ謂フ故ニ必スシモ到着港ヲ指スモノニ在ラス

規定第二ニ定義サレタル植物以外ノ植物ニシテ且特殊ノ檢疫ヲ受クルヲ要セサル種子及植物ハ輸入許可ノ申請ヲ爲スコトナク且又植物檢疫法ノ條項ニ依ルコトナク輸入スルコトヲ得

合衆國ニ搬入スル植物ニシテ保證ノ上外國へ直接轉送スヘキモノハ許可ヲ受クルノ必要ナシ

合衆國輸入植物ニシテ保證ノ上内地へ直接輸送スヘキモノハ輸入港ニテ輸入許可ヲ受クヘシ

申請書様式ヲ二種トス一ハ規定第六及第七ノ植物檢疫ヲ施行スル國ヨリ植物ヲ輸入スル場合、他

ハ規定第六及第七ノ植物檢疫ヲ施行セサル國ヨリ植物ヲ輸入スル場合ナリ

(植物檢疫ヲ施行スル國ヨリノ植物輸入許可申請書様式)

APPLICATION FOR PERMIT TO IMPORT NURSERY STOCK FROM COUN-
TRIES WHICH MAINTAIN NURSERY STOCK INSPECTION.

To the Federal Horticultural Board, Washington, D.C.191 .

SIRS : A permit is requested for the importation of nursery stock, including the following
pines.....
(Scientific names to be given.)

.....
during the period....., 191 , to June 30, 191
from.....

(Name and address of exporter.)
Grown in the country of....., locality of..... Port of entry.....

.....
Name and address of person (either applicant or his agent or broker, to whom permit should be
mailed.....
.....

Very respectfully,

(Name of Applicant.)

.....
(Address.)

輸入數量ハ申請書ニ記載スルヲ要セス

松ヲ除ク外ノ輸入植物ノ性質ニ關シテハ申請書ニ記載スルヲ要セス但シ規定第八ノ事項ハ完全ニ記載スヘシ

松ノ場合ニハ學名ヲ申請書ニ記載スヘシ五本ノ針葉ヲ有スル松ハ總テ之ヲ歐洲及亞細亞諸國ヨリ輸入スルコトヲ嚴禁ス(一九一三年五月二十一日檢疫告示第七參照)

(植物檢疫ヲ施行セサル國ヨリノ植物輸入許可申請書樣式)

APPLICATION FOR PERMIT TO IMPORT NURSERY STOCK FROM COUNTRIES WHICH DO NOT MAINTAIN NURSERY STOCK INSPECTION.

.....191 .

To Federal Horticultural Board, Washington, D.C.

SIRS: A permit is requested for the importation, for experimental purposes, of the nursery stock described below, during the period....., 191 . to June 30, 191 .

Quantity.	Exact designation of plants to be imported.
.....	
.....	
.....	
.....	

.....	
.....	
.....	
.....	
.....	

Name and address of exports.....

Country where grown.....

Locality where grown.....

Port of entry.....

Name and address of person (either applicant or his agent or broker) to whom permit should be mailed.....

Very respectfully,

.....
(Name of applicant.)

.....
(Address.)

四、條件附交付ニ關スル規定

植物カ所要輸入許可書到着以前ニ輸入港ニ著荷シタルトキハ荷送狀記載價額ノ二倍ノ金高ヲ保證金トシ(保證金高ハ如何ナル場合ニテモ二十弗以下タルヲ得ス)著荷ノ日ヨリ二十日以内ニ該荷物

ヲ税關長ニ返付スルコト及前記ノ期間内或ハ所要許可書ノ到着スル迄該輸入港ヨリ其ノ荷物ヲ他ニ搬出セサルコトヲ保證スル場合ハ該荷物ヲ輸入者、荷受人又ハ其ノ代理人ニ送付スルコトアルヘシ又輸入者、荷受人或ハ其ノ代理人ノ希望ニ依リ全然輸入者ノ負擔ト責任トノ下ニ輸入許可書交付迄税關内ニ保管スルコトアルヘシ

五、植物輸入許可ニ關スル規定

植物檢疫ヲ施行スル國ヨリノ植物輸入申請ニ對シ農務大臣カ許可シタル上ハ許可書ヲ三重ニ發送ス其ノ一部ハ申請者ニ交付シ輸入植物到着ノ際許可書ニ記名セル輸入港ノ税關官吏ニ示ス爲ニ保存セシム他ノ一部ハ輸入港ノ税關長ニ郵送ス而シテ第三ノ一部ハ申請書ニ附隨セシム許可有効期間ノ開期ハ之ヲ許可書ニ明記ス總テ許可有効期間ハ次ノ六月三十日ヲ以テ終了スルモノトス植物檢疫法第七條ニ依リ農務大臣カ輸入ヲ禁止シタル植物及植物生産物ヲ故意ニ合衆國ニ輸入シタル輸入者或ハ生産者ニ對シテハ輸入許可ヲ取消シ又ハ拒絕スルコトアルヘシ植物檢疫ヲ施行スル國ヨリノ植物輸入許可書ハ左ノ様式ニ依リ輸入港ノ税關長ニ送付ス

UNITED STATES DEPARTMENT OF AGRICULTURE

FEDERAL HORTICULTURAL BOARD

WASHINGTON, D. C.

PERMIT TO IMPORT NURSERY STOCK FROM COUNTRIES WHICH MAIN-
TAIN NURSERY STOCK INSPECTION.

Valid....., 191 , to June 30, 191 .

To the Collector of Customs,....., 191 .

You are hereby authorized, so far as the jurisdiction of the Department of Agriculture is concerned, to permit the entry under the plant quarantine act, approved August 20, 1912, of any nursery stock the origin and destination of which is specified below, except five-leaved pines from any country of Europe or Asia, provided the invoice of each shipment is accompanied by an original certificate of inspection issued by a duly authorized official of the country from which the shipment is made, and each container bears a copy of this certificate of inspection, and, further, that each container is marked in conformity with said act and the regulations thereunder.

Name and address of exporter.....

Country and locality where grown.....

Name and address of importer.....

Respectfully,

D. F. Houston,

Secretary of Agriculture.

Counter Signed :

1141

.....
Chairman of board

.....
Permit clerk.

植物檢疫ヲ施行セサル國ヨリノ植物輸入許可書ハ左ノ様式ニ依リ輸入港ノ税關長ニ送付ス

UNITED STATE DEPARTMENT OF AGRICULTURE
FEDERAL HORTICULTURAL BOARD

WASHINGTON, D C.

PERMIT TO IMPORT NURSERY STOCK FROM COUNTRIES WHICH DO NOT
MAINTAIN NURSERY STOCK INSPECTION.

Valid....., 191 , to June 30, 191 .

To the Collector of Customs,....., 191 .

You are hereby authorized, so far as the jurisdiction of the Department of Agriculture is concerned, to permit the entry under the plant quarantine act, approved August 20, 1912, of the nursery stock described herein only upon receipt of notice in writing from an inspector of the Department of Agriculture that such nursery stock has been inspected by him or under his direction and found or believed to be free from plant diseases and insect pests: *Provided*, That such nursery stock, when found to be infested, may be delivered to the importer or consignee in bond for treatment in accordance with regulation 6 under said act.

Quantity.	Exact designation of plants to be imported.
.....	
.....	
.....	
.....	
.....	
.....	
.....	
.....	
.....	

Name and address of exporter.....

Country and locality where grown.....

Name and address of importer.....

.....

Respectfully,

D. F. Houston,

Secretary of Agriculture.

Counter Signed :

.....

Chairman of board,

.....

Permit clerk.

六、植物輸入ニ關スル規定

植物檢疫ヲ施行スル國ヨリ植物ヲ輸入セムトスル場合ハ輸出國ニ於ケル正式ニ權限ヲ附與サレタル官憲ニ依リ發行セラレ且其ノ檢疫官ニ依リ又ハ其ノ命ノ下ニ充分ニ檢疫サレ有害ナル植物病害及蟲害ノ虞ナキコトヲ確メ或ハ信スル旨ヲ記載セラレタル原證明書ヲ荷送狀ニ添附シ且其ノ寫證明書ヲ各荷造毎ニ添附スルニ非サレハ輸入ヲ許可スルコトナシ十月一日ヨリ五月三十一日迄ニ輸出サルヘキ植物ハ十月一日以後ニ檢疫ヲ行ヒ六月一日ヨリ九月三十日迄ニ輸出サルヘキモノハ荷造ノ際檢疫ヲ行フヘシ

植物檢疫ヲ施行セサル國ヨリノ植物ハ試驗ノ目的ニ供用スル場合ニ限り特殊ノ條件ノ下ニ數量ヲ制限シ特ニ指定シタル輸入港ヨリ合衆國ニ輸入スルコトヲ許可ス（規定第五參照）但シ農務省ノ檢疫官ニ依リ檢疫セラレ該植物カ植物病害及蟲害ノ虞ナキコトヲ認メタル後ニ非サレハ輸入者或ハ荷受人ニ之ヲ送附スルヲ得ス

前項ノ植物ニシテ聯合國藝部ニ於テ消毒方法ニ依リ消毒シ得ルモノト判斷シタルモノハ荷送狀記載價額ノ二倍ノ金高ヲ保證金トシ（保證金高ハ如何ナル場合ニモ二十弗以下タルヲ得ス又「ナツメジュロ」及「ナツメジュロ」枝條ノ場合ハ該植物ノ一個毎ニ一弗以下タルヲ得ス）著荷ノ日ヨリ

四十日以内ニ該植物ヲ稅關長ニ返送スルコト及該植物カ適當ニ處理セラレタルコトヲ證スル書類ヲ農務省檢疫官ヨリ稅關長ニ送附セラル、迄該植物ヲ輸入港ヨリ搬出セサルコトヲ條件トシテ之ヲ輸入者或ハ荷受人又ハ其ノ代理人ニ送附スルコトヲ得若該植物カ前項檢疫ノ結果聯合園藝部ニ於テ植物病害及蟲害ヲ消毒方法ニ依リ消毒シ能ハスト判斷シタル場合ハ輸入ヲ拒絕ス檢疫ニ要シタル保管料、運搬費、人夫等ハ檢疫官ノ職務ニ屬セサル限り全部輸入者ノ負擔トス

輸入植物ノ荷造中ニ輸入禁止物品ノ含マレタルトキハ其ノ荷造ノ輸入ヲ拒絕ス

輸入植物ノ框、箱其ノ他ノ容器或ハ包裝ニハ各別ニ明白ニ且正確ニ輸入許可ノ番號、内容物ノ一般性質及數量、生産國及地名、輸出者ノ住所氏名、荷受人ノ住所氏名ヲ記載スヘシ

七、外國ニ於ケル檢疫證明書ニ關スル規定

原證明書及寫證明書ハ各別ニ檢疫月日、生産者或ハ輸出者ノ氏名、生産國及地名並其ノ植物ハ正式ニ權限ヲ附與セラレタル官憲ニ依リ檢疫セラレ植物病害及蟲害ナキコトヲ確メ或ハ信セラレタル旨ヲ記載スヘシ原證明書ハ輸出國ノ責任アル檢疫官憲ニ於テ署名捺印ヲ爲シ其ノ寫證明書ニハ捺印ヲ爲スヘシ

聯合園藝部ニ於テ輸出國ノ植物檢疫證明カ疎漏ナリト認メ得ヘキ事實發見サレタル場合ハ輸入許

可ヲ取消シ又ハ拒絕ス又其ノ國ハ規定ニ適合スル證據ノ提出アル迄ハ輸出植物檢疫ヲ施行セサル
モノト看做ス

大藏大臣ヲ經テ外國ニ於テ植物檢疫官憲ノ官名及氏名ヲ舉ケタル目錄ヲ各稅關長ニ備付ケシム

八、輸入者ノ著荷通告ニ關スル規定

輸入者ハ植物ノ輸入後且輸入港ヨリ搬出セサル以前ニ荷造各個ニ付キ其ノ輸入港ノ稅關長ヲ經テ
輸入許可ノ番號、植物ノ一般性質及數量、生産國及地名、輸入月日、植物ヲ發送スヘキ荷受人ノ
住所氏名及發送豫定月日ヲ農務大臣ニ通告スヘシ

同時ニ輸入者ハ農務大臣ニ差出シタル通告ノ寫ヲ植物ヲ發送スヘキ州、縣又ハ府ニ於ケル正式ニ
權限ヲ附與サレタル檢疫官又ハ他ノ官吏ニ送附スヘシ該檢疫官及官吏ノ名簿ハ稅關長或ハ「コロ
ムビア」府「ワシントン」市聯合園藝部ニ其ノ下付ヲ申請スヘシ

若輸入者カ以上ノ通告ノ手續ヲ爲サス或ハ虛偽ノ通告ヲ爲シ或ハ故意ニ植物檢疫法或ハ其ノ施行
規則ノ條項ヲ回避センカ爲ニ植物ニ虛偽ノ符票ヲ貼付スルコトアルトキハ許可ヲ取消シ或ハ拒絕
スルコトアルヘシ

右ノ通告書ニ記載セル荷受人カ州、縣又ハ府ニ於ケル正式ニ權限ヲ附與サレタル檢疫官又ハ官吏

ニ依リ未タ檢疫セラレサル前ニ該植物ヲ他ノ州、縣又ハ府ニ發送セムトスル場合ハ當人ハ發送以前ニ同様ノ通告ヲ農務大臣ニ又其ノ寫ヲ植物ヲ再ヒ發送スヘキ州、縣又ハ府ニ於ケル正式ニ權限ヲ附與サレタル檢疫官或ハ官吏ニ送附スヘシ

輸入植物ニシテ一度檢疫ヲ受ケタルモノハ内地產植物ノ國內移動ニ關シ課セラレタル拘束以外ノ拘束ヲ受クルコトナク内地ニ運送スルコトヲ得

九、諮問ニ關スル規定

農務大臣ガ植物檢疫法ニ規定セル植物中ニ含まレサル植物及植物生產物ノ輸入ヲ制限シ又ハ外國ヨリ植物及植物生產物ノ輸入ヲ禁止シ又合衆國ノ州、縣又ハ府ヨリ他ノ州、縣又ハ府ニ植物及植物生產物ノ運搬ヲ制限シ又ハ禁止セムトスルトキハ農務大臣ハ利害關係者ヨリ意見ヲ聽取ス其ノ際利害關係者ハ自身ニ出頭シ又ハ代理人ヲ出頭セシメテ意見ヲ陳述スヘシ意見聽取ノ豫告ハ告示其ノ他適當ト認メタル方法ニ依リテ公告ス其ノ豫告ニハ計畫サレタル事項ヲ記載シ問題ノ要旨ヲ記シ聽取ノ時日ト場所ヲ示ス

以上ノ規定ハ茲ニ決裁シ千九百十三年七月一日ヨリ施行ス

「コロムビア」府「ワシントン」市

千九百三年三月二十一日

二十八

農務大臣

デー、エフ、ヒューストン

(四) 種子輸入取締法(一九二二年八月二十四日發布)

北米合衆國上下兩議員カ千九百十二年八月二十四日議決シタルモノ左ノ如シ

第一條 本法通過六箇月以後ヨリ本法ニ於テ不純種子又ハ不適種子ト稱スル「ムラサキムマゴヤシ」、大麥「カナダナガハグサ」、「ケンタッキーナガハグサ」、「無芒」スィメノチャヒキ「草薺麥」、「オランダゲンゲ」、野玉蜀黍「カフィル」玉蜀黍、牧草用「ウシノケグサ」、亞麻子、稷、燕麥、「カモガヤ」、菜子、「マカボ」、稗麥、蘆粟「オホアハガヘリ」、小麥ノ種子及此等ヲ主要成分種子トシテ混シタル混合種子ヲ合衆國ニ輸入スルコトヲ禁ス大藏大臣及農務大臣ハ聯合シテ又ハ各自ニ此等種子ノ輸入ヲ禁スル爲ニ取締規則ヲ制定スヘシ

此等種子ハ大藏大臣制定ノ規定ニ從ヒ精選スル爲ニ保證ノ上所有者又ハ荷受人ニ返送スルコトヲ得若本法ノ純粹ナリトスル程度ニ精選シ合衆國ニ輸入セムトスルトキハ此等種子ヨリ除去シタル不純物ヲ農務大臣ノ規定シタル方法ニ依リ處理シタル後所有者又ハ荷受人ニ輸入ヲ許可スルコトヲ得

大麥、蕎麥、野玉蜀黍、「カフィール」玉蜀黍、蘆粟、亞麻子、燕麥、裸麥又ハ小麥ニシテ種子ノ目的ニ使用セサルモノ、合衆國ヲ保證ノ上運送通過スルモノ及工業用ノモノニ對シテハ本法ヲ適用セス

但シ斯ノ如キ貨物ハ千九百九年八月五日發布ノ法令條項ヲ適用ス

第二條 本法ニ於テ不純種子ト稱スルハ次ノ如キモノヲ謂フ

一 赤「オランダゲンゲ」ノ種子ニ重量百分ノ三以上ノ黃「オランダゲンゲ」ノ種子及之ニ類似ノ種子ニシテ價低キモノヲ混シタルモノ

二 紫「ムマゴヤシ」ノ種子ニ重量百分ノ三以上ノ黃「オランダゲンゲ」、有刺「オランダゲンゲ」又ハ甘「オランダゲンゲ」ノ種子ヲ混シ或ハ他ノ夾雜物ヲ混シタルモノ

三 本法ノ第一條ニ記載シタル種々ノ種子又ハ混合種子ニ重量百分ノ五以上ノ之ニ類似シテ之ヨリ低價ナル他ノ種類ノ種子ヲ混シタルモノ

但シ「白オランダゲンゲ」ト「アルシキオランダゲンゲ」、赤「オランダゲンゲ」ト「アルシキオランダゲンゲ」、「アルシキオランダゲンゲ」ト「オホアハガヘリ」トノ交雜種子ハ本條ニ於テ不純種子ト認メス

第三條 本法ニ於テ不適種子ト稱スルハ次ノ如キモノヲ謂フ

一 「オランダゲンゲ」及「ムラサキウマゴヤシ」ノ種子五グラムニ就キ一粒以上ノ莨絲子ノ種子

ヲ混シタルモノ

二 本法ノ第一條ニ記載シタル種々ノ種子又ハ混合種子ニ重量百分ノ三以上ノ雜草ノ種子ヲ混シタルモノ

第四條 何人ト雖本法ノ條項ヲ惡意ニテ犯シタルモノハ輕罪犯トシ五百弗以下百弗以上ノ罰金ニ處ス

但シ何人ト雖本法ノ條項ニ依リ工業ニ使用スル目的ヲ以テ輸入シタル穀類又ハ種子ヲ惡意ニテ種子用トシテ販賣シタルモノハ本法ノ違反者トス

二 「カリフォルニア」州ノ部

(一) 輸移入植物檢疫事務大要

北米合衆國加州ニ於テハ一八九九年園藝檢疫法(Horticulture Quarantine Law)ヲ發布シ同州ニ轉移入セラル、植物病蟲害ノ檢疫ヲ施行シツ、アリシカ不備ノ點アリテ新ニ一九一二年加州檢疫法(State Quarantine Law)ヲ制定シ同時ニ前記園藝檢疫法ヲ廢止セリ

一九一二年一月二日發布ノ加州檢疫法ハ合衆國植物檢疫法ト相俟ツテ加州ニ於ケル轉移入植物ノ病蟲ヲ取締ル現行法ニシテ之カ施行ニ關シテハ一九一一年三月二十五日發布郡園藝委員會法(An act relating to county commissioner of horticulture)及一九一一年四月二十六日發布州園藝委員會法(An act relating to the state commissioner of horticulture)ニ依リ州園藝委員會之カ任ニ當ルモノナリ

州園藝委員會ハ庶務課、檢疫課及研究課(Executive office, Quarantine division, Insectry and Pathological division)ノ三課ヨリ成リ檢疫課ニ屬スル州園藝委員以外ニ州園藝委員會ハ轉移入植物檢疫ノ爲ニ植物檢疫官、郡ニ駐在セシムヘキ監督官及臨時職員ヲ任命雇聘スルノ權並桑港市及桑港郡ヲ區域トシテ植物檢疫所設置ノ權ヲ有スルモノニシテ桑港ニ檢疫所ヲ設ケ此等職員ニ依リ嚴密ナル轉移入植物ノ病蟲害檢疫ヲ施行シツ、アリ

桑港ニ於ケル植物檢疫所ハ「フェリー、ビルディング」(Ferry Building)内ニ置カレ檢疫所長一名檢疫

官二名、書記一名並數名ノ雇員ヨリ成リ左ノ事務ヲ行フ

一 桑港ニ入港セル外國船搭載植物類ノ檢疫

一 鐵道ニ依リ加州以外ノ地ヨリ到著セル植物類ノ檢疫

一 有益蟲ノ飼育及配布

一 病害蟲輸入防止及輸入病害蟲ノ驅除ニ關スル通信往復

(二) 加州檢疫法(一九一二年一月二日發布)

第一條 加州内ニ植物及植物類 (Any nursery stock, trees, shrubs, plants, vines, cuttings, grafts, scions, buds, or fruit pits or fruit or vegetables, or seed)ヲ搬入シ又ハ搬入セシメタル者ハ該荷物カ到著シタルトキ直ニ其ノ旨ヲ州園藝委員、檢疫官若ハ其ノ郡駐在ノ監督官ニ通告シ且該荷物ヲ必要ナクシテ移動シ又ハ被害ノ虞アル個所ニ置クコトナク其ノ検査ヲ受クヘシ

該荷物到著地ニ檢疫官又ハ監督官居ラサル場合ハ州園藝委員ニ其ノ旨ヲ通告シ其ノ検査ヲ受クヘシ州園藝委員、檢疫官及監督官並州園藝委員會ノ委囑ヲ受ケタル囑託員ハ前二項ノ検査ヲ行フヘシ且植物及植物類ノ病害蟲及有害動物 (Any species of injurious insects, or their eggs, larvae or pupae or other animal or plant disease.)ノ檢疫ヲ施行スル爲ニ加州内ニ於ケル貨車、倉庫、

船舶其ノ他植物又ハ植物類ヲ積載貯藏シ又ハ積載貯藏セムトスル場所ニ臨檢スルコトヲ得
檢査ノ結果植物又ハ植物類カ病害蟲又ハ有害動物ノ被害アル又ハ附著セルヲ發見シ若ハ其ノ虞
アリタルトキハ其ノ植物又ハ植物類ヲ積載又ハ貯藏セル貨車、倉庫、船舶其ノ他ノ場所ノ借用
者若ハ所有者ハ自己ノ負擔ニテ其ノ個所ヲ完全ニ消毒スヘシ尙病害蟲又ハ有害動物ノ被害アル
又ハ附著セル若ハ其ノ虞ナル植物、植物類、包裝、土壤等ハ之ヲ完全ニ消毒シ且病害蟲又ハ有
害動物ヲ根滅セシメタル後ニ非サレハ之ヲ移動スルコトヲ得ス病害蟲又ハ有害動物ノ被害アル
又ハ附著セル若ハ其ノ疑アル植物又ハ植物類ハ廢棄スルカ若ハ輸出國ニ積戻スヘシ且完全ニ消
毒シ檢疫官憲ノ許可ヲ得タル後ニ非サレハ該植物又ハ植物類ニ接觸セル物品又ハ病害蟲又ハ有
害動物ノ被害アル若ハ附著セル又ハ其ノ疑アル物品ヲ貨車、倉庫、船舶其ノ他該植物又ハ植物
類ヲ積載又ハ貯藏セル場所ヨリ移動スルコトヲ得ス

第二條 加州内ニ搬入スル植物又ハ植物類ノ各荷造(Each carload, case, box, package, crate, bale, or
bundle)ニハ發送人住所氏名、荷受人住所氏名、生産國及地名並内容ノ性質ヲ明瞭ニ且正確ニ表
記スヘシ

第三條 加州内ニ搬入セラレタル植物又ハ植物類ニシテ病害蟲又ハ有害動物ノ被害アル又ハ附著

セル若ハ其ノ虞アリテ加州ノ果樹園、葡萄園、蔬菜園又ハ農場ヲ害シ又ハ害スル虞アル場合ハ該植物又ハ植物類ハ州園藝委員、檢疫官、監督官若ハ州園藝委員會ノ委嘱ヲ受ケタル囑託員ニ於テ直ニ之ヲ廢棄スヘシ

前項ノ植物又ハ植物類ニシテ其ノ病害蟲又ハ有害動物ノ性質カ之ヲ州外ニ搬出スルコトニ依リ危害ヲ殘サ、ル場合ハ州園藝委員、檢疫官、監督官若ハ州園藝委員會ノ委嘱ヲ受ケタル囑託員ハ該植物又ハ植物類ノ所有者若ハ監理者ニ四十八時間以内ニ之ヲ州外ニ搬出スヘキ命令ヲ通告スヘシ其ノ搬出ハ檢疫官憲ノ監督ノ下ニ之ヲ行ヒ且之ニ要スル費用ハ所有者又ハ其ノ代理人ノ負擔トス該命令ニ違反シタル者ハ本法條項ノ違反者トシテ處罰ス該通告ヲ受ケ四十八時間ヲ經過スルモ該植物ヲ搬出セサル場合ハ之ヲ沒收シ所有者又ハ其ノ代理人ノ負擔ニテ廢棄ス

第四條 加州内ヲ通過スヘキ植物又ハ植物類其ノ他園藝農產物ニシテ加州ノ果樹園、葡萄園又ハ農場ニ傳播シ之ヲ害シ又ハ害スル虞アル病害蟲又ハ有害動物ノ被害アル又ハ附着セル若ハ其ノ虞アル場合ハ該荷物ハ破壊ノ虞ナキ金屬製ノ容器ヲ用ウヘシ且加州内ニ於テ之ヲ開放スルコトヲ得ス

第五條 「トリペティデー」科(Fam. Trypetidae)ノ實蠅(Fruit fly)ノ被害植物、被害果實及被害蔬

菜トシテ知ラレタル又ハ加害シ得ル植物、果實及蔬菜ハ何人ト雖該實蠅ノ存在スル國、州又ハ地方ヨリ加州内ニ之ヲ搬入シ若ハ搬入セシムルコトヲ得ス

前項ノ植物、果實、蔬菜ハ其ノ輸入ヲ拒絕シ直ニ所有者又ハ其ノ代理人ノ負擔ニテ内容及荷造共之ヲ廢棄ス

第六條 何人ト雖桃萎黃病(Peach yellows)又ハ「コンタヂアス、ピーチ、ロゼット」病(Contagious peach rosette)ト稱スル病害ノ存在スル地方ヨリ桃樹、油桃樹、杏樹又ハ此等ノ挿木、接穂、接芽、種子若ハ此等ヲ砧木トシタル樹木竝此等ノ根ヲ加州内ニ搬入シ又ハ搬入セシムルコトヲ得ス

前項記載ノ植物ノ種類ハ陸揚又ハ輸入ヲ拒絕シ所有者又ハ其ノ代理人ノ負擔ニテ廢棄シ又ハ積戻ヲ爲ス

第七條 何人ト雖加州内ニ有害動物トシテ知ラレタル英吉利或ハ濠洲ノ野兎、飛狐、「マングース」(English or Australian wild rabbit, flying fox, mongoose)其ノ他園藝業及農業ニ害ヲ及ボス動物ヲ搬入シ又ハ搬入セシムルコトヲ得ス

第八條 本法ノ條項ニ違反シタル者ハ輕罪犯ニ處シ六箇月以内ノ禁錮又ハ五百弗以下ノ罰金或ハ

其ノ双方ニ處ス

第九條 本法及其ノ條項ハ公ノ安全及財産ヲ保護スルモノニシテ之ヲ發布スル理由左ノ如シ

加州ニ接近シタル島及地方ニシテ病害蟲及有害動物ノ存在スルモノ尠カラス此等ノ島及地方ヨリ病害蟲及有害動物ノ被害アル又ハ附著セル園藝產物及農產物ノ輸移入セラル、モノアリテ之ヲ取締ルニ非サレハ園藝業及農業ニ大損害ヲ及ホスノミナラス公ノ財産ニ危害ヲ及ホスモノニシテ此等ノ病害蟲及有害動物ノ加州ニ侵入スルヲ防止シ其ノ蔓延ヲ豫防スル爲之カ取締ヲ強制施行スルノ必要アリ

第十條 千八百九十九年三月十一日發布園藝檢疫法ハ之ヲ廢止ス

第十一條 本法ハ議會通過ノ日ヨリ之ヲ施行ス

三 布哇ノ部

(一) 輸移入農產物檢疫事務大要

北米合衆國布哇ニ於テハ一九〇三年農林業ノ獎勵保護ニ關スル條例ヲ制定シ農林局 Board of Agri-

culture and Forestries 法規ニ農林會院トアルモノト同一ナリ)ヲ設ケ農林業ノ獎勵保護事務ヲ主管
セシメ病蟲害豫防事務ヲモ行ハシム

農林局ハ輸入農產物ノ病害蟲取締ニ關シテハ農林業ノ獎勵保護ニ關スル條例ニ基キ一九〇四年
農林局令第一號果實輸入取締ニ關スル規則同年第二號病害蟲及有害動物輸入取締ニ關スル規則
及一九〇六年農林局令第三號米穀輸入取締ニ關スル規則ヲ發布シ農林局内ニ昆蟲課ヲ設ケ課長一
名(法規ニ昆蟲局長トアルモノト同一ナリ)及數名ノ昆蟲助手及囑託員(檢疫事務ヲ行フ役員)ヲ置
キ國內ニ於ケル病蟲害豫防事務ヲ行フト共ニ輸入農產物ノ病害蟲檢疫ニ從事シツヽアリ特ニ米
穀ノ輸入ニ關シテハ前記農林局令第三號ヲ發布シ害蟲附著ノ米穀ヲ輸入スルコトヲ禁シ害蟲附著
ノ米穀ニシテ輸入サレタルモノハ檢疫官憲ニ依リ投棄スルカ又ハ輸入者ノ費用ヲ以テ輸出國ニ積
戻スコトヲ規定セリ而シテ從來輸入港ニ官設ノ消毒所ヲ設ケ檢疫官憲ノ檢疫ニ依リ害蟲發生シタ
ル米穀ニ對シテハ輸入者ノ希望ニ依リ其ノ費用ヲ以テ消毒ヲ施シタル後輸入ヲ許可シツヽアリシ
カ同消毒所ハ腐朽シテ殺蟲方法ヲ施スニ適セサルニ至リタルヲ以テ一九一二年ヨリ該消毒所ヲ閉
鎖シ此ノ特別ノ輸入許可ヲ廢止シ輸出國ニ於テ完全ナル殺蟲消毒ヲ施シ且消毒證明書ヲ添附スヘ
キモノトセリ

(二) 農林業獎勵保護ニ關スル條例(條例第四十四)

布哇州會議員ニ依リテ制定セラレタル條例左ノ如シ

定 義

第一條 本條例ニ於テ會院ト稱スルハ本條例ニ依リテ規定セラレタル農林會院ヲ謂フ

議員ノ任命

第二條 農林會院ニハ五名ノ農林議員ヲ元老院ノ推薦ニ依リ總督之ヲ任命ス

布哇州事務局長ハ職務上農林會院議員タルヘキモノニシテ特ニ規定セルモノ、外他議員ト同一ノ權能ヲ有スルモノトス

議員ノ任期ハ千九百四年一月一日ニ始リ一人ヲ一箇年、一人ヲ二箇年、一人ヲ三箇年、一人ヲ四箇年、一人ヲ五箇年トス

議員各自任期ノ終了スルヤ各後任者ハ五箇年ノ任期ヲ以テ任命セラル、コトヲ要ス

議員ニ缺員アルトキハ他ノ議員自己ノ任期中之カ補缺ヲ爲スモノトス

會院ノ組織

第三條 議員ノ任命終ルトキハ議員中ノ一人ヲ院長ニ選舉シ他ノ議員ヲ會院ノ理事ト爲ス

會院ハ其ノ吏員ヲ交迭スルノ權ヲ有ス

會院議員ハ會院ノ職權内ニ屬スル事務ヲ執行スルニ當リ多數ヲ以テ之ヲ決スヘシ

會院ノ經費

第四條 本條例ニ依テ任命セラレタル議員ハ其ノ職務ニ關シ報酬ヲ受クルコトヲ得ス

事務局長ハ事務局長トシテ政府ヨリ支給スル俸給ノ外本條例ノ規定ニ依レル職務ニ關シ報酬ヲ受クルコトヲ得ス

會院ハ會院ノ直接業務ニ關スルトキハ議員ニ内國旅費ヲ給スルコトヲ得又郵便雜費、運搬費、圖書印刷費其ノ他院務ニ必要ナル費用ヲ支出スルコトヲ得

會院ノ事務

第五條 會院ノ事務ヲ規定スルコト左ノ如シ

一 報告及統計 時々報告、統計ノ編成及出版

イ 林業 布哇州森林ノ面積、所在地方、特徵及人爲的若ハ天然の森林ノ増減、若能フヘクムハ之ヲ解説スル地圖ノ印刷

其ノ他各地方ニ植栽スヘキ樹木ノ良種、經濟上及裝飾上ヨリ見タル樹木ノ手入並繁殖其ノ

他會院ノ必要ナリト認メタル事項ニ關スルコト

ロ 昆蟲及植物病害 植物及植物類ヲ害シ若ハ害スヘキ虞アル介殼蟲其ノ他ノ病害蟲ノ既

ニ州内ニ發生セルモノ、驅除方法及未タ國內ニ在サルモノ、輸入ヲ防ク方法ニ關スルコト

ハ 一般農業 果實、纖維及實用若ハ裝飾用植物ノ輸入、繁殖、手入ニ關スルコト及珍奇

ニシテ且有要ナル植物ヲ輸入シ之ニ依リテ製造工業ヲ起ス目的ヲ以テ此等ノ製造並輸出ニ

關スルコト

ニ 他機關トノ共同 會院ハ州立農事試驗場、試驗場類似ノ試驗若ハ教育ニ關聯セル業務

ヲ爲セル總テノ個人及團體ト成ルヘク一致シテ鼓舞獎勵ニ努メ試驗場、個人及團體ノ業務

ト分離セサルコトヲ努ムヘシ

二 圖書館 本條例ノ事項ニ關係セル他ノ國、州或ハ縣ノ規則書並出版物ヲ保存シ且之ヲ公

衆ノ觀覽及利用ニ供セシムルコト

三 規則 樹木ノ輸入、運送及繁殖、森林ノ保存、保護、擴張及利用、實用並裝飾用保安林

ノ爲ニ又ハ州内ニ輸入セムトシ又ハ州内ニ存在セル土壤、苗木、樹木、甘蔗、花卉、葡萄、

挿木、接木、接芽、芽、種子、根、果實、蔬菜、葉片、堅果其ノ他ノ植物及材料並此等ノ運

搬若ハ容器トシテ供用セラレタル箱、樽、包囊等ニシテ病害蟲ヲ傳播スルノ媒介タルヘキモノ若ハ媒介スヘキ虞アルモノ、隔離、検査、燻蒸、驅除、撲滅及棄却ニ關シ會院ハ規則ヲ制定シ又ハ之ヲ改正スルコトヲ得而シテ總督ノ認可ヲ得テ之ヲ實施ス

苗木、樹木其ノ他前述物品ヲ州内又ハ他ノ島地ニ運送スルトキモ亦規則ヲ適用スルモノトス又植物及植物類ニ有害ナル若ハ有害ナルヘキ虞アル病害蟲、輸入傳播ノ媒介タルヘキ前述物品ヲ諸外國或ハ米國ヨリ州内ニ輸入シ又ハ州内島嶼間ニ送荷スルヲ禁止スル規則ヲ制定スル權ヲ有ス

前述セル總テノ規則ハ法律ノ效力ヲ有スルモノトス

四 山林局長ノ任命 山林局長ハ本條例ノ規定ニ依リ總テノ森林事務ニ關與シ指揮命令ヲ發スルモノニシテ局長ハ會院ノ命令ヲ奉スルモノトス
局長ハ政府ノ定ムル俸給ヲ支給セラルヘキモノトス

山林技師 各縣ニ二人又ハ三人ノ山林技師ヲ置キ本法律ノ執行ニ關シ會院ヲ幫助セシム但シ無報酬トス

山林局長ハ學識經驗アル山林技師ニシテ特ニ森林學ヲ修學セシモノヲ以テ之ニ任シ成ルヘク

熱帶森林ニ關シ特別ノ經驗ヲ有スル者タルヘシ

助手及營林手ノ任免及補闕 助手及營林手ハ森林ニ關スル一切及保安林並本條例ノ執行ニ

關シ警察權ヲ行使スルモノトス

五 保安林ノ注意

六 森林及水源ノ保護

七 森林ノ擁護

八 家畜ニ對スル生垣ノ築造

九 昆蟲局長ノ任命 昆蟲局長ハ植物及植物類ヲ害シ若ハ害セムトスル病害蟲ノ驅除、撲滅

並本條例ニ規定セル植物及植物類ヲ害シ若ハ害セムトスル植物及物品ノ隔離、檢査、消毒、驅除、撲滅ニ關スル全般及其ノ他會院ノ命令スルヲ要スル事項ノ指揮命令ヲ爲スモノトス

局長ハ會院ノ指揮命令ニ從フモノトス

局長ハ政府ノ定ムル所ニ依リ俸給ヲ支給セラルヘキモノトス

昆蟲局長ハ農業ニ關スル昆蟲學ヲ專攻シ學識經驗アル者タルヲ要ス又成ルヘク熱帶國ノ昆蟲ニ關シ經驗ヲ有スル者タルヘシ

十 昆蟲助手及検査員ノ任用 昆蟲助手ヲ任命シ又ハ囑託スルニ其ノ一人ハ植物ヲ害スル病

害蟲ノ撲滅ニ必要ナル昆蟲並植物ヲ海外ヨリ取寄セ或ハ被害植物ノ棄却ニ堪能ナル者ヲ選フ
ヲ便利トス而シテ本條例ノ施行ニ必要ナル検査員若ハ雇員ヲ任用シ又此等助手検査員ノ轉任
補闕ヲ爲スコト

十一 建物及器械 本條例ニ規定セル試験、隔離、検査及燻蒸ニ必要ナル又ハ植物ヲ害スル病
害蟲ノ撲滅ニ效アル昆蟲、植物、消毒劑ノ取寄、繁殖、研究並分配ニ必要ナル建物、廣場、
器械並附屬品ヲ備ヘ其ノ他本條例ノ執行ニ必要ナル器械及附屬品ヲ備フルコト

十二 専門家ノ論爭 本條例ニ依リテ任命セラレタル局長其ノ他ノ官吏ハ共同戮力スルコト
ヲ要ス若専門家ノ論爭ヲ惹起スル問題アルトキハ會院之ヲ決定ス而シテ會院ハ最終ノモノト
ス

十三 經費及文書ノ管理 本條例ニ依リテ任用セラレタル總テノ吏員及雇員ヲ監督指揮シ又
本條例ニ依リテ定メラレタル目的ノ遂行ニ要スル費用並臨時費ノ管理ヲ爲スコト
會院ノ收入支出其ノ他ノ處務ニ關シテハ夫々定メラレタル文書錄及會計簿ニ記錄シ金錢ハ法
律ノ規定スル所ニ依リ州事務局長ノ記名捺印セル正當ナル證書ニ限り支拂フヘシ

十四 其ノ他ノ規則 本條例ノ目的ヲ遂行スルニ必要且便利ナリト認メタル追加規則ヲ制定

シ之ヲ州ノ總督及政府ニ建言スルコトヲ得

十五 年報 各年度末ニ於テ會院ノ經費及事務工程並業務成績其ノ他本條例ノ主要事項及會

院ノ適當ト認メタル事項ニ關スル報告書ヲ編成シ之ヲ發行スルコト

(第六條乃至第十二條ハ山林關係事項ニ就キ略之)

植物、果實、其ノ他ノ輸入

第十三條 土壤及苗木、樹木、甘蔗其ノ他ノ植物、花卉、葡萄、挿木、接穗、接芽、芽、種子、根、核子、果實、葉片、堅果及蘚苔ハ左記ノ方法及條件ニ依ルモノ、外何等ノ目的ヲ以テスルモ之ヲ布哇州内ニ輸入スルコトヲ得ス

一 票箋 輸入セムトスル物品ニハ必ス票箋ヲ附スルヲ要ス若箱、樽、籠、包裹ニ容ル、トキ

ハ其ノ容器ニ附スヘシ票箋ハ左ノ如ク記載スルヲ要ス

イ 物品ノ名稱、數量及説明

ロ 生産セル地方名

ハ 最後ノ輸出港名

ニ 積込人名

ホ 荷受人名

二 検査ノ請求 州内ニ輸入スルニ要スル送状若ハ其ノ他ノ様式ニ關シ税關官吏ノ要求スル

モノ、外輸入者ハ或物品ヲ州内ニ輸入セムトスル旨ヲ認メ之ニ本人或ハ其ノ代理人、代言人ノ記名捺印セル書類ヲ會院ニ提出スルヲ要ス物品ニ關シテハ左ノ如ク記入スヘシ

イ 物品ノ名稱、數量及説明

ロ 生産セル地方名

ハ 最後ノ輸出港名

ニ 積込人名

ホ 荷受人名

願書ニハ前項ノ物品ニ對シ會院ノ檢定ヲ請求スルコト及輸入セムトスル物品ノ検査、試験、燻蒸、消毒、隔離及注意ニ必要ナル費用ノ全部ヲ負擔スルコトヲ記入スルヲ要ス

三 様式用紙 前項ノ請求ヲ爲スニ要スル用紙ハ會院ニ備フルモノトス用紙ハ必要ナル事項ヲ記入シ其ノ他會院ノ命スル要求ヲ記入スルモノトス

四 検査 検査請求願書ノ受付ト共ニ會院ノ検査員ハ前事項ヲ照合シテ輸入セムトスル物品ヲ検査ス

五 検査ノ場所 検査ハ検査員ノ指揮ニ依リ輸入セル船舶内、附近波止場又ハ便利ノ場所若ハ検査員ノ指定セル場所ニ於テ検査ヲ爲シ前掲物品ノ一部若ハ全部カ植物及植物類ヲ害シ若ハ害セムトスル病害蟲ヲ保有スルコトヲ發見シタルトキハ之ヲ棄却シ若ハ驅除方法ヲ執行スルヲ得ルモノトス

(六乃至九ハ闕文)

十 輸入ノ成立 検査若ハ隔離ノ目的ヲ以テセル前項物品ノ陸揚ハ之ヲ陸揚セシ物品ノ成規ノ輸入ト爲スコトヲ得ス而シテ之カ所有者ハ州内ニ輸入セラレタル物品ノ所有權ヲ行使スルヲ得ス故ニ法律上ニ於テハ検査ノ目的ヲ以テ陸揚セシモノハ州内ニ入ラムコトヲ求メテ尙州内ニ在ルモノナリト見做スヘシ而シテ輸入許可書ヲ關係會院、官吏若ハ検査員ヨリ交付セラ
ル、ニ非サレハ其ノ全部竝一部ヲ州内ニ輸入スルコトヲ得ス

十一 輸入許可ノ除外 本條例ニテ規定セル或特殊ノ場所ヨリハ如何ナル物品モ輸入スルコトヲ得ス輸入禁止ノ場所ハ豫メ特ニ會院規則ヲ以テ公布ス

十二 植物輸入港

土壤及苗木、樹木、甘蔗其ノ他ノ植物、花卉、葡萄、挿木、接穂、接芽、芽、種子、根、葉片、堅果、蘚苔其ノ他ノ植物生産物ハ「ホノル、」港以外ノ場所ヨリ布哇州内ニ輸入スルコトヲ得ス但シ牧草、穀物、果實、蔬菜及堅果ニシテ直接消費用ニ供スルモノハ此ノ限ニ在ラス

土 壤

第十四條 土壤、砂及土壤ヲ附著セル岩石ハ「バラスト」トシテ若ハ植物及植物類ノ根ヨリ分離シテ州内ニ陸揚スルコトヲ得ス但シ肥料製造用建物、器械若ハ紀念碑用ノ目的ヲ以テスルモノハ此ノ限ニ在ラス

土壤、砂及土壤ヲ附著セル岩石ヲ「バラスト」或ハ塊團ニテ船舶ニ搭載シ來リ州内ニ移サムトスル者アルトキハ前項除外ノモノ、外ハ之ヲ海中ニ投棄スルヲ要ス州内ニ送ラレタル植物及植物類ノ根ト共ニセル土壤、砂又ハ土砂ヲ附著セル岩石ハ會院或ハ會院ノ官吏ノ指圖ニ從ヒ一定時間検査及隔離ニ適セル場所ニ移轉シ置キ植物類ニ有害ナル病害蟲ノ傳染セサルコトヲ確認セラル、迄ハ之ヲ州内ニ輸入スルコトヲ得ス

検査、隔離其ノ他ニ關スル手数料

第十五條 會院ハ總督ノ認可ヲ得テ本條令ノ行使ニ依レル検査、消毒、燻蒸及隔離ノ爲ニ要スル費用ヲ適當ナル標準ニ依リ賦課スルコトヲ得

州内ニ輸入シ若ハ輸入セムトスル物品ニ對シ検査證明書及輸入許可書ヲ交付セラル、前ニ手数料ヲ納ムヘキモノトス若検査、試験及隔離ノ爲ニ手数料ニ不足ヲ生シタルトキハ物品ノ引渡ニ先チ不足セル手数料ヲ納ムヘキモノトス

罰 金

第十六條 本條例ノ事項ニ違反セルモノ及會院ノ或期間本州内ニ輸入スルヲ禁止セルモノヲ搭載シ來レル船主、又ハ本條例ニ依リ検査ヲ要スル物品ヲ會院若ハ官吏、検査員ヨリ陸揚ノ許可ヲ得ル前ニ陸揚シタル船主ハ輕罪ニ處セラルヘキモノニシテ裁判所ノ判決ニ依リ五百弗以内ノ罰金若ハ拘留ニ處セラルヘキモノトス

控 訴 權

第十七條 會院検査員ノ判決ニ對シ權利ヲ侵害セラレタリト認ムル者ハ何人 雖其ノ判決ニ對シテ會院ニ控訴スルノ權ヲ有ス會院ハ其ノ控訴ニ關スル原告及検査員ヲ充分ニ調査シタル上之ヲ決定スルモノトス但シ會院ノ判決ハ最終ノモノトス

經 費

第十八條 會院ニテ雇用セラレタル總テノ吏員及會院ニテ使用セラレタル總テノ經費ニ對シテハ政府ノ特ニ定ムル俸給及經費ノ外ハ農林業ノ特別會計ヨリ支出セラルヘキモノトス

助 手

第十九條 會院ハ業務ノ實行ヲ期スル爲無給助手ヲ置キ植物類ニ有害ナル病害蟲ノ驅除ヲ幫助セシメ又ハ病害蟲ノ驅除若ハ有害ナル植物ヲ撲滅セムカ爲ニ要スル昆蟲、植物其ノ他消毒劑ノ配布ニ努メシム

一般效果

第二十條 本條例ニ關スル行政權ヲ嚴正ナラシメムカ爲ニ農林議員ニ附與セラレタル權力及責任ハ州事務局長ニモ附與セラル事務局長ハ會院ノ監督及支配ノ下ニアリテ會院事務ノ執行ヲ掌ルモノナリ

會院ハ農林業ニ關スル現行法ノ執行ニ關シ監督權ヲ行使スルノミナラス尙政府ニ依リ其ノ行政權内ニ置カルヘキ總テノ事務ヲ總攬ス

(三) 植物輸入取締ニ關スル律令ノ要旨

輸 入

五十

一 土壤及苗木、樹木、甘蔗其ノ他ノ植物、花卉、葡萄、挿木、接穗、接芽、芽、種子、根、核子、果實、葉片、堅果及蘚苔ヲ布哇ニ輸入スルコトヲ得ス但シ本律令ニ規定セル方法若ハ條件ニ依ルモノハ此ノ限ニ在ラス

注意 果實、蔬菜、樹木ヲ布哇ニ輸入セムトスル船舶ノ所有者若ハ代理店ハ船舶ノ布哇國ニ入港願ヲ作製スルニ際シ積荷目録ニ此等ヲ別記シ其ノ旨ヲ船長、會計長其ノ他ノ船員ニ通告シ置クトキハ陸揚若ハ受渡ニ無益ノ遲滞ヲ避クルヲ得ヘシ樹木、果實、蔬菜等其ノ荷物ノ數量、内容ヲ明確ニ記載シタル目録ヲ地方検査員又ハ昆蟲學者ニ供用スル目的ヲ以テ農林會院ニ差出ストキハ速ニ検査ヲ執行セラルヘシ而シテ或場合ニ於テハ規定ノ科料ヲ免セラル、コトアルヘシ

票 箋

ニ 輸入セムトスル物品ニハ詳細ニ記載セル票箋ヲ附スルヲ要ス容器ノ箱ナルトキハ箱ニ附スルモノトス

注意 票箋ハ現今各州廳昆蟲部ニ於テ發賣セリ

検査ノ要求

三 (一)輸入者ハ輸入セムトスル物品ノ明細書ヲ作り之ヲ農林會院ニ差出シテ検査ヲ請フヘシ而シテ検査ニ要スル總テノ費用ハ自辨トス若必要ニ際セハ燻蒸其ノ他適當ナル處置ヲ爲サ、ルヘカラス

(二)之ニ要スル用箋ハ州廳昆蟲部ニ於テ便宜ノ爲ニ備フルコトヲ要ス

注意 樹木、果實、蔬菜類ノ積荷ヲ受取ルニ際シ其ノ生産地ニ於ケル國又ハ州ノ昆蟲部若ハ園藝委員ノ證明書ヲ所持スルトキハ検査ノ遲滞ヲ免ル、ヲ得ヘシ

證明書ハ要求ノ正當ナルトキハ何時タリトモ夫々國家ノ官廳ニテ作製シ發送人ニ交付セラル然レトモ發送ニ際シテ交付セラレタル證明書ハ其ノ物品ヲ他ノ地方ニ輸送スルニハ何等ノ效力ナキモノニシテ此ノ時ニ於テハ更ニ其ノ地方検査員ノ検査ヲ受クルヲ要ス要スルニ證明書ハ検査ヲシテ便利ナラシメ且物品ノ受渡ニ當リテ多クノ費用ト遲滞トヲ避クルヲ得ルノ利アリトス

輸入禁止

四 左ノモノハ輸入ヲ禁止セラル

イ 珈琲樹若ハ其ノ株

ロ 「サモア」或ハ「フィジイ」諸島ヨリノ珈琲樹

ハ 蘭領東印度、錫蘭及印度ヨリノ珈々柯

ニ 濠洲殖民地ヨリノ鳳梨植物

ホ 濠洲殖民地及「サウスシー」諸島ヨリノ果實

輸入港

五 一ニ記載セル物品ハ唯「ホノル」、「港」通過スルノ外輸入スルヲ得ス但シ直接消費ノ牧草、穀物、果實、蔬菜及堅果ハ此ノ限ニ在ラス

六 検査ハ輸入セル船舶若ハ附近波止場其ノ他検査員ノ指定セル所ニ於テ施行ス物品ハ検査員ノ許可ナクシテ船舶ヨリ移動スルヲ得ス

注意 検査ニ便利ナラシメ且遲滞ヲ避ケムカ爲ニ果實、蔬菜、樹木類ヲ記號ニ隨ヒ區分シテ配列スヘシ検査員ハ都合ヲ見計ヒ果實、蔬菜、樹木ヲ陸揚スヘキ所ニ來リ州廳ノ昆蟲部ヨリ交付セシ同物ニ對スル紹介書ヲ受取ルヘシ此ノ紹介書ナルモノハ物品ヲ區分シ檢定シ且受渡スルニ混雜ト遲滞トヲ避クル上ニ缺クヘカラサルモノナリ

荷解及移轉

七 検査員若荷物ヲ解キ又ハ之ヲ他ノ場所ニ移動セシムルヲ要スト認メタルトキハ輸入者ノ費用ヲ以テ之ヲ爲スコトヲ得

許可

八 検査員物品ヲ検査シ又ハ検査シタル後有害ナル病害蟲ヲ有セサルコトヲ認知シタルトキハ検査證明書ヲ輸入者ニ交付スヘシ然ルトキハ其ノ物品ヲ國內ニ輸入スルヲ得

消毒及隔離

九 検査員ハ充分ナリト思惟スル迄検査セル物品ヲ燻蒸シ若ハ反覆消毒法ヲ行ハシム而シテ其ノ費用ハ輸入者ノ負擔ナリトス

棄却

十 検査員ハ必要ニ應ジ検査セル或物品ノ棄却ヲ命スルコトヲ得

輸入ノ成立

十一 検査若ハ隔離ノ目的ヲ以テ陸揚シタル物品ハ未タ國外ニ在ルモノニシテ農林會院若ハ検査員ヨリ輸入ノ許可ナクシテハ輸入ト稱スルヲ得ス

土壤

十二 土壤、砂及土壤ヲ附著セサル岩石ハ「バラスト」トシテ若ハ樹木、蔬菜ノ根ヨリ分離シ獨立ニ國內ニ輸入スヘカラス但シ肥料トシテ用ヰラレ又ハ用ヰラレムトスルモノ或ハ肥料ノ製造ニ用ウルモノ若ハ建築用、器械用、紀念碑用ノ目的ヲ以テスルモノハ此ノ限ニ在ラス若土壤、砂及土壤ヲ附著スル岩石ヲ前述但書以外ニ於テ輸入セムトスル船舶アルトキハ直ニ之ヲ海中ニ投棄セシム

樹木、蔬菜ノ根ニ伴フ土壤、砂及土壤ヲ附著スル岩石ハ關係官廳ノ指定スル所ニ從ヒ樹木、蔬菜ヲ害スル病害蟲ヲ保有スルモノニ非サルコトヲ證明スルニ足ル迄検査及隔離ノ目的ヲ以テ或期間適當ナル場所ニ移動シタル後ニ非サレハ之ヲ國內ニ輸入スルヲ得ス

科料處分

十三 該條令ノ規定ニ違反セル者又ハ政府カ輸入ヲ禁止セル物品ヲ國內ニ輸入セル船舶ノ持主若ハ政府又ハ検査員ヨリ物品陸揚ノ許可ヲ受クル以前ニ検査ヲ受ケスシテ物品ノ陸揚ヲ爲シタル船舶ノ持主ハ行政上ノ處分ヲ受クヘキモノトス而シテ五百弗以内ノ罰金ニ處セラル、カ然ラサレハ相當ノ拘留ニ處セラル、モノトス

控 訴

十四 検査員ハ政府委員會ニ上告スルコトヲ得而シテ委員會ノ決議ハ最終ノモノトス

注意 昆蟲監督官ハ病害蟲ノ驅除豫防、樹木、果實、蔬菜類ノ検査、消毒、棄却、撲滅ニ關スル一切ノ命令及監督權ヲ有スルモノナリ

(四) 果實輸入取締ニ關スル規則（一九〇四年十月二十五日認可）

東印度、西印度、亞細亞、奧太利、「オセアニア」、馬來細亞、墨西哥、中部及南部亞米利加ヨリスル布哇州ヘ生果ノ輸入ニ關シ農林會院ヨリ發布セル規則

農林會院ハ之ニ付キ左ノ規則ヲ制定ス

第一條 植物、果實、其ノ他有價ノ植物類ヲ害シ若ハ害スヘキ虞アル實蠅ノ成蟲、幼蟲、蛹其ノ他ノ蟲類ヲ布哇州ニ輸入スルヲ防止スルノ目的ヲ以テ總テノ個人、會社若ハ組合ヲ論セス如何ナル生果モ東西印度、亞細亞、奧太利、「オセアニア」、馬來細亞、墨西哥 中部及南部亞米利加ヨリ布哇ノ領土ニ輸入シ又ハ布哇領土ニ陸揚ノ爲ニ如何ナル港ニモ輸入スルコトヲ禁止ス

第二條 若本則ニ違反シ或ハ生果ヲ布哇領土ニ輸入シ若ハ布哇領土ニ陸揚ノ爲ニ港内ニ輸入セムトスル者アルトキハ農林會院又ハ其ノ職權ヲ帶ヒタル代理者、官吏若ハ検査員ノ指揮ニ依リ輸

入者ノ負擔ヲ以テ直ニ之ヲ棄却スルカ又ハ積戻サシム而シテ之ヲ輸入セムトスル個人若ハ團體ハ輕罪ニ處セラルヘキモノニシテ法律ノ定ムル所ニ依リ處罰ニ服スヘキモノトス

第三條 本則ハ總督ノ認可ヲ經テ實施セラルヘキモノトス

(五) 病害蟲及有害動物輸入取締ニ關スル規則(一九〇四年十月二十五日認可)

農林業及園藝業ニ有害ナル鳥類、爬蟲類及昆蟲類ヲ布哇領土ヘ輸入スルニ關シ農林會院ノ發布セル規則

農林會院ハ左ノ規則ヲ制定ス

第一條 布哇領土内ノ農林業及園藝業ノ利益ヲ保存シ及之ヲ保護スルノ目的ヲ以テ總テノ個人、會社若ハ團體ヲ論セス或ル動物即チ飛狐(大蝙蝠)、食果蝙蝠或ハ陸蟹ト稱スル甲殼類其ノ他森林樹木、植物並高價ノ草木類ヲ害シ又ハ害スルノ虞ナル獸類、鳥類、爬蟲類或ハ昆蟲類ヲ布哇領土ニ輸入シ若ハ布哇領土ヘ陸揚ノ目的ヲ以テ之ヲ港内ニ輸入スルコトヲ禁ス

第二條 若本則ニ違反シ有害ナル獸類、鳥類、爬蟲類、昆蟲類ヲ布哇領土ニ陸揚ノ爲ニ港内ニ輸入セムトスル者アルトキハ農林會院又ハ其ノ職權ヲ帶ヒタル代理者、官吏若ハ検査員ノ指揮ニ依リ其ノ輸入者ノ負擔ヲ以テ直ニ棄却スルカ或ハ積戻サシム而シテ之ヲ輸入セムトスル個人若

ハ團體ハ輕罪ニ處セラルヘキモノニシテ法律ノ定ムル所ニ依リ處罰ニ服スヘキモノトス

第三條 本則ハ總督ノ認可ヲ經テ實施スルモノトス

(六) 米穀輸入取締ニ關スル規則(一九〇六年九月七日認可)

米穀ノ輸入ニ關シ農林會院ヨリ發布セル規則

農林會院ハ左ノ規則ヲ制定ス

第一條 生育及貯藏中ニアル米穀ヲ害シ若ハ害スルノ虞アル昆蟲及其ノ幼蟲、蛹ヲ布哇領土内ニ輸入スルヲ防止スルノ目的ヲ以テ總テノ個人、會社及團體ハ斯ル昆蟲ノ附著セル米穀ヲ布哇領土ニ若ハ其ノ港内ニ輸入スルヲ禁ス

第二條 生育及貯藏中ニアル米穀ヲ害シ若ハ害スルノ虞レアル昆蟲及其ノ幼蟲、蛹ノ附著セル米穀ヲ布哇領土ニ若ハ其ノ港内ニ輸入セルトキハ其ノ米穀ハ農林會院又ハ其ノ職權ヲ帶ヒタル代理者、官吏若ハ検査員ノ指揮ニ依リ其ノ輸入者ノ負擔ヲ以テ直ニ之ヲ棄却スルカ或ハ積戻サシム而シテ之ヲ輸入セムトスル個人若ハ團體ハ輕罪ニ處セラルヘキモノニシテ法律ノ定ムル所ニ依リ處罰ニ服スヘキモノトス

第三條 本則ハ總督ノ認可ヲ經テ實施スルモノトス

第二 北米英領加奈陀

(一) 北米英領加奈陀ニ於ケル輸入植物檢疫事務大要

英領加奈陀ハ從來國內ニ於ケル病蟲害豫防ニ關シ法令ヲ布キタル外從來輸入植物ニ對シテハ何等法令ノ制定サレタルモノナカリシカハ本邦支那等ヨリ北米合衆國ニ向ケ輸出スル植物ニシテ合衆國諸州ノ輸入植物檢疫法令ニ依リ輸入ヲ拒絕サレタルモノハ轉シテ加奈陀晚香坡港ニ陸揚スルモノ尠カラサリシト聞ク而シテ歐洲諸國ニ在リテモ同一ノ手段ニ依リ危險ナル植物ヲ加奈陀ニ輸入スルモノ亦尠カラサリシナルヘシ斯ノ如クニシテ英領加奈陀ハ甚タ危險ナル狀態ニ在リテ曩ニ萎黃病及癌腫病豫防法ヲ發布シ又英領「コロムビア」州ニ於テ病蟲害取締規則ヲ制定シ先年歐洲ヨリ「サンノローゼ」介殼蟲ノ輸入セラル、ヤ「オンタリオ」州ニ「サンノローゼ」介殼蟲蔓延防止規則ヲ布キ其ノ蔓延ヲ防止セリ其ノ後海外ヨリ新病害蟲ノ輸入サル、モノ屢々ニシテ昨年本邦ヨリ輸入シタル植物ニ「ハンノキ」「蛄蜥」ノ附著シ居タルカ爲本邦植物ハ甚タ危險ナリト唱導サレタルハ既ニ吾人

ノ耳ニセル所ナリ

是ニ於テカ英領加奈陀ハ海外ヨリ輸入スル植物ノ病蟲害檢疫ヲ施行スルノ必要ヲ認メ一九一二年病蟲害法施行規則ヲ制定シ病蟲害蟲ノ輸入ヲ嚴密ニ取締ルニ至レリ今其ノ大要ヲ述フレハ次ノ如シ「サンノーゼ」介殼蟲蔓延防止規則ハ本規則制定ト同時ニ廢止シ英領「コロムビア」州ニハ別ニ病蟲取締規則アリテ穀物、豆類、根、種子、果物ニ關シテハ輸入ニ係ルモノヲモ取締リ得ル規定アルヲ以テ英領「コロムビア」州ニハ本法ニ關シ除外例ヲ設ケタリ

加奈陀政府ハ「オタワ」ニ於ケル中央農事試驗場ニ輸入植物ヲ取締ルヘキ當局技術員ヲ設ケ病蟲害法施行規則ニ依リ検査及燻蒸ヲ行ハシム輸入植物ニ對シテハ別ニ規定アルモノ、外郵便物ト雖輸入スヘキ港ト輸入スヘキ時期トヲ限定シ置キ輸入者又ハ規定ニ依ル税關官吏、運送會社、發送者、荷受人等ノ報告ニ依リ検査又ハ燻蒸ヲ行フモノナリ

日本及合衆國ノ「メイン」「ニューハンプシャイア」「バーモント」「マサチュセッツ」「コンネクチカット」「ロード」島ノ六州ノ植物ハ別ニ規定アルモノ、外燻蒸及検査ヲ行フ是レ「ハンノキ」蛄蠨(synonym)附著ノ虞アルカ爲ナルヘシ

歐洲及前記以外ノ諸國ノ植物ハ別ニ規定アルモノ、外燻蒸又ハ検査ノ何レカ一方ヲ行フ

布哇島ノ果實及植物並其ノ部分ハ罐詰ニシタルモノ、外輸入スルコトヲ禁ス是レ「メデタレニア
ン」實蠅ノ輸入ノ虞アルカ爲ナルヘシ

合衆國ノ胡桃及栗ハ輸入スルコトヲ禁ス是レ栗ノ胴枯病ノ輸入ノ虞アルカ爲ナルヘシ

「ニューファウンドランド」「セントピールアイランド」及「ミクエロン」ノ馬鈴薯ハ之ヲ輸入スル
コトヲ禁ス是レ恐ルヘキ馬鈴薯癌腫病輸入ノ虞アルカ爲ナリ

本規則ヲ適用スヘキ害蟲及病害ハ「サンノーゼ」介殼蟲、「ブラウンテール」蛾、苹果ノ綿蟲、桑介
殼蟲、「ハンノキ」貼蠹、馬鈴薯癌腫病、栗胴枯病、「ゴルキースカブ」、苹果ノ癌腫病、須具利ノ
白澁病、松ノ赤澁病、「メデタレニア」實蠅ノ十二種類ト定メ其ノ附著シタル植物ハ絶對ニ輸入
ヲ禁止ス是レ諸國ニテ被害劇甚ナル病害蟲ナレハナリ

溫室植物(但シ證明書アルモノ)、「フロックス」、牡丹、向日葵等ノ如キ草本多年生植物、「ゼラニ
ーム」、「バーベナ」、「パンジー」等ノ如キ草本花壇用植物、「ヒヤシンス」、百合、水仙、天竺牡丹、菖
蒲等ノ如キ塊莖球莖ハ何時何レノ港ヨリ輸入スルモ妨ナシ是レ恐ルヘキ病害蟲ノ附著スルコト稀
ニシテ且蔓延ノ虞尠シト認メラル、ガ故ナルヘシ

次ノ諸國ヨリ輸入サレタル植物ハ検査ヲ行フ

歐洲諸國、日本、合衆國ノ「メイン」州、「ニューハンプシャー」州、「バーモント」、「マサチュセツ」、「コンネクチカット」、「ロード」島ノ六州(病害蟲法施行規則第三條及第六條參照)但シ溫室植物、溫室ニテ栽培セル薔薇(證明書ヲ有セルモノ)、草本多年生植物、草本花壇用植物、球莖、塊莖、「ダコタ」、「ミネソタ」産「デロノキ」ハ検査ヲ行ハスシテ何時輸入スルモ妨ナシ検査ヲ受クヘキ植物ヲ輸入スル港及時期ハ次ノ如シ

「ハリファックス」(「ノヴァスコチア」州)	九月十五日ヨリ 五月十五日マテ	歐洲産植物ニ 限ル
「セント、ジョン」(「ニューブラウンズウィック」州)	三月十五日ヨリ五月十五日マテ 十月七日ヨリ十二月七日マテ	總テノ植物(燻 蒸ヲモ行フ) 歐洲産植物ニ 限ル
「セアブルーク」(「クエベック」州)	九月十五日ヨリ五月十五日マテ	總テノ植物(燻 蒸ヲモ行フ) 歐洲産植物ニ 限ル
「セントジョン」(「クエベック」州)	三月十五日ヨリ五月十五日マテ 十月七日ヨリ十二月七日マテ	總テノ植物(燻 蒸ヲモ行フ) 歐洲産植物ニ 限ル
「モントリール」(「クエベック」州)	九月十五日ヨリ五月十五日マテ	總テノ植物(燻 蒸ヲモ行フ) 歐洲産植物ニ 限ル
「ナイアガラ、フォールス」(「オンタリオ」州)	十月一日ヨリ五月十五日マテ	總テノ植物(燻 蒸ヲモ行フ) 歐洲産植物ニ 限ル
「ウィンドソアー」(「オンタリオ」州)	三月十五日ヨリ五月十五日マテ 九月二十六日ヨリ十二月七日マテ	同
「ウィニペグ」(「マニトバ」州)	三月十五日ヨリ五月十五日マテ 十月七日ヨリ十二月七日マテ	同
「ヴァンクーヴァー」(「英領」コロムビア「州」)	十月一日ヨリ五月一日マテ	同

検査ヲ受クヘキ植物ハ當局昆蟲技師ニ通告シタル後税關官吏ニ依リ左ノ處置ヲ爲ス

「ハリファックス」ニ於テハ送先マテ運送スルコトヲ許可ス

「セントジョン」(「ニューブラウンスウィック州」)ニ於テハ「ノバスコチア」行ノ荷ハ運送スルコトヲ許可ス「ニューブラウンスウィック」行ノ荷ハ検査ノ爲ニ留置キ燻蒸場ニ委託ス

「セアブルーク」ニ於テハ検査ノ爲ニ留置ク

「セントジョン」(「クエベック州」)ニ於テハ「モントリール」ニ於テ検査スヘキモノ、外検査ノ爲ニ留置ク

「モントリール」ニ於テハ其ノ地方ニ發送スルモノハ到着地ニ於テ検査ヲ行フ爲ニ運送スルコトヲ許ス然レトモ「モントリール」地方以外ニ發送スルモノハ検査ノ爲ニ留置ク

「ナイアガラ、フオールス」ニ於テハ到達地ニテ検査ヲ行フ爲ニ運送スルコトヲ許可ス

「ウインドソアー」ニ於テモ亦同シ

「ウイニペッグ」ニ於テハ検査ノ爲ニ留置キ燻蒸場ニ委託ス

「ヴァンクーヴァー」ニ於テモ亦同シ

燻蒸ヲ受クヘキ植物ヲ輸入スル港及時期ハ次ノ如シ

「ヴァンクローヴァー」

十月一日ヨリ五月一日マテ

「ナイアガラ、フォールス」

同

「ウィニペッグ」

三月十五日ヨリ五月十五日マテ
十月七日ヨリ十二月七日マテ

「セントジョン」(「ニューブラウンズウィック」州)

同

「ウィンドソアー」

三月十五日ヨリ五月十五日マテ
九月二十六日ヨリ十二月七日マテ

「セントジョン」(「クエベック」州)

同

燻蒸ヲ行ヒタルモノニハ證明書ヲ交付ス證明書ナキモノハ解装スルコトヲ得ス

(二) 英領加奈陀病害蟲法施行規則(一九二二年發布)

税關官吏ハ歐洲ヨリ植物ヲ搭載シタル船舶到著シタルトキハ「オタワ」農事試驗場(Experimental Farm)ノ當局昆蟲技師ニ即日其ノ旨ヲ通告スヘシ

本規則ニテ大臣ト稱スルハ農務大臣(The Minister of Agriculture)ヲ謂フ

第一條 検査官ト稱スルハ病害蟲法ノ條項及其ノ施行規則ヲ施行スル爲ニ任命サレタル者ヲ謂フ

第二條 本法ヲ適用スヘキ害蟲又ハ病害ニ罹リタル植物又ハ植物類ハ別項ニ規定シタル場合ヲ除

クノ外加奈陀ニ輸入スルコトヲ得ス

第三條 別項ニ加奈陀ニ輸入シ得ルコトヲ規定シアルモノ、外植物(樹木、草本植物、蔓性植物、挿木、接穗及接芽ヲ含ム)ハ次ニ掲ケタル港及時期ニ限り輸入スルコトヲ得

「ヴァンクーヴァー」

十月一日ヨリ五月一日マテ

「ナイアガラフォールス」

十月一日ヨリ五月十五日マテ

「ウィニペッグ」及

三月十五日ヨリ五月十五日マテ

「セントジョン」(「ニューブラウンスウィック」州)

十月七日ヨリ十二月七日マテ

「セントジョン」及

三月十五日ヨリ五月十五日マテ

「セントジョン」(「クエベック」州)

九月二十六日ヨリ十二月七日マテ

前記ノ海港ニハ燻蒸室ヲ設ケ燻蒸ヲ行ヒ證明書ヲ交付ス此ノ證明書ナキモノハ保税倉庫以外ノ國內ニ搬入スルコトヲ得ス

郵便物モ亦之ト同一規定ノ下ニ處理ス

日本及合衆國ノ「バーモント」、「ニューハンプシャイア」、「メイン」、「マサチュセッツ」、「コンネクチカット」、及「ロード」島ノ六州ヨリ生産セラレタル總テノ植物ハ燻蒸シタル後本規則第六條ノ規定ニ依リ検査ヲ行フ

次ニ掲グル植物ハ燻蒸スルヲ要セス又何レノ時期ニ於テ何レノ港ヨリスルモ検査ヲ受クルコトナク輸入スルコトヲ得

一 溫室ニテ栽培シタル植物(觀賞時期ニ於ケル鉢植ノ薔薇ヲ含ム「鉢ノ直徑ハ二吋迄ニシテ之ヨリ大ナルヘカラス」但シ其ノ荷送狀ニ溫室ニテ栽培サレタル植物ナルコトヲ發送人ニ於テ證明スルヲ要ス

二 多年生「フロックス」(Perennials Fox)、「牡丹」(Peonies)、「向日葵」(Sunflowers)等ノ如キ草本多年生植物(莖ハ冬期ニ至リ枯死スルモノ)

三 「セラニウム」、「バーベナ」、「パンジー」等ノ如キ草本花壇用植物

四 「ヒヤシンス」、「百合」、「水仙」ノ如キ球莖及塊莖其ノ他ノ眞正塊莖並天竺牡丹、「イリス」等ノ塊莖
五 「デロ」、「ヤマナラシ」

但シ合衆國ノ「ダコタ」及「ミネソタ」産ニシテ此ノ二州ヨリ發送サレタルモノニ限ル

第四條 輸入セムトスル植物ハ各荷造毎ニ之ヲ輸入セムトスル港名ヲ明示スヘシ而シテ其ノ貨物ヲ本規則ニ適合スル様ニ處理スヘキハ發送人又ハ荷受人ノ負擔ニシテ政府ハ之ニ對シ何等ノ責任ヲ負フコトナシ

第五條 第三條ノ規定ニ依リ燻蒸又ハ検査ヲ經スシテ輸入スルコトヲ得ル植物以外ノ植物ヲ輸入セムトスル者ハ「オタワ」ニ於ケル中央農事試驗場ノ當局昆蟲技師ニ其ノ旨ヲ輸入五日以前ニ通

告スヘシ其ノ通告ニハ貨物ノ種類、數量、產地、到著地、發送人、荷受人、運送會社ヲ明示スヘシ而シテ貨物カ最後ノ到達地ニ著シタルトキハ輸入者ハ直ニ其ノ旨ヲ當局昆蟲技師ニ向ケ第二ノ通告ヲ發スヘシ

尙運送會社、稅關貨物取扱人及國內ニ輸入又ハ搬入セムトスル者モ亦検査ヲ要スル貨物ヲ受取リタルトキ直ニ當局昆蟲技師ニ向ケ通告ヲ發スヘシ

此ノ規定ハ英領「コロムビア」州ニ住居スル者ニ依リ英領「コロムビア」州ニ輸入サル、植物ニ對シテハ適用セス

第六條 第三條ニ依リ許可サレタル以外ノ植物ニシテ歐洲產ノモノハ燻蒸スル爲ニ第三條ニ規定サレタル港及時期ニ於テノミ輸入サルヘキモノナレトモ尙九月十五日ヨリ五月十五日迄ニ於テ「ハリファックス」及「モントリール」港ヨリ輸入スルコトヲ得此等歐洲產植物及大臣ノ限定セル此ノ種以外ノ輸入植物ハ燻蒸スルヲ要セス然レトモ植物輸入港又ハ其ノ處理ヲ許可サルヘキ植物到著地ニ於テ検査ヲ行フモノトス後ノ場合ニ於テハ検査官ノ目前ニ非サレハ荷造ヲ解クコトヲ得ス

第七條 検査ノ際若植物又ハ植物類ニシテ別項ニ限定セル害蟲又ハ病害ニ罹レルヲ發見シタル場

合ハ検査官ハ面前ニ於テ必要ト認ムル度合ニ之ヲ廢棄スヘシ總テノ場合ノ斯ノ如キ植物又ハ植物類ノ框、俵其ノ他ノ荷造ハ同様ノ方法ニ依リ廢棄スヘシ

第八條 別項ニ限定セル害蟲及病菌存在シ又ハ存在スヘシト認メタル土地、苗床其ノ他ノ構内ニ立入リタル検査官ハ此等病蟲害ニ懼リタル若ハ懼リタリト認メラレタル樹木、叢藪、作物其ノ他ノ植物及植物類或ハ其ノ包裝物ノ處理又ハ廢棄ヲ其ノ所有者若ハ借用者ニ命スヘシ而シテ其ノ所有者若ハ借用者ハ検査官カ此等害蟲又ハ病菌ノ驅除サレタルヲ認ムル迄充分ニ其ノ方法ヲ施行スヘシ

第九條 地方長官ノ命令ノ下ニ賠償スルコトヲ認メシテ本法ヲ適用シタル場合竝馬鈴薯及馬鈴薯作ニ本法ヲ適用シタル場合ノ外大臣ノ命シタル會議ニ於テ地方長官カ必要ト認メタルトキ検査官ノ見積リタル検査官ノ命ニ依リ廢棄シタル植物又ハ植物類或ハ其ノ包裝物ノ全價額ノ三分ノ二以下ノ賠償金ヲ交付スルヲ得

第十條 別項ニ規定セル病蟲害ニ懼リタル植物又ハ植物類ヲ賣買シ又ハ授受シタル者ハ目的ノ何タルヲ問ハス本法ノ違反者トス

(一) 歐洲ヨリ輸入サレタル馬鈴薯ヲ賣却シ又ハ賣却セムトシ或ハ種苗ニ供スルノ目的ヲ以テ收

受シ若ハ其ノ目的ニ使用シタル者ハ本法ノ違反者トス

(二) 自家收穫ノ馬鈴薯ニ非サル馬鈴薯ヲ種苗ニ使用セムトスル者ハ之ヲ植付クル前ニ要求ニ應シ差示ス爲ニ該馬鈴薯カ歐洲ヨリ輸入シタルモノニ非サル旨ヲ記載シタル證明書ヲ販賣者若ハ其ノ代理者ヨリ受取り保存シ置クヘシ

第十一條 本規則ニ規定セル害蟲、病害ノ發見サレタル建物又ハ場所ノ所有者、使用者又ハ借用者ハ直ニ其ノ害蟲、病害ノ標本ヲ添ヘ其ノ旨大臣ニ通告スヘシ

第十二條 本法ヲ適用スヘキ害蟲、病害ハ次ノ如シ

「サンノゼ」介殼蟲	The San Jose Scales (<i>Aspidiotus perniciosus</i>)
「ブラウンテール」蛾	The Brown Tail Moth (<i>Euproctis chrysorrhoea</i>)
苹果ノ綿蟲	The Woolly Aphis (<i>Schizoneura lanigera</i>)
桑介殼蟲	The West Indian Peach Scale (<i>Aulacaspis pentagona</i>)
「ハンノキ」蛸蝨	The Gypsy Moth (<i>Porthetria dispersa</i>)
馬鈴薯癌腫病	Potato Canker (<i>Chrysophlyctis endebiotica</i>)
栗胴枯病	Chestnut Bark disease (<i>Dioportha perarctica</i>)

「コルキースカブ」

Corky Scab (*Spongospora sulterranea* Johns)

苹果ノ癌腫病

Branck or Stem Canker (*Nectria ditissima*)

須具利白澁病

Gooseherry Mildew (*Sphaerotheca narsuvoe*)

松ノ赤澁病

White Pine Blister Rust (*Peridermium strobi*)

「メヂタレニア」實蠅

The Mediterranean Fruit Fly (*Ceratitis capitata*)

第十三條 馬鈴薯ヲ「ニュートファウンズランド」「セントピーアー」島及「シクエロン」ヨリ加奈陀

ニ輸入スルコトヲ得ス

胡桃 (*Castanea dentata*) 及栗 (*Castanea familia*) ヲ合衆國ヨリ加奈陀ニ輸入スルコトヲ得ス

第十四條 大臣ハ學術研究ノ目的ニ限り特別ノ要求ニ依リ本規則ニ規定セル害蟲、病菌ノ輸入ヲ

許可スルコトヲ得ス

第十五條 「サンノーゼ」介殼蟲蔓延防止規則ハ之ヲ廢止ス

第十六條 罐詰ニセサル果實、植物及植物類ヲ布哇島ヨリ輸入スルコトヲ得ス

(三) 英領加奈陀萎黃病及癌腫病豫防法 (一八九七年發布)

第一條 本法ハ萎黃病及癌腫病豫防法ト稱ス

第二條 土地占有者又ハ占有者ナキ場合ニ於ケル土地所有者ハ

イ 自己ノ土地ニ在ル梅樹又ハ櫻樹ニ癌腫病發生スルトキハ毎年其ノ發生毎ニ發生ノ部分ヲ切斷シ廢棄スヘシ

ロ 萎黃病ニ罹レル桃科ニ屬スル果樹ハ發生ノ部分ヲ切斷廢棄スヘシ又同病ニ罹レル他ノ果樹ハ之ヲ廢棄スヘシ

第三條 一 各市町村會ハ十五人以上ノ住民ノ請求ニ依リ其ノ自治團體内ニ本法ヲ施行スル爲一人以上ノ検査官ヲ任命シ検査官ノ俸給ヲ定メ及事務施行ノ爲ニ要スル費用ノ額ヲ定ムルコトヲ得検査官ハ缺員ヲ生スレハ市町村會ハ直ニ之ヲ補闕スヘシ又桃類ヲ産スル地ノ市町村會ハ其ノ自治團體ノ住民三人以上ヲ指名シ果樹検査會ヲ組織セシム検査官ノ命令又ハ決定ニ對シテ不服アル者ハ果樹検査會ニ控訴スルコトヲ得

二 各市町村會ハ各市町村ヲ本法施行ニ必要ナリトスル數區ニ分チ各區ニ區検査官ヲ任命スルコトヲ得區検査官ノ權利義務ハ市町村検査官ニ準ス

三 郡會カ検査官ヲ任命シタルトキハ郡検査官ハ市町村検査官ヲ補助シテ本法ヲ履行ス市町村會ノ任命セル検査官ナキトキハ郡検査官ハ其ノ検査官ナキ市町村ニ於テ市町村検査官ノ權利

ヲ行フコトヲ得

第四條 書面ヲ以テ各市町村内ノ某所ニ萎黃病又ハ癌腫病ノ存在疑ナキ旨ヲ検査官ニ訴出ツル者アルトキハ検査官ハ同所ノ果樹ヲ検査シ其ノ病害ノ存在ヲ確ムルトキハ直ニ被害樹ノ立テル土地ノ所有者又ハ占有者ニ對シテ書面ヲ以テ通知シ其ノ通知ヲ受取リタル後十日内ニ本法第二條ニ規定セル方法ニ從ヒ處置スヘキ旨ヲ命ス

第五條 一 本法ニ從ヒ任命セラレタル検査官ハ其ノ所管自治團體内ニ於テ本法ニ指定セル病害ノ存スルヤ否ヤヲ検査シ之ニ關シ少クトモ毎年一回市町村會ニ報告スルノ義務アリ又其ノ病害ノ存在ヲ確メタルトキハ本法第四條ノ書訴ノ場合ト同シキ手續ヲ執ルヘシ

二 検査官ノ年報ノ寫ハ市町村書記之ヲ農務大臣ニ送達ス

第六條 一 本法第四條ニ依リ萎黃病ニ關シ検査官ノ通知ヲ受ケタル土地所有者又ハ占有者ハ十日以内ニ其ノ自治團體ノ果樹検査會ニ控訴スルコトヲ得

二 控訴ヲ提起シタル土地所有者又ハ占有者ハ上記十日間内ニ書面ヲ以テ病害アリトセラレタル樹ニ付テ果樹検査會ノ検査ヲ要求スル旨ヲ検査官ニ通知シ且検査ノ期日時時刻ヲ指定スヘシ

三 控訴者ハ上記十日間内ニ書面ヲ以テ果樹検査會ノ三員ニ對シ前ニ指定シタル日時場所ニ於

テ係争樹検査ノ爲出席ヲ要求スル旨ヲ通知スヘシ其ノ期日ハ検査官カ通知ヲ受取リタル後及
最後ニ通知ヲ受ケタル検査會員カ其ノ通知ヲ受取リタル後三日以後ナルヲ要ス

四 検査會員ハ控訴通知ニ指定シタル日時ニ出席シテ係争ノ樹ヲ検査シ検査官カ土地所有者又
ハ占有者ニ對シテ爲シタル通告ノ當否ヲ決定ス検査會ノ判決又ハ其ノ多數決ハ終審ナリ

五 検査會ノ判決ハ同意ヲ表シタル會員ノ署名セル書面ヲ以テス其ノ寫ハ之ヲ控訴者及検査
官ニ與フ判決前ハ控訴者ニ對スル總テノ訴訟ヲ停止ス検査會カ検査ノ通告ヲ不當ナリト判決
スルトキハ訴訟ハ終結ス

六 各検査會員ハ本條ニ定メタル検査一件ニ付二弗ノ報酬ヲ請求スルノ權ヲ有ス其ノ報酬ハ檢
査會カ検査官ノ通告ヲ正當ナリト判決スルトキハ控訴者ノ負擔トシ検査官ノ通告ヲ不當ナリ
ト判決スルトキハ市町村ノ負擔トス其ノ報酬額ハ判決文中ニ記述シ検査會ハ費用負擔ノ當事
者ニ對スル債權ヲ有ス

第七條 一 第四條ニ依リ検査官ヨリ通告ヲ受ケタル土地所有者又ハ占有者カ梅樹櫻樹ニ發生セ
ル癌腫病ヲ除去セス又ハ萎黃病ニ罹レル桃科ニ屬スル果樹若ハ其ノ果實ヲ保有スルトキハ五
弗以上二十弗以下ノ罰金ニ處ス

二 情ヲ知リテ萎黃病ニ罹レル果物ヲ販賣又ハ出荷セントシタル者若ハ販賣又ハ出荷シタル者ハ五弗以上二十弗以下ノ罰金ニ處ス

三 検査官ハ第四條ニ依ル訴書ヲ受取りタル後其ノ職務ヲ執行セス又ハ其ノ執行ヲ怠リタルトキハ十弗以上二十弗以下ノ罰金ニ處ス

第十條 本法ノ規定ニ違反スル者ハ之ヲ罰シ罰金ニ處ス罰金ハ裁判所之ヲ徴收シ其ノ一半ハ違反ヲ通知シタル検査官又ハ其ノ相手方ニ與ヘ他ノ一半ハ市町村ノ金庫ニ收メテ其ノ用ニ供ス

第十一條 各市町村會ハ其ノ検査官ニ對シ本法ニ從ヒ誠實ニ職務ヲ執行スヘキ旨ヲ要求ス

(四) 英領加奈陀「コロムビア」州病蟲害取締規則 一八九四年發布

第一條 此ノ規則ハ千八百九十四年發布園藝局條例トス

第二條 本規則施行ノ爲園藝地方局ヲ設ケ其ノ職員ヲ左ノ如ク定ム

農務大臣

農務次官 (本局書記官ノ事務ヲ執ル)

參議員

但シ此ノ參議員ハ内閣副總督ニ依リ任命セラル、モノニシテ左ノ三地方ヨリ各一名ツ、選舉ス

一 第一地方 晚香坡島及其ノ附近ノ島

二 第二地方 「ニューウエストミニスター」市、晚香坡市、「ウエストミニスター」「キヤッシア」及英領「コロムビア」本土ニ在ル「コモリス」等ノ選舉區

三 第三地方 前二地方ヲ除ケル英領「コロムビア」ノ全領土

第三條 議員ハ任命セラレタル地方ニ住居スル者ニシテ園藝ニ關スル専門家又ハ經驗家中ヨリ選舉スルモノトス

議員ノ任期ハ四箇年ニシテ後任者ノ就職スル迄事務ヲ取扱フモノトス

任期ノ終リタル者モ再選セラル、コトヲ得議員ノ空位ハ副總督ニ依リテ任命セラレ該議員次同任命期マテ繼續スルモノトス

第四條 副總督ハ本局ノ會計官ヲ任命スルコトヲ得但シ會計官ハ二人乃至三人ノ身元保證人ヲ立テ一千弗ノ保證金ヲ副總督ニ差出シ職務ニ忠實ナルヲ確證スヘシ會計官ハ副總督ノ任意ニ依リテ就職スルモノナリ各議員ハ就職ノ際其ノ職務ニ忠實ナルヘキヲ署名宣誓スヘシ但シ此ノ宣誓ハ地方局書記官ト共ニ爲スヘキモノナリ

第五條 本局ハ設立ノ目的ヲ贊助シ金員又ハ物品ヲ寄贈シ又ハ遺産ヲ提供スル者アルトキハ之ヲ

受領シ管理シ使用シ及保存スヘシ毎年四月及十二月ノ二回又ハ必要ニ際シテハ屢々會議ヲ開キ當地方ノ園藝業ノ獎勵策ニ關シテ商議ヲ爲スモノトス地方ニ出費セシメサル限リハ相當ノ人ヲ選ヒテ第二條ニ記セル各地方ニ於テ左ノ事項ニ關シ講話ヲ爲スコトヲ得

園藝ノ獎勵及改良

果實及果樹ノ病害蟲

果樹栽培方法

果樹病蟲害豫防方法

第六條 本局ノ事務所ハ農務省內ニ置キ本局ノ規定ニ從ヒ日曜及大祭日ヲ除キ毎日開廳スルモノトス局員不在ノ間ハ書記官其ノ事務ヲ代理ス

第七條 本局ハ果實及果樹ニ病害蟲ノ蔓延スルヲ豫防スル爲接木、嫩木、果實、其ノ容器並其ノ他ノ果樹ニ危險ナル疑アル物品ヲ消毒スルノ必要上規定ヲ設ケテ前記ノ諸物又ハ病蟲害傳播ノ仲介物トナル不結果樹ヲ検査、消毒又ハ廢棄シ其ノ他必要ナル處置ヲ爲スコトヲ得本局ハ該規定ヲ印刷シテ果樹栽培家及果實商人ニ配布シ「ブリティッシュ、コロムビア、ガゼット」ニ又ハ便宜ニ依リテハ地方新聞ニ記載公布スヘシ又各地方ノ裁判所及其ノ地方ニ於ケル適當ナル二箇所ヲ

選ヒテ告示スヘシ「ブリテイッシュ、コロムビア、ガセット」ニ公布セラレタル各規定ハ變更セラレサル間ハ法令トシテ有效ナルモノニシテ地方ノ裁判所ハ悉ク之ヲ確認スルモノトス

検査ニ關スル規定ヲ制定スル權力ハ検査ヲ行フ場所ヲ設置シ又ハ之ヲ變更シ検査スヘキ物品ヲ検査所ニ送付セシメ又之ヲ差押ヘ得ル權力ヲモ併有スルモノトス

イ 此ノ規定ニ依リ本局ハ規定ノ施行上科料ヲ課スルコトヲ得但シ科料ハ所定ノ科料ヲ超過セサルモノトス本局ハ検査官カ規定ニ從ツテ検査又ハ他ノ職務ノ爲ニ要スル費用ノ額ヲ定メ相手方ニ之ヲ課スルコトヲ得

ロ 斯ノ如キ規定ニ依リテ課セラレタル科料及費用ハ輕罪處罰令 (Summary Conviction Act) ニ依リテ取戻スコトヲ得但シ課セラレタル科料其ノ他ハ本局會計官ニ收メ之ヲ本規則ノ目的ニ使用ス

第八條 巡查又ハ他ノ治安ニ關スル官吏ニシテ本局員又ハ本局ノ委任者ニ召集セラレタルトキハ本規則施行者ヲ補助スヘキモノトス

第九條 副總督ハ任意ニ本局員ヨリ又ハ員外ヨリ特ニ園藝ニ經驗ヲ有スル者ヲ検査官ニ任命スルコトヲ得該検査官ハ地方ノ園藝地ヲ巡廻シ其ノ地方人民カ本局ノ諸規定ヲ熟知シ居ルヤ否ヤヲ

視察シ本規則ニ基キ設ケラレタル諸規定ヲ施行スルヲ其ノ職務トス検査官ハ時々又ハ本局ノ要求ニ應シテ視察、検査其ノ他ノ方法ニ依リ病蟲害豫防ニ關スル最良ノ方法、土質、氣候並市場ニ適當ナル品種ノ選擇其ノ他指導、獎勵ニ關スル事項及同地方園藝業發達ニ大切ナル事項ニ關シ報告ヲ爲スヘシ検査官ハ本局ノ命ニ依リ地方園藝業ノ發達ノ爲ニ處々ニ集會ヲ開キ園藝家及農家ニ講話ヲ爲スモノトス

第十條 本局員、検査官又ハ其ノ代理人ハ園藝業者ノ訴訟、病蟲害ニ罹レル若ハ其ノ虞アル果物、植物、接木、嫩木、種苗、果樹園用品、果物荷造ノ材料、果樹園其ノ他ノ物品並場所ノ検査及検査ノ手續ヲ爲スコトヲ得又斯ノ如キ目的ノ爲ニハ如何ナル會社、果樹園、種苗所、園圃、小屋、倉庫、商店其ノ他ノ場所又ハ建物ニ入ルコトヲ得ル權利ヲ有ス又果物、植物、接木、嫩木、種苗、果樹園用品、果物荷造材料其ノ他ノ物品、果樹園、種苗所其ノ他ノ場所ニ於テ病蟲害ヲ發見スルトキハ局員、検査官若ハ其ノ代理人ハ前記ノ物品又ハ場所ノ所有者ニ通知書ヲ發シ其ノ通知書ニ記スル期日內ニ規定ノ方法ニ依リテ其ノ所有物品ヲ處分シ又ハ消毒ヲ行フコトヲ得其ノ所有者ニシテ斯ル通知書ヲ發セラレタル後ハ其ノ物品ヲ移動スルコトヲ得ス但シ局員若ハ検査官ノ許可ヲ得タルトキハ此ノ限ニ在ラス若シ通知書ヲ發セラレタル人ニシテ通知書ニ示サ

レタル方法ニ依リ及其ノ期日内ニ前記物品ノ處置及消毒ヲ怠リ若ハ拒絕スルトキハ本規則違反ノ罪ニ處セラル、モノトス若果樹園、種苗所、建築物、通知書ニ記セラレタル被告人ノ管理品若ハ所有物又ハ斯ノ如キ所有物ノ部分ニシテ通知書ニ記セル期日内ニ消毒若ハ廢棄セラルヘキモノタルコト明ナルトキハ更ニ之ニ對シ命令ノ變更ヲ請願スルコトヲ得決定セル命令ニ定メラレタル期間内ニ服從セサルトキハ本局員、検査官又ハ其ノ代理人ニ於テ此ノ命令ヲ執行ス此ノ命令執行ニ要セシ實費及訴訟費ハ違反者ノ負擔トス

規定ニ從ヒ検査ヲ行フトキニ局員、検査官若ハ其ノ代理人カ病蟲害ニ犯サレタル物品ヲ發見シタルトキハ其ノ物品ノ管理者ナク若ハ所有物未知ナル場合ハ局員、検査官若ハ其ノ代理人ハ該物品ヲ消毒シ財産差押トシテ之ヲ沒收シ其ノ幾部ヲ賣却シテ費用及訴訟費ニ充ツルコトヲ得然レトモ如何ナル財産ト雖裁判所ヨリ命令書ヲ受取ラサル間ハ此ノ項ニ依リテ之ヲ處分スルコトヲ得ス但シ該命令書ハ此ノ事件進捗ノ爲若ハ病蟲害ニ罹レル物品ノ所有物又ハ管理人ヲ確知スル爲相當ノ處置ヲ爲セル證據トス

第十一條 書記官ノ職務ハ左ノ如シ

一、本局ノ諸集會ニ出席スルコト

一、事務ノ進行及通信ニ關スル記錄ヲ保存スルコト

一、園藝ニ關シテ有益ナル書籍、報告、雜誌、論文等ヲ蒐集保存スルコト

一、各地ニ於ケル園藝ノ狀態及進歩ヲ示ス統計及報告ヲ蒐集スルコト

一、本局ノ命令ニ依リテ農業及園藝上ノ協會、農業及園藝大學校、團體並個人ト通信往復スル

コト

一、本局ノ命ニ依リ本局ノ報告ヲ出版スルコト

第十二條 會計官ハ本局ニ屬スル金員ヲ受取リ之ヲ以テ本局ノ承認スルモノ、ミニ支拂ヲ爲スヘシ又詳細ナル金錢出納ノ報告ヲ年々本局ニ報告スヘシ

第十三條 本局ハ毎年一月ニ事業ノ記錄及本規則ニ基キテ設ケタル規定ノ該年度ノ會計官ノ報告書及検査官並書記官ノ報告拔萃ヲ農務大臣ニ報告スルモノトス此ノ報告ハ國會ノ開期中ニ於テハ之ヲ直ニ提出シ開會中ナラサルトキハ次期ノ開會式後十五日以内ニ提出スルモノトス局員ハ其ノ職務ニ對スル報酬トシテ集會ニ出席ノ際實際支拂ヘル旅費ヲ受クルモノトス又開會中ハ一日五弗以内ニテ内閣副總督ノ定メタル金額ヲ給與セラル、モノトス

第十四條 本局ハ其ノ年報ヲ發行スルトキ園藝業ノ進歩發達ヲ助グル法規アルトキハ之ヲ農務大

第十五條 本規則ニ依リテ本局及検査官ニ果物及果樹ニ關シテ委ネラレタル權力及職務ハ「ホップ」及「ホップ」植物、輸入ニ係ル穀物、豌豆、蠶豆、果物、根及種子ニモ及フモノニシテ此等ノ間ニ病蟲害蔓延ノ豫防ニモ從事スルモノナリ

第十六條 本規則ノ違反者ハ判事ノ判決ニ從ヒ五十弗以内ノ科料ニ處セラル、モノトス

第十七條 何人ト雖其ノ地方内ニテ本人又ハ其ノ代理人代表者トナリ若ハ他ノ方法ヲ以テシテモ本規則ニテ規定セル免許狀ヲ有セサルトキハ果物、植物若ハ種苗ノ販賣ヲ爲スヲ得ス

第十八條 何人ト雖後項ニ規定セル免許狀料ヲ拂ヒ政府ニ對スル保證金二千弗以内ノ證書ヲ本局ニ納ムルニ非サレハ其ノ地方ニテ果物、植物及種苗ヲ販賣スルコトヲ得ス但シ免許狀ヲ得タル者又ハ其ノ代理人カ病蟲害ニ罹レル果物、植物若ハ種苗ヲ販賣スルトキ其ノ免許狀ニ記載サレタル代理人ノ確言セル品種及品質ニ非サル果物、植物若ハ種苗ヲ販賣セシコトニ依リ該地方ノ人ニ損害ヲ與ヘタルトキハ之ヲ賠償スヘキモノトス

第十九條 免許狀ノ所有者又ハ其ノ代理者カ病蟲害ニ罹レル果物、植物若ハ種苗ヲ販賣スルトキ免許狀ニ記載サレタル或ハ其ノ代理人カ確言セル品種及品質ニ非サル果物、植物若ハ種苗ヲ購

買シ損害ヲ被レル者ハ前條ノ擔保證書ニ對シ其ノ地方ニ於ケル裁判所ニ損害賠償ヲ出訴スルコトヲ得

第二十條 第十八條ニ記セル免許狀ノ有効期限ハ一箇年以内ナリ本年下付セラレタルモノハ本年ノ十二月三十一日ニテ消滅スルモノトス

第二十一條 此ノ免許狀下付料ハ種苗商及其ノ代理人共各五弗トス

第二十二條 免許狀所有主ニシテ病蟲害ニ罹レル果物、植物若ハ種苗ヲ販賣スルトキ其ノ免許狀ニ明記セル品種若ハ品質ニ非サル果物、植物若ハ品質ニ非サル果物、植物若ハ種苗ヲ販賣セサルコトヲ本局ニ於テ明ニ認ムルトキハ前條ニ依リ該免許狀ハ園藝局ヨリ停止シ又ハ消滅ヲ命ス

第二十三條 第十七條ヨリ第二十二條ニ至ル規定ニ依リ徵收セル手數料及科料ハ總テ地方歲入ニ加算シ又之ヨリ支拂ハレルモノナリ

附 則

左ノ種類ハ本規則ヲ適用セサルモノトス

一 溫室植物（薔薇ヲ含ム）

一 花壇用草花

- 一 多年性草花
- 一 松柏科植物
- 一 球根及塊莖
- 一 芝草及裝飾用植物

第三 佛蘭西共和國

(一) 輸出入植物檢疫事務大要

佛蘭西共和國ハ葡萄害蟲「フィロキセラ」蔓延防止ニ關シ獨逸、澳洪、瑞西及葡萄牙ト條約(一八七一年改正)ヲ締結シ一八八二年本協約ニ基ク細則ヲ發布セリ一八九八年「サンノーゼ」介殼蟲輸入防止ノ爲北米合衆國產植物ノ輸入ヲ禁止シ次テ一九一〇年馬鈴薯癌腫病被害馬鈴薯ノ輸入ヲ禁止セリ此ノ外一九〇八年莧絲子ノ被害ヲ豫防スル爲牧草種子ノ輸入取締ニ關スル規定ヲ發布シタリ佛國ニ於ケル輸入植物及種子ノ取締事務ノ農務大臣及大藏大臣ノ主管ニ屬シ稅關ニ於テ植物病蟲害ノ檢疫ヲ施行シツ、アリ佛國ハ亦自國農產物ノ輸出獎勵ノ爲從來輸出植物ニ對シ獎勵的ニ檢疫

證明ヲ施行シツ、アリシカ輸入國ノ信用ヲ高ムル爲一九一〇年輸出植物檢疫ニ關スル規則ヲ發布シ苗圃ニ於ケル植物ニ對シ嚴密ナル検査ヲ行ヒ病蟲害ノ豫防ヲ厲行シ輸出ニ際シテハ檢疫ノ上證明書ヲ交付スルノ方針ヲ執レリ

一九一〇年發布ノ輸出植物檢疫ニ關スル規則ハ主トシテ事務ニ關スル經費ニ付キ規定ヲ設ケタルモノニシテ植物ヲ輸出スル會社、組合等ハ檢疫官ノ檢疫ヲ受クヘキモノト定メ年二十五「フラン」ノ税金ヲ徵集ス而シテ輸出證明書ノ交付ヲ要求スルモノニ對シテハ證明スル植物ノ價額ニ對シ一定率ヲ以テ手数料ヲ徵集シ前記税金ヲ納メサル苗木商人ト雖要求ニ應シ一定ノ手数料ヲ徵集シテ圃場及輸出港ニ於テ輸出植物ノ檢疫ヲ行ヒ證明書ヲ交付スルヲ得ルコトヲ規定セリ

輸出植物ノ檢疫證明ニ關シテハ特別ニ植物檢疫官ヲ設ケ病害及害蟲ノ二部ニ分チ檢疫官ヲ三階級ニ分テリ第一階級ノ檢疫官ハ農務省在勤ノ官吏ニシテ害蟲擔任ト病害擔任トノ二名ヨリ成リ各々害蟲及病害ニ關シ命令ヲ發シ下級檢疫官ヲ統御ス第二階級ノ檢疫官ハ多數ヨリ成リ國內ノ生産地及輸出港ヲ分擔シテ害蟲及病害ノ雙方ノ事務ヲ兼ネ檢疫證明ヲ行ヒ第三階級ノ檢疫官ハ經驗アリ資格アル臨時職員ニシテ地方ニ於テ檢疫事務ヲ補助スルモノナリ

(二) 國際葡萄害蟲取締協約ニ基ク規則 (一九八二年發布)

國際的ニ葡萄害蟲「フィロキセラ」(Phylloxera)ヲ豫防スルノ利益ナルヲ認メ千八百八十一年十一月三日佛蘭西、獨逸、澳太利、匈牙利、瑞西及葡萄牙國ノ間ニ其ノ豫防協會ニ於テ調印シ千八百八十二年四月二十九日「ベルヌ」ニ於テ批准ノ後協約書ヲ交換セリ仍テ千八百八十二年五月十五日命令ヲ以テ其ノ細則ヲ公布ス

第一條 千八百七十八年九月十七日締結ノ國際協約ヲ改正シ更ニ新協約ヲ議定シテ自今葡萄害蟲ノ輸入及傳播ヲ豫防スル爲加盟國ハ同行爲ヲ執ルノ目的ヲ以テ自國ノ之ニ關スル法律ヲ改正増補スヘキヲ約セリ其ノ改正増補ノ要點左ノ如シ

一 苗圃(庭園、溫室其ノ他ノ苗仕立場ヲ含ム)及葡萄園ノ監督「フィロキセラ」ノ検査並其ノ撲滅ニ關スル規定ヲ設クルコト

二 「フィロキセラ」國內ニ傳播スル場合ニハ其ノ發生區域及其ノ近傍ノ警戒區域ヲ定ムルコト

三 葡萄ノ苗木、其ノ生産物、其ノ屑物及園藝生産物ノ外裝及運搬ニ關スル規定ヲ設ケ發生區域ノ植物ハ其ノ地區以外ニ搬出ヲ禁シテ其ノ傳播ヲ防グコト

四 規則違反者ニ對スル處分規定ヲ設クルコト

第二條 葡萄酒、葡萄果實、葡萄醃糟、干葡萄、切花、泥地作物及各種ノ果實並其ノ種子ハ自由

ニ販賣スルコトヲ得

食用葡萄果實ハ箱又ハ籠ニ入レテ運搬シ其ノ包裝ハ堅牢ニ密閉シ且検査ノ際開閉シ易キ様荷造スヘシ

釀造用葡萄ハ密閉セル樽ニ詰メテ販賣スヘシ

葡萄ベ糟ハ箱又ハ樽ニ密閉シテ販賣スヘシ

「フィロキセラ」發生セル葡萄園ニ間作セル泥地作物ニ對スル取締ハ各國共多少取締ヲ寬ニスルコトヲ得

第三條 葡萄樹ニ非サル植物ニシテ苗圃(庭園、溫室其ノ他ノ苗仕立場ヲ含ム)ニ仕立テタル苗木、灌木其ノ他ノ植物ハ指定セル税關ヲ經由セルモノニ非サレハ國內ニ輸入シ又ハ之ヲ販賣スルコトヲ得ス

輸入スヘキ植物ノ包裝ハ堅牢ニ荷造シ且開封シ易キ様荷造スヘシ又之ニ輸出國官憲ノ檢疫證明書ヲ添附スヘシ而シテ其ノ證明書ニハ左記事項ヲ記入スヘシ

一 該植物ハ葡萄樹ヨリ少クモ二十米突ヲ隔テ、栽培セラレ又ハ輸出國官憲ニ於テ適當ト認ムル方法ニ依リ充分其ノ莖根ヲ隔離セシメテ栽培セルコト

二 該植物ノ栽培地ニハ葡萄樹ナキコト

三 該植物ヲ仕立テタル苗圃ニハ葡萄樹ノ混植ヲ爲シタルコトナキコト

四 該植物ヲ仕立テタル地ハ「フィロキセラ」發生シタルコトアル土地ナレトモ根本的ニ葡萄樹ヲ拔取り且屢々驅除豫防劑ヲ撒布シタル結果三箇年間檢疫官ノ檢疫ノ結果全ク「フィロキセラ」存在セス又葡萄ノ舊根モ殘存セサルコト

但シ葡萄害蟲取締協約第九條ノ規定ニ依ル確實ナル苗圃ニ仕立テラレタル植物ノ加盟國間ニ於ケル輸出入ニ關シテハ該證明書ヲ要セス

第四條 釀造用葡萄果實、葡萄ベ糟、混合肥料及一旦使用セル葡萄棚、杭等ノ材料ハ「フィロキセラ」發生地ヨリ輸出セラル、モノ、外ハ加盟國ハ互ニ其ノ搬入ヲ許ス

第五條 有根葡萄樹及乾燥葡萄蔓ハ輸出入スルコトヲ得ス但シ「フィロキセラ」發生地以外ノ土地ヨリ來ルモノハ其ノ輸入ヲ許可ス

第六條 葡萄ノ苗木、根付又ハ無根ノ挿木及葡萄蔓ハ政府ノ檢疫及消毒ヲ經タル後其ノ許可ヲ得又規定ノ税關ヲ經由スルニ非サレハ輸出スルコトヲ得ス

輸出スヘキ植物ハ検査ノ爲開キ易キ樣螺旋鋌ニテ堅固ニ荷造シタル箱ヲ用ウヘシ但シ其ノ箱ハ

消毒ヲ行フヘシ

第七條 荷物ノ何タルヲ問ハス加盟國間ニ輸出入スルモノハ葡萄葉及其ノ樹ノ破片等ヲ混入スルコトヲ得ス

第八條 第二、三、六及七條ニ違反セル爲税關ニ留置シタル貨物ハ直ニ之ヲ其ノ發送地ニ送致ス但シ其ノ費用ハ貨物發送人ノ負擔トス若發送人臨場シタルトキハ其ノ選擇スル所ニ依リ直ニ燒棄スルコトヲ得

「フィロキセラ」ノ有無ニ付キ檢疫官ノ檢疫ヲ求メタルトキ檢疫官カ其ノ存在ヲ認ムルカ又ハ其ノ疑アル場合ニハ直ニ其ノ外装ト共ニ燒棄スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ其ノ調書ヲ作り其ノ輸出國政府ニ之ヲ送附ス

第九條 加盟國ハ共同ノ行爲ヲ執ルニ便ナラシムル爲左記事項ニ關シ定期ニ報告シ各自國ノ雜誌ニ記載ヲ許シ而シテ該雜誌ヲ交換スルコトヲ約セリ

一 該事務ニ關シ新ニ發布セル法律又ハ命令ヲ報告スルコト

三 右法律及勅令ノ執行規則及協約ニ關スル實行細則ヲ報告スルコト

三 「フィロキセラ」ノ豫防ニ關シ内地又ハ境界地ニ組織セル機關ノ執務方法及其ノ傳播ニ關ス

ル事項ヲ報告スルコト

四 無害地タリシ所ニ突然「フィロキセラ」ヲ發見シタルトキハ其ノ範圍ヲ報告シ若出來得ヘクハ其ノ侵入ノ原因ヲモ記載スヘシ但シ之ニ關スル報告ハ遲延スルコトヲ許サス

五 毎年發生ノ面積及其ノ本源地ノ近傍ニテ其ノ發生ノ疑アル區域ヲ縮圖ニ製シテ報告スルコト

六 協約葡萄害蟲取締法ノ條項ニ基キ定期ニ政府ノ臨檢スル植物園、園藝園、學校及諸設物ヲ表示シテ報告シ其ノ増減ヲ添記スルコト

七 諸設物、學校、葡萄園、園藝園、植物園ノ中新ニ「フィロキセラ」ヲ發見シタルトキハ之ヲ報告シ成ルヘク詳細ニ最近數年間ニ發送セル植物ノ發著地、種類等ヲ記入スヘシ但シ該報告ハ遲延スルヲ許サス

八 豫防ニ關スル學理的研究、試驗及實地應用ノ成績ヲ報告スルコト

九 葡萄栽培ニ有益ナル公文書ノ往復ヲ爲スコト

第十條 加盟國ハ加入セサル諸國ニ對シテ特別ノ取扱ヲ爲スコトヲ得ス

第十一條 加盟國ハ實地ノ經驗又ハ學理進步ノ結果現行協約ノ條文ヲ修正スルノ必要アルカ又ハ

協約實施上ニ關スル新問題起リタル爲必要ト認ムルトキハ會議ヲ開キ各政府ハ其ノ代表者ヲ出席セシムルモノトス此ノ場合ニ於テ會議ハ「ベルヌ」ニ開クモノトス

何レノ國モ此ノ協約ニ加入シ又ハ脫退スルヲ得而シテ脫退スル者ハ其ノ旨ヲ瑞西國ノ高等法院ニ申出ツヘシ然ルトキハ同院ハ之ヲ加盟諸國ニ報告シ又協約第十一及第十二條施行ニ付キ萬事ノ勞ヲ執ルモノトス

備考 其ノ後本條約ニ加入シタル國及其ノ年度左ノ如シ

一八八二年「ルクセンベルヒ」、一八八四年「セルビア」及和蘭、一八八八年伊太利、一八九一年西班牙、一八九二年「ルウマニア」

(三) 北米合衆國產植物及果實ノ輸入又ハ經由禁止ニ關スル命令

(千八百九十八年十一月三十日發布)

北米合衆國ヨリ發送セル植物ニ「サンノーズ」介殼蟲附著セルヲ「ハンブルグ」ニテ發見セルヲ以テ北米合衆國產植物ハ佛國ノ果樹其ノ他ノ植物ニ危害ヲ傳播スルノ虞アリ由テ千八百十四年十二月十七日ノ法律第三十四條及害蟲、隱花植物其ノ他農業ニ有害ノ寄生植物ノ撲滅方法研究擔當ノ技術委員會ノ意見ニ依リ左ノ命令ヲ發布ス

第一條 北米合衆國產苗木、樹木其ノ他總テノ植物ハ直接又ハ間接ニ輸出セラルルヲ問ハス一切佛國領土内ニ輸入スルヲ禁ス

以上植物ノ外装ニ用ヒタル箱、袋其ノ他總テノ包裝物ニ對シテモ本命令ニ依リ處分スルモノトス
第二條 送付ヲ受ケタル果物及屑物ヲ發見シタルトキハ其ノ果物及外包ニ用ヒタル材料ヲ佛國領土内ニ輸入シ又ハ佛國領土内ヲ經由スルコトヲ許サス

以上ノ規定ヲ實行スルノ目的ヲ以テ輸入果物ハ陸揚前ニ検査スヘシ

第三條 農務大臣及大藏大臣ハ各其ノ範圍ニ於テ命令ノ實施ヲ擔當スヘシ

(四) 馬鈴薯輸入禁止ニ關スル命令 (一九一〇年十二月十九日發布)

千八百九十八年六月二十一日法律第八十一條及農務大臣ノ提案ニ基キ左ノ命令ヲ發布ス

第一條 馬鈴薯癰腫病 (Black scab) ニ罹レル馬鈴薯ハ佛國領土内ニ輸入スルコトヲ得ス

第二條 農務大臣及大藏大臣ハ各其ノ範圍ニ於テ該命令ノ實施ヲ擔當シ之カ取締ニ關スル規定ヲ

官報ニ掲載シ且法典ニ記入スヘシ

(五) 牧草種子輸入取締ニ關スル命令 (一九〇八年二月二十一日發布)

第一條 菟絲子 (Cuscuta) ヲ佛國領土内ニ輸入スルコトヲ嚴禁ス菟絲子ノ種子ノ混入セル牧草種

子ノ輸入ヲ禁止シ「ムラサキムゴヤシ」「苜蓿及「ミヤコグサ」〔de luzern, de minette, de trèfles des prés, de trèfle blande, de trèfle hybride, d'anthyllide (trèfle jaune des sables), de lotier corniculé, de lotier velu, de fleole des prés〕ノ種子ハ特ニ嚴密ナル検査ヲ施行スヘシ又此等牧草種子ヲ混入セル他ノ種子ニモ本命令ヲ適用ス

第二條 農務大臣及大藏大臣ハ其ノ範圍ニ於テ該命令ノ實施ヲ擔當シ之ヲ取締ニ關スル規定ヲ官報ニ掲載シ且法典ニ記入スヘシ

(六) 牧草種子輸入取締ニ關スル命令施行規則 (一九〇八年三月十日發布)

第一條 千九百七年十二月三十一日財政法律第十四條ニ基キ千九百八年二月二十一日發布ノ命令第一條ニ記載セル佛國領土内輸入ノ種子ハ其ノ陸揚以前ニ之ヲ届ケ出テ莧絲子ノ含有如何ノ検査ヲ受クヘシ但シ其ノ費用ハ出願者ノ負擔トス

届出人ハ其ノ届出ニ輸入種子ノ種類ヲ明記スヘシ

第二條 届出種子ノ種類及其ノ分量ヲ検査セル後規定ノ關稅額ニ應シテ稅務官ハ其ノ手數料ヲ定ム然ル後届出人ハ直ニ稅關ノ收稅官ニ其ノ額ヲ納ムヘシ

第三條 收稅官ハ納金ト共ニ領收證ヲ交付ス稅關事務官ハ此ノ納金證ヲ見テ種子外包ノ番號順ニ

種子「キンタル」ニ對シテ約百瓦ノ割合ニ種子ヲ摘出ス而シテ種子五百基ヨリ取りタル種子ヲ混合シテ標準ノ見本ヲ作り斯ノ如クシテ各五百基毎ニ別ニ見本ヲ作ルヘシ

荷一口ノ量目五百基ニ達セサルモ百基以上ナレハ右ノ見本ハ「キンタル」又ハ其ノ端數ニ對シテ百瓦ノ割合ニ摘出スヘシ

若検査ヲ百基若ハ其ノ以下ノ數量ニ對シテ行フ場合ニハ其ノ數量ノ多寡如何ニ拘ラス百瓦ヲ取ルモノトス

第四條 其ノ摘出方法又ハ手ニテ摘出スルモ他ノ方法ニ依ルモ妨ナシ届出人ノ開封セル各種囊ヨリ之ヲ取出ス但シ囊中ノ各方面ヨリ之ヲ摘出スルモノトス然レトモ禾本科及苳科ノ混合種子ハ成ルヘク袋底ヨリ之ヲ摘出スヘシ

第五條 然ル後事務官ハ規定ノ書式ニ依リ見本ヲ附シタル番號順序ヲ追ヒ各別ニ其ノ要點ヲ記ス

第六條 一荷口ノ分析見本ヲ集メテ一袋ニ納メ種子検査所ニ轉送ス

第七條 分析見本ヲ請取リタル種子検査官ハ直ニ其ノ検査ヲ行ヒ成ルヘク速ニ使用差支ナシトノ符箋ヲ附シテ税關ニ送付ス

第八條 種子検査所ニテ必要ト認ムルトキハ再検査ヲ行フ爲更ニ見本ノ摘出ヲ請求スルヲ得

此ノ場合ニ於テ税關事務官ハ以上ニ掲載スル規定ニ依リ百基ニ付二百瓦ヲ取り別々ニ包ミ第六條ノ規定ニ依リ之ヲ送付ス

此ノ再検査ニ對シテハ届出人ニ費用ヲ負擔セシメス

第九條 種子検査所ノ返答ヲ得ルト共ニ事務官ハ其ノ成績ヲ本人ニ通知ス此ノ成績ニ依リテハ其ノ自由使用ヲ許シ若菟絲子ヲ發見スルトキハ期日ヲ定メテ佛國領土外ニ搬出セシム

第十條 菟絲子ノ存在ヲ認メタル爲其ノ使用ヲ禁シタルトキハ届出人ハ更ニ納金ヲ爲シ他ノ方法ニ依レル再検査ヲ請求スルヲ得然ルトキハ事務官ハ本規則第二條及第八條ニ依リ再見本ノ摘出ニ著手ス

第十一條 種子ノ摘出、袋包、證印、發送、検査等ニ關スル費用ハ荷物百基ニ付一法五十參ト定ム但シ其ノ最少額ハ五法以下ナルヲ得ス

第十二條 此ノ費用ニ對シテハ税關事務官ニ於テ豫メ支拂ヲ爲ス而シテ別ニ其ノ收支ノ帳簿ニ記入シ置クヘシ

第十三條 毎月收支ノ決算表ヲ作り之ヲ農務局長ニ提出ス然ルトキハ局長ハ農務省ノ豫算第二項第二條ニ計上セル基金中ヨリ牧草種子輸入ニ關スル検査費トシテ之ヲ支出ス

第十四條 農務局長及税關長ハ之ニ關スル事務ヲ擔當スルモノトス

第四 獨逸帝國

(一) 獨逸輸出入植物檢疫事務大要

獨逸帝國ハ澳洪、佛蘭西、葡萄牙、瑞西ノ四箇國ト葡萄害蟲ノ豫防ニ關スル條約ヲ締結シ一八八三年植物ノ輸出入取締ニ關スル勅令及之ヲ施行ニ關スル細則ヲ發布シ露國及前記協約國以外ノ外國ヨリハ規定ニ適合スルモノニ非サレハ全然有根植物ノ輸入ヲ禁止シ規定ニ適合スル有根植物ハ指定シタル税關ヲ經由シ檢疫ノ上之ヲ輸入ヲ許可スルコトヲ規定シ前記協約國ニ對シテハ協約國ノ各々指定シタル税關ヲ經由スルニ非サレハ其ノ輸入ヲ禁シタリ且葡萄害蟲ニ付キテハ葡萄樹及葡萄栽培ニ使用シタル物品ヲ外國ヨリ輸入スルコト及前記協約國ニ輸出スルコトヲ絕對ニ（但シ相手國ニ於テ明ニ其ノ輸入ヲ認可シタル場合ヲ除ク）禁シタリ

一八八七年總理大臣ハ更ニ協約國以外ノ外國ヨリノ有根植物輸入ニ關スル諸手續及其ノ他ノ事項

ヲ規定シタル外之ヲ取締ニ關スル検査官ハ指定輸入地點ノ在勤官吏又ハ其ノ附近ニ住居スル技術家中ヨリ地方廳ニ於テ任命スヘキコトヲ規定セリ

一八九八年「サンノーゼ」介殼蟲ノ輸入ヲ防止スル爲北米合衆國產ノ植物及其ノ容器包裝ノ輸入ヲ禁止シ更ニ一九〇〇年同理由ニ依リ本邦產植物及其ノ容器包裝ノ輸入ヲ禁止セリ

(二) 葡萄栽培場及園藝場ノ植物及其他ノ物資輸出入禁止ニ關スル勅令

(千八百八十三年七月四日發布)

第一條 根ヨリ引キ抽キタル葡萄樹、乾燥葡萄材、混合肥料、糞土、一旦使用セル葡萄杭及葡萄支柱ヲ帝國境內ニ輸入シ又上記物資及葡萄葉(包装材料又ハ其ノ他ノ用途ニ供シタルモノ)ヲ帝國領域ヨリ葡萄害蟲協約加入國ニ輸出スルコトヲ得ス

葡萄ノ苗、根有ル又ハ無キ截枝並葡萄材ヲ帝國領域ヨリ葡萄害蟲協約加入國ノ一ニ輸出スルコトヲ得ス但シ相手國ニ於テ明ニ其ノ輸入ヲ認可セル場合ハ此ノ限ニ在ラス

第二條 葡萄害蟲協約ニ加入セサル國ヨリ有根植物ヲ帝國領域內ニ輸入スルコトヲ得ス

第三條 食卓用葡萄、葡萄裸粒、葡萄果皮ヲ國境內ニ輸入シ又ハ此等ノ物資ヲ帝國領域ヨリ葡萄害蟲協約加入國ニ輸出スルコトハ次ノ場合ニ限り之ヲ許可ス

一 食卓用葡萄ハ堅牢ニシテ然モ検査容易ナル箱、罐又ハ籠ニ容レアルコト

二 葡萄裸粒ハ搗キテ密閉セル樽ニ容レアルコト但シ樽ハ容積五「ヘクトリットル」以上ニシテ清潔ニ掃除シ土塊、葡萄蔓片等ノ附著シ居ラサルコトヲ要ス

三 葡萄果皮ハ充分密閉セル罐又ハ樽ニ容レアルコト

第四條 葡萄ノ範疇ニ屬セサル苗木、灌木其ノ他ノ植物ニシテ苗圃、果樹園又ハ植物商等ヨリ出テタルモノヲ國內ニ輸入シ又ハ此等ノ物資ヲ葡萄害蟲協約加入國ニ輸出スル場合ニハ次ノ條件ヲ具備スヘシ

一 輸入ハ必ス總理大臣ノ指定シタル税關ヲ經由スヘキコト

二 輸出ハ必ス各葡萄協約加入國ニテ夫々指定シタル税關ヲ經由スヘキコト

三 上記ノ物資ハ堅牢ニ然モ必要ニ應シ検査ヲ執行スルニ便ナル様荷造シ且包裝ニハ發送者ノ説明書ト所轄官署ノ證明書トヲ添附スヘシ證明書ハ左ノ諸項ニ明ニスヘシ

イ 此等ノ物資ハ各葡萄樹ヨリ少クトモ二十米突距リタル地面(圍アル或ハ圍ナキ)又ハ或種ノ隔離設備ニ依リテ葡萄樹ノ根ト交接スルコトヲ避ケ得タル地面ニ生シタルモノナルコト

(末段掲載ノ一八八三年七月十二日附勅令參照)

ロ 各地面ニハ毫モ葡萄樹存在セサリシコト

ハ 各地面ニハ葡萄倉庫又ハ置場等存在セサリシコト

ニ 曾テ其ノ地面内ニ害蟲ニ侵害サレタル葡萄樹アリタリトスルモ此等ハ悉ク破棄セラレタルノミナラス爾後三箇年間消毒ヲ厲行シテ試験ノ結果害蟲及病菌ノ絶滅確實ナルヲ證明セラレタルコト

又發送者自身ノ説明書ニハ左ノ諸項ヲ明記スヘシ

甲 發送物ハ全部自家ノ圃場ヨリ出テタルコト

乙 發送先及受取人住所

丙 發送物中ニ毫モ葡萄蔓ヲ含マサルコト

丁 發送物中ニ土塊附帶セル植物ノ有無

戊 發送者ノ署名

第五條 總理大臣ハ左ノ權限ヲ有ス

一 第二條ノ規定ニ除外ノ例ヲ設クルコト

二 國境地方ノ輸出入ニ對シ左記事項ニ關シ除外例ヲ設クルコト但シ諸物資カ健康地ノ産ナル

コトヲ前提シタル場合ニ限ル

イ 第一條ノ規定

ロ 第三條ノ裸粒葡萄及葡萄果皮ニ關スル規定

三 罹病葡萄樹ノ間ニ産シタル蔬菜ニ對シ制限ヲ設クルコト

四 葡萄樹ノ範疇ニ屬セサル植物、鉢植ノ花卉、葉及枝ノ附著セサル食卓用葡萄ニシテ旅客ノ

手荷物ニ屬スルモノニ關シ第三條及第四條ノ規定ニ除外例ヲ設クルコト

第六條 前記ノ規定又ハ千八百七十九年十月三十一日附勅令ノ規定ニ違反シテ輸入サレタル物資ハ責任者ニ於テ運賃ヲ負擔シテ原發送地ニ送還スヘシ但シ責任者直接ノ希望陳述ニ依リ之ヲ燒棄スルコトヲ得

鑑定者カ物資ニ葡萄害蟲或ハ其ノ嫌疑ノ徵候アルコトヲ確認シタル場合ニハ該物資ハ卽座ニ燒棄スヘキモノトス而シテ斯ノ如キ場合ニハ覺書ヲ作製シテ輸出國ノ政府ニ送付スヘシ

(三) 葡萄栽培場及園藝場ノ植物及其ノ他ノ物資輸出入ニ關スル布告

(一八八三年七月十二日發布)

本年七月四日葡萄栽培場及園藝場ノ植物及其ノ他ノ物資輸出入禁止ニ關スル勅令第五條一乃至

三ノ規定ニ基キ左ノ細則ヲ規定ス

第一條 苗圃、果樹園、植木商等ノ栽培セル葡萄ノ範疇ニ屬セサル苗木、灌木其ノ他ノ植物ヲ國境外ヨリ輸入スル場合ハ必ス左記税關ヲ經由スヘシ

(イ) 普魯西

「ミスロウィッツ」、「リーブァウ」、「ダンチヒ」、「ステッチン」、「フレンスブルヒ」、「アーヘン」
（「デンブレルベンド」停車場内税關事務取扱所ヲ含ム）及「ユムメリッヒ」（同所汽船關稅取扱所ニ箇所ヲ含ム）税關本署

「ルクセンベルヒ」停車場税關出張所、「ウライエンス」及「ウエーネル」税關支署

(ロ) 「バイエルン」

「リンダウ」、「パッサウ」、「ジムバッハ」、「フュールト」及「アム、ウエーデル」税關本署
「クーフシュタイン」、「ザルツブルヒ」及「エーゲール」税關支署

(ハ) 「ザクゼン」王國

「チッタウ」及「シャンダウ」税關本署
「ボーデスバッハ」、「デッチェン」及「ホイテルスロイト」税關支署

(ニ) 「ウルテンベルヒ」

「フリードリッヒスハーフェン」税關本署

(ホ) 「バーデン」

「コンスタンツ」税關本署、「シヤッフハフセン」及「バーセル」停車場内税關事務取扱所

(ヘ) 「エルザス、ロートリンゲン」

「フエンチ」、「ノエアン」、「アーマンワイレル」、「ドイッチ」、「アウリクール」、「シャンブル」、「マールキルヒ」、「ザーレス」、「アルトミュンス」、「テルオール」、「バーゼル」及「デイドルスハウゼン」一等税關支署

「ウルビス」二等税關支署

第二條 前掲勅令第二條ノ規定ハ露國ヨリ輸入スル植物ニ對シテハ絶對ニ之ヲ適用セス

第三條 前掲勅令第三條及第四條ノ規定ハ葡萄ノ範疇ニ屬セサル植物、鉢植ノ花卉、葉又ハ枝ナキ食卓用葡萄ニシテ旅客ノ手荷物ニ屬スルモノニ對シテハ特別ノ場合税關カ其ノ必要ヲ認メ就中葡萄害蟲存在ノ嫌疑アル場合ノ外ハ之ヲ適用セス

參 照

葡萄蔓其ノ他葡萄樹部分輸入禁止ニ關スル法令（一八七九年十月三十一日附發布）

第一條 千八百七十三年二月十一日附移植用葡萄輸入禁止ニ關スル法令ハ之ヲ總テノ葡萄即チ移植ニ適セサル葡萄ニモ亦適用シ且葡萄樹ノ總テノ部分就中葡萄ノ葉ニ之ヲ適用ス

葡萄果實ノ輸入ハ葡萄葉ノ毫モ混セサルモノニ限り之ヲ許可ス

第二條 本令ハ公布ノ日ヨリ效力ヲ生ス

（四） 國際葡萄害蟲協約ニ加入セサル國ヨリノ有根植物輸入取締ニ關スル勅令

（一八八七年四月七日發布）

朕茲ニ聯邦會議ノ協贊ヲ經テ左ノ規定ヲ公布セシム

第一條 千八百八十一年十一月三日附國際葡萄害蟲協約ニ加入セサル國ヨリ葡萄ノ範疇ニ屬セサル有根植物ヲ獨逸關稅境域ト獨逸帝國中關稅境域外ニ位スル地方トニ依リテ形成セラル、地域ニ輸入スルコトハ左ノ條件ニ適應スル場合ニ限り之ヲ許ス

一 輸入ハ千八百八十三年七月四日附勅令第四條ノ一ニ基キ總理大臣ノ指定シタル地點ヲ必ス經由スルコト

二 植物ハ堅牢ニ然モ植物其レ自身外裝ヲ直ニ精密ニ検査シ得ル様荷造スルコト

三 輸入物ハ必ス指定地點(第四條ノ一)ニ於テ嚴密検査ノ結果害蟲ノ存在セサルコトヲ證セラルヘキコト

前記物資ニ對シテハ前掲千八百八十三年七月四日附勅令第六條ノ規定ヲ適用ス

參 照

一 本條ニ付テハ前掲一八八三年七月十二日附布告參照

一 本條ノ協約ニ加入セル國名

獨逸國、澳洪國、佛蘭西國、葡萄牙國、瑞西國、以上五箇國

第二條 總理大臣ハ前記規定ノ實施ニ必要ナル細則ヲ設ケ就中第一條ノ三ニ記サレタル検査ヲ擔任スヘキ鑑定家ヲ任命シ又検査手數料ノ細目ヲ定ムヘシ (一八八七年八月二十三日附布告參照)

第三條 千八百八十三年七月四日附勅令第二條ノ規定ハ之ヲ廢止ス

(五) 國際葡萄害蟲協約ニ加入セサル國ヨリノ有根植物輸入取締ニ關スル

總理大臣ノ布告 (一八八七年八月二十三日發布)

本年四月七日附國際葡萄害蟲協約ニ加入セサル國ヨリノ有根植物輸入ニ關スル勅令ニ基キ左ノ規定ヲ設ク

第一條 検査ヲ擔任スヘキ鑑定家ハ指定輸入地點在勤官吏又ハ其ノ附近ニ住居スル者ノ中ヨリ其

ノ才能智識アルモノヲ選ヒテ地方廳之ヲ任命ス

鑑定家及其ノ一時代理人ノ姓名ハ地方廳之ヲ一般ニ告知セシム

第二條 植物發送人ハ其ノ發送物ニ左ノ項目ニ關スル宣言書ヲ附スヘシ

(イ) 検査費用ヲ負擔スヘキコト

(ロ) 發送物受取人又ハ獨逸帝國內ニ居住スル受取人ノ代理者ニ對スル検査費用納付委任ノ件

此ノ宣言書ヲ添附セサルトキハ輸入地點稅務官署ハ受取人ニ通牒ヲ發シ検査料納付ノ後ニ非サレハ發送物ヲ受取ルヲ得サル旨ヲ知ラシム此ノ通牒後一定ノ期限内ニ何等ノ回答ナキトキハ千八百八十三年七月四日附勅令第六條第一節ノ規定ヲ適用スヘシ

第三條 發送物到著ト共ニ直ニ開始スヘキ検査ニ際シテハ外裝ヲ全ク脱取シテ植物ノ包裝ニ葡萄根其ノ他ノ葡萄部分ノ存在スルヤ否ヤヲ檢ス若斯ノ如キモノ存在シタルトキハ直ニ検査ヲ中止シ該物資ヲ原發送地ニ送還スルカ又ハ其ノ場所ニテ燒棄スルカノ手續ハ國境稅關ノ處置ニ任ス若斯ノ如キモノ存在セサル場合ハ更ニ仔細ニ植物ノ各部ヲ検査シ就中根ニ膨脹セル部分アルトキハ蟲眼鏡ヲ用キテ検査スヘシ何レノ場合ニモ鑑定書ハ各検査ノ結果ヲ簡明ニ摘記スヘシ

第四條 鑑定書ノ手數料ハ最初ノ一時間ハ四馬克、其ノ後一時間毎ニ二馬克トス而シテ總額十二

馬克ヲ超ユルヲ得ス

地方廳ハ手數料ニ付テ一種ノ監督ヲ爲シ原價小ナル發送物(室内裝置用植物、苗木等)ノ手數料ハ割引セシメ又検査特別困難ナルモノニ對シテハ割増ヲ爲サシムヘシ

検査ノ爲出張ヲ要スル場合ニハ

- (イ) 官吏ノ職ニアル鑑定家ハ法律ノ規定ノ官等相當ノ旅費及日當ヲ受ケ
- (ロ) 官吏ナラサル鑑定家ハ日當十二馬克旅費ハ住所ヨリ二基米突以内ノ距離ニ在リテハ鐵路又

ハ航路一基米突ニ對シ十三「ペンニツヒ」(六錢五厘)各昇降毎ニ三馬克、歩道一基米突ニ對シ六十「ペンニツヒ」ヲ受ケ、但シ鑑定家ノ生活狀態ヲ參酌シテ此ノ手當ヲ低減スルコトアルヘシ

鑑定家ハ検査報告書ト検査手數料精算書トヲ検査ヲ行ヒタル官署ニ提出シ官署ハ植物ヲ受取人ニ引渡スト同時ニ該金額ヲ受取リテ鑑定家ニ交付スヘシ

- (六) 園藝場ヨリノ植物其ノ他ノ物資輸入取締ニ關スル總理大臣代理者ノ布告

(一八八九年四月十九日發布)

千八百八十三年七月四日附葡萄栽培場及園藝場ノ植物其ノ他ノ物資輸入禁止ニ關スル勅令第四

條ノ一ノ規定ニ基キ左ノ通り決定ス

葡萄ノ範疇ニ屬セサル苗木、灌木其ノ他ノ植物ニシテ苗圃、果樹園、植木商家等ニ生シタルモノハ自今亦普魯西王國「マルメデー」税關本署ヲ經由シテ輸入スルコトヲ得

(一八八三年七月十二日附布告參照)

曩ニ「ワルシュブリュック」二等税關支署ニ賦與シタル白耳義ヨリ普魯西行政區「アーヘン」ニ輸入セラル、針葉樹ニ對スル關稅取扱ノ權限ハ之ト同時ニ撤回ス

(七)

亞米利加產生植物及生果實輸入禁止ニ關スル勅令 (一八九八年二月五日發布)

朕茲ニ聯邦議會ノ協賛ヲ經テ左ノ規定ヲ設ケ之ヲ公布セシム

第一條 「サンノーゼ」介殼蟲(學名「アスピディオタス、ペルニシオサス」)ノ侵入ヲ防止セムカ爲
亞米利加產生植物、生植物屑片及此等物資ヲ容レタルコトアル樽、罐其ノ他ノ物品ノ輸入ハ絶
對ニ之ヲ禁止ス亞米利加產生果實及其ノ包裝物タル樽、罐其ノ他ノ容器ニテモ税關ニ於テ検査
ノ結果「サンノーゼ」介殼蟲ノ存在確認セラレタル場合ニハ其ノ輸入ヲ禁止ス但シ前記ノ物資ニ
テモ船中ニ在リテ船外ニ持出サル場合ニハ此ノ禁令ヲ適用セス

第二條 總理大臣ハ此ノ禁令ニ例外ヲ設ケ又ハ更ニ詳細ナル規定ヲ設ケルコトヲ得

第三條 本令ハ公布ノ日ヨリ效力ヲ有ス

(八) 日本產生植物及生果實輸入禁止ニ關スル勅令 (一九〇〇年八月六日發布)

朕玆ニ聯邦議會ノ協贊ヲ經テ左ノ規定ヲ設ケ之ヲ公布セシム

第一條 「サンノーゼ」介殼蟲(學名「アスピディオタス、ベルニシオサス」)ノ侵入ヲ防止セムカ爲
日本產生植物、生植物斷片及此等ノ物資ヲ容レタルコトアル樽、罐其ノ他ノ容器ノ輸入ヲ絶對
ニ禁止ス日本產生果實、生果實ノ斷片及其ノ包裝物タル樽、罐其ノ他ノ容器ニテモ税關ニ於テ
検査ノ結果果實自身又ハ其ノ包裝物ニ「サンノーゼ」介殼蟲ノ存在確認セラレタル場合ニハ其ノ
輸入ヲ禁ス但シ前記ノ物資ニテモ船中ニ積込ミ船外ニ持出サハル場合ニハ此ノ禁令ヲ適用セス
第二條 總理大臣ハ本令ニ例外ヲ設ケ又必要ニ應シテ更ニ安全ヲ期スヘキ細則ヲ設クルコトヲ得
第三條 此ノ外尙「サンノーゼ」介殼蟲ノ存在證明セラレタル地方アルトキハ總理大臣ハ此ノ輸入
禁令ヲ更ニ其ノ方面ニモ適用スルコトヲ得

第四條 本令ハ公布ノ日ヨリ效力ヲ有ス

備考 本勅令ニ關スル本邦外務省告示左ノ如シ

(一) 明治三十四年一月九日外務省告示第一號

獨逸國ニ於テハ「サンノーゼ」介殼蟲傳播ニ對スル輸入制限ニ關スル勅令中除外例ヲ設ケ左ノ區別ニ隨ヒ取扱フ旨本邦駐劄同國臨時代理公使ヨリ通牒アリタリ

(甲種) 全然輸入ヲ禁止スヘキ植物

以下ニ舉ケタル各種ノ樹木及其ノ部分(截斷シタル枝等)其ノ他樹木ノ種子、嫩苗、嫩枝及截枝等トス就中特ニ注意スヘキハ各種ノ果樹即チ林檎、梨、榴梿實、櫻實、梅、杏、巴旦杏、胡桃、「カリオ、オリヴァルフオルミス」、棗、「ヂラス、ピロス、ウキルギニアナ」、柿、支那榴梿實、「ヂオスピロス、カキ」其ノ他各種ノ裝飾用及要用樹木殊ニ菩提樹、榆、赤楊、柳、「アカチーン」、桑樹、「マクルーラ、アウランチアカ」及針葉樹並「ヒムベレーレン」、「ブロムベレーレン」、「ヨハンニスベレーレン」、「スタヘルベレーレン」及其ノ類似ノ植物、各種ノ葡萄樹、「エウオニムス」、白刺山櫨、白荊棘、薔薇、「スピレーン」、「コトネアステル」、「チドニアヤボニカ」

(乙種) 豫メ検査ヲ施スヲ要セスシテ輸入ヲ許可スヘキ植物

各種ノ水中植物及其ノ部分其ノ他各種植物ノ地中ニ在ル部分例ヘハ葱頭及地中ニ成長シタル莖(嫩芽ノ發生シ居ルモノ)ノ部分、「リワオーメン」但シ甲種ノ部類ニ屬セサルモノニ限ル

(丙種) 検査ノ上「サンノーゼ」介殼蟲ノ害ナキモノト認ムルトキ輸入ヲ許可スヘキ植物

甲種ノ部類ニ屬セサル陸上植物及其ノ部分並其ノ種子及嫩枝等ニシテ専門家ノ検査ヲ經テ満足ナル好結果ヲ得タルモノ前三種ノ植物中二種以上ヲ合裝シタル輸送物ノ取扱ハ其ノ種類中最嚴ノ取扱ヲ要スルモノニ從フ

(二) 明治三十四年二月十九日外務省告示第六號

獨逸國ニ於テハ「サンノーゼ」介殼蟲傳播危險ニ對スル輸入制限ニ關スル勅令中左ノ通り除外例ヲ設ケタル旨本邦駐劄同國臨時代理公使ヨリ通牒アリタリ

一 日本產植物ヲ包藏シタル荷物ニシテ開披セラレサル限ハ税關監督ノ下ニ於テ一般ニ其ノ輸送ヲ許可スヘシ

二 日本產植物ヲ分類再輸出シ又ハ輸送スル爲關税境界ヲ經テ「ハンブルヒ」及「ブレーメン」ヘ輸入スルコトハ「サンノーゼ」介殼蟲ノ検査ヲ施行シタル上左ノ條件ヲ以テ許可スヘシ

イ 確實ナル監視ノ下ニ於テ分類及包裝換ヲ爲スコト

ロ 舊包裝材料ヲ燒棄スルコト

ハ 包裝換ヲ爲スニ際シ充安全ナル方法ニ依リ其ノ内容物ヲ散布セシメサルコト

ニ 検査ノ結果植物ニ「サンノーゼ」介殼蟲ノ存在スルコトヲ確認セラレタル場合ニハ該荷物ノ遞送ヲ許サス其ノ包裝物

ト共ニ燒棄スルコト

鑒ニ制定セラレタル除外例ノ規定ニ基キ輸入ヲ許サレタル植物ニシテ若一箇ノ荷物中ニ合裝シアルトキハ前記ノ規定ニ從ヒ許可セラルコト

第五 英領濠洲聯邦

一 全濠洲聯邦ノ部

(一) 輸出入植物檢疫事務大要

英領濠洲聯邦ノ輸入植物檢疫ニ關シテハ濠洲聯邦檢疫法(一九〇八年制定 The Quarantine Act)及同法

施行規則(一九一一年發布 Provisional regulations under the Quarantine Act)ヲ發布シ全濠洲聯邦ニ

亘リ輸入植物ノ病蟲害檢疫ヲ施行シツハアリ

本法施行ニ關シテハ商務大臣 (The Minister for Trade and Customs) 其ノ任ニ當ルト雖濠洲聯邦總

督ハ商務大臣ノ下ニ中央ニ於テ檢疫事務ヲ主管スヘキ檢疫長官 (Director of Quarantine) 及各邦ニ

駐在シテ各邦ノ檢疫事務ヲ分掌スヘキ主任檢疫官 (Chief Quarantine Officer) 並中央及各邦ニ於テ

檢疫事務ニ從事スヘキ多數ノ檢疫官 (Quarantine Officer) 及其ノ他ノ官吏ヲ任命シ檢疫長官及主任

檢疫官ハ各々其ノ事務ヲ執ル爲ニ官廳ヲ組織シ且各邦主要地ニハ各々檢疫所ヲ設置セリ

輸入植物ニ對シテハ斯ノ如ク濠洲聯邦全體ニ亘リ檢疫ヲ施行スト雖該檢疫法中ニハ各邦間ノ移出

入植物取締ニ關スル規定ナキヲ以テ各邦ハ單獨ニ移入植物檢疫ニ關スル規定ヲ設ケ植物檢疫官ヲ

置キ聯邦ノ檢疫法及檢疫官ト相俟テ轉移入植物ニ對シ嚴密ナル檢疫ヲ施行シツ、アリ

濠洲聯邦檢疫法ハ人類病、獸類病及植物病蟲害ノ檢疫ヲ章別ニ規定シタルモノニシテ植物病蟲害ノ檢疫ハ獸類病ノ檢疫ト共ニ其ノ第五章ニ規定シ同法施行規則中ニハ植物病蟲害ノ檢疫ノミヲ其ノ第六章ニ規定セリ

檢疫法ニ植物ト稱スルハ植物(trees or plants)ヲ謂フ但シ挿木(cuttings)、植物生産物(slips of trees and plants)ノ生育スル植物ノ部分(live parts of trees or plants)及果實(fruit)ヲモ含ムト定義シ蔬菜、穀物、豆類及種子ヲモ植物ノ内ニ含マセタリ又植物病蟲害ニ關シテ本法ヲ適用スヘキ種類ハ濠洲聯邦總督ニ於テ布告スルコトヲ規定セリ

濠洲聯邦ニ於ケル輸出植物ノ檢疫ニ關シテハ輸入植物檢疫官憲ハ何等ノ關係ナシト雖一九〇五年制定ノ濠洲聯邦商法(Commerce Act)第三章第十三條ニ輸出スヘキ馬鈴薯、玉蜀黍、種子、乾果及植物ハ無病害蟲ナル旨ヲ明記スヘキ規定アリテ職權アル検査官ニ於テ嚴密ナル検査ヲ施行シツツアリ

(二) 濠洲聯邦檢疫法抄錄

濠洲聯邦檢疫法中植物病蟲害檢疫ニ關スル規定ヲ抄錄スレハ左ノ如シ

濠洲聯邦檢疫法（一九〇八年三月三十日發布
一九一二年十一月六日改正）

第一章（總則）

第二章（機關）

第三章（一般規定）

第四章（船、人及貨物ノ檢疫）

第五章 動物及植物ノ檢疫

第五十條 輸入ニ係ル動物及植物ハ布告ニ輸入動物及植物ヲ陸揚シ得ルコトヲ規定セル海港以外ノ場所ニ陸揚スルコトヲ得ス

第五十一條 輸入ニ係ル動物及植物竝之ヲ輸入スル爲ニ船内ニ於テ使用シタル飼料、敷藁、用具、荷造材料等ハ檢疫ヲ受ケタル後ニ非サレハ規定ニ依ル場合ノ外官憲ノ許可ナクシテ之ヲ移動シ又ハ處理スルコトヲ得ス

第五十二條 輸入ニ係ル動物及植物竝之ヲ輸入スル爲ニ船内ニ於テ使用シタル飼料、敷藁、用具、荷造材料等ハ檢疫官ノ許可ナクシテ船ヨリ搬出シ又ハ陸揚スルコトヲ得ス

第五十三條（輸入動物ノ檢疫）

第五十四條 (一) 輸入ニ係ル植物ハ輸入者ニ引渡サル、前ニ檢疫官ニ於テ嚴密ニ検査ヲ爲スヘシ

(二) 輸入ニ係ル植物ニシテ病蟲害ナク且檢疫官ニ於テ危險ナシト認メタル場合ハ檢疫官ハ之ヲ輸入者ニ引渡スコトヲ得

(三) 輸入ニ係ル植物ニシテ病蟲害ニ罹リ若ハ其ノ虞アリテ檢疫官ニ於テ危險ナリト認メタル場合ハ檢疫官ハ之ヲ檢疫所ニ送致スヘシ

第五十五條 (一) 檢疫官ハ布告ニ依リ檢疫ヲ受クヘキ動物及植物ヲ検査シ且之ヲ檢疫所ニ送致スルコトヲ得

(二) 檢疫官ハ動物ノ病疫又ハ植物ノ病害蟲ノ附著シ又ハ附著セル虞アル若ハ病疫、病害蟲傳播ノ仲介物トナル物ヲ含有シ若ハ含有スル疑アル輸入物件ヲ検査シ又ハ檢疫所ニ送致スルコトヲ得

第五十六條 檢疫所ニ送致サレタル動物又ハ植物若ハ物件ハ檢疫官ノ送致狀ニ記載セル期間及處理方法ノ終了スル迄之ヲ留置スルコトヲ得

第五十七條 (罹病動物ノ撲殺)

第五十八條 檢疫所ニ送致サレタル植物カ病蟲害ニ罹リ若ハ他ノ被害植物、病害蟲其ノ他ノ危險

物ニ接觸シ病害蟲之ニ傳播シ且檢疫官カ病害蟲ヲ他ノ植物ニ傳播セシムルノ虞アルカ故ニ廢棄スヘシト認メタル場合ハ大臣ハ之ヲ其ノ所有者若ハ其ノ代理人ニ通告シタル後廢棄スルコトヲ得

第六章（檢疫ノ費用）

第七章（附則）

（三） 濠洲聯邦檢疫法施行規則抄錄

濠洲聯邦檢疫法施行規則中植物ノ病害蟲害檢疫ニ關スル規定ヲ抄錄スレハ左ノ如シ

濠洲聯邦檢疫法施行規則（一九二一年八月十七日發布）

第一章（概則）

第二章（一般規定）

第三章（船、人及貨物ノ檢疫）

第四章

其ノ一（傳染病ニ關スル特別取扱）

其ノ二（附則）

第五章（動物ノ檢疫）

第六章 (植物ノ檢疫)

第百十六條 本章ニ於テ「被害」ト稱スルハ病害蟲ノ附著若ハ病害蟲ノ作用ニ依リ病蟲害ニ罹リ又ハ不自然ノ狀態ニ在ルヲ謂フ

「輸入者」ト稱スルハ所有者、荷受人又ハ其ノ代理者ヲ謂フ

「檢疫官」ト稱スルハ輸入植物ノ檢疫ヲ施行スル官吏ヲ謂フ

「主任檢疫官」ト稱スルハ各州ニ於テ植物ノ檢疫ヲ施行スル主任官吏ヲ謂フ

第百十七條 輸入植物ヲ陸揚セムトスル者ハ左記様式ニ依リ其ノ海港ニ於ケル檢疫官ニ其ノ旨通告スヘシ但シ通告書ハ赤紙ニ印刷スヘシ

Commonwealth of Australia.

Form 1. *Quarantine Act 1908.*

(Plants.)

IMPORTER'S NOTICE.

To the Quarantine Officer for Plants,

Port of.....19...

I hereby give you notice that I desire to remove from the vessel (船名記入) the following

plants, as per schedule below.

These plants were grown at (生産國及地名記入) and shipped at (輸出港名記入) .

Brands or Marks.	Number of Packages.	Description.	Inspection Fees. Rate.	Amount.		
				£	s.	d.
			Total £			

I declare that, to the best of my knowledge and belief, the above particulars are true and correct, and that on other plant subject to quarantine of which I am the consignee or importer or agent has arrived by the said vessel.

Signature.....

..... Witness to Signature

Receipt No.

第百十八條 檢疫ノ課金ハ毎回六「ペンス」以上トシ輸入植物檢疫ノ手數料ハ次ノ如シ但シ重量位

ニ依ルモノハ實質重量ヲ計ル又手數料ハ植物ヲ搬出スル前ニ仕拂フヘシ

(一) 生育植物 植物十個以下ノ荷造ハ荷造毎ニ「ペニー」、十個ヲ超エ五十個ヲ超エサル荷造ハ荷造毎ニ「シルリング」、五十個ヲ超エ百個ヲ超エサル荷造ハ荷造毎ニ「シルリング」、

百個ヲ超ユル荷造ハ五百個迄百個ヲ増ス毎ニ「シルリング」ヲ加フ、五百個ヲ超ユル荷造ハ二千個迄五百個ヲ増ス毎ニ更ニ「シルリング」ヲ加フ、二千個ヲ超ユル荷造ニハ千個ヲ増ス毎ニ更ニ「シルリング」ヲ加フ

(二) 挿木、砧木及接穂 一千個又ハ其ノ未滿毎ニ五千個迄「シルリング」、五千個ヲ超ユルトキハ一千個又ハ其ノ未滿ヲ増ス毎ニ六「ペンス」ヲ加フ

(三) 生果實 芭蕉ハ一房毎ニ二分ノ一「ペニー」、果實ハ重量二分ノ一「センチタール」又ハ其未滿ノ荷造ハ荷造毎ニ「ペニー」、二分ノ一「センチタール」ヲ超ユル荷造ハ荷造毎ニ「ペンス」

(四) 乾果 乾葡萄、須貝利、梅、無花果、「ナツメジュロ」及苹果（但シ鱈詰、罐詰等ノ小賣品ヲ除ク）ハ「センチタール」毎ニ四十「センチタール」迄「ペニー」、四十「センチタール」ヲ超ユルトキハハ二十「センチタール」又ハ其ノ未滿ヲ増ス毎ニ六「ペンス」ヲ加フ

(五) 穀類、豆類及其ノ他ノ種子 穀類、豆類並蔬菜其ノ他ノ種子ニシテ「バラ」又ハ卸賣荷造ノ場合ハ各荷造ニ付「センチタール」毎ニ百「センチタール」迄二分ノ一「ペニー」、百「センチタール」ヲ超ユル荷造ハ四百「センチタール」迄二十「センチタール」又ハ其ノ未滿ヲ増ス毎ニ三「ペンス」ヲ加フ、四百「センチタール」ヲ超ユル荷造ハ二十「センチタール」又ハ其ノ未滿ヲ増ス毎ニ更ニ

一「ペニー」ヲ加フ

(六) 穀果類 「ココアナット」ハ各荷造ニ付一「センチタル」又ハ其ノ未滿毎ニ二十「センチタル」迄一「ペニー」、二十「センチタル」ヲ超ユル荷造ハ二十「センチタル」又ハ其ノ未滿ヲ増ス

毎ニ三「ペンス」ヲ加フ、胡桃、榛、落花生及「ブラジルナット」ハ各荷造ニ付一「センチタル」毎ニ二十「センチタル」迄一「ペニー」、二十「センチタル」ヲ超ユル荷造ハ二十「センチタル」又ハ其ノ未滿ヲ増ス毎ニ六「ペンス」ヲ加フ

(七) 蔬菜 球根其ノ他ノ蔬菜(葱頭、馬鈴薯、根及地下莖ヲ含ム)ハ各荷造ニ付一「センチタル」毎ニ百「センチタル」迄一「ペニー」、百「センチタル」ヲ超ユル荷造ハ二十「センチタル」又ハ其ノ未滿ヲ増ス毎ニ二「ペンス」ヲ加フ

(八) 植物ノ部分ニシテ粗製シタル珈琲、「ココア」、胡椒、蒲桃、「ホップ」ヲ食料品ニ精製スル目的ヲ以テ輸入スルモノハ手数料ヲ徴セス但シ病害蟲附著セルヲ發見シタル場合ハ一「センチタル」毎ニ二「ペンス」ノ手数料ヲ徴ス

(九) 郵便物及旅客ノ手荷物ニ依ルモノハ手数料ヲ徴セス
(十) 「ノーホルク」島ヨリ輸入スルモノハ手数料ヲ徴セス

Form 2,
Quarantine Act 1908.

PERMIT TO DELIVER PLANTS.

.....19.....

Please deliver, on payment of, or on production of the receipt for payment of the undermentioned inspection fees, the following plants *et* s.s.

from..... .

Imported by

Description.	Number.	Brands.	Consignee.	Pees.		
				£	s.	d.
			Total £			

Date..... 19.....

(Signature)

Quarantine Officer.

Station.....

第二百十條 檢疫ヲ受クヘキ輸入植物ハ檢疫官ノ嚴密ナル検査ノ結果病害蟲ナキコトヲ證明サレタルモノ、外總テ檢疫所ニ之ヲ送致シ規定ノ處理ヲ施行スヘシ

第二百十一條 檢疫所ニ送致スヘキ植物ハ直ニ檢疫所ニ運搬スルカ又ハ檢疫官ノ命シタル方法及指示ニ依リ指定ノ場所ニ運搬スヘシ

第二百十二條 檢疫官カ植物ヲ檢疫所ニ運搬スヘキコトヲ命スル場合ハ檢疫官ハ輸入者ニ其ノ處置方法ヲ命シ且税關又ハ職權アル他ノ官吏ニ宛テ該植物ヲ檢疫所又ハ内地ニ於ケル指定ノ場所ニ運搬スルコトヲ得ル許可書ヲ左記様式ニ依リ發行スヘシ但シ該許可書ハ黃紙ニ印刷スヘシ

Commonwealth of Australia.

Form 3.

Quarantine Act 1908.

(Plants.)

PERMIT TO DELIVER PLANTS INTO A QUARANTINE STATION OR FOR
INTER-STATE TRANSFER

To the..... Officer
at.....

.....19.....

Please allow the following plants (as per schedule below), which arrived per s,
from.....to be removed in quarantine from the vessel, {for delivery to the Quarantine Sta-
tion at } per }.....

Description.	Number.	Brands.	consignee.

Signature.....
(Quarantine Officer)

..... Station.

第百二十三條 主任檢疫官ハ荷造中ニ被害植物ヲ含有スルモノ在ルトキハ荷造ノ何タルヲ問ハス

之ニ對シ規定サレタル消毒ヲ施行スルコトヲ得

第二百二十四條 荷造物又ハ包装材料ニシテ檢疫官ニ於テ病害蟲ヲ蔓延セシムル疑アリト認メタル輸入植物又ハ乾草、藁、草、苔、纖維、木炭、木皮等ヲ包裝シタルモノ在ルトキハ檢疫所又ハ主任檢疫官ノ指定セル場所ニ於テ之ヲ廢棄スヘシ

第二百五條 檢疫スヘキ植物ノ處理方法ハ規定スル所ニ依ルヘシ

第二百十六條 檢疫所ニ傭聘サレタル者ハ檢疫官ノ命令及其ノ訓示ヲ遵奉シ且病害蟲ノ蔓延防止ニ努力スヘシ

第二百十七條 何人ト雖名稱ノ何タルヲ問ハス動物、車輛、荷物ハ職權アル檢疫官ノ許諾ヲ得且規定ノ消毒ヲ受クルカ若ハ主任檢疫官ノ指示ニ依ルニ非サレハ檢疫所ニ出入シ又ハ搬出搬入スルコトヲ得ス

第二百十八條 職權アル檢疫官ハ檢疫官ノ指示ニ從ハサル者又ハ本規則ニ違反セル者ニ對シ書面ヲ以テ檢疫所ヨリ退出スヘキコトヲ命スルヲ得此ノ命令ヲ受ケタル者ハ直ニ其ノ命令ニ服從スヘシ但シ退出前ニ要求サレタル消毒ヲ受クヘシ

第二百十九條 檢疫官ノ許可ヲ得スシテ檢疫所ヲ退出スル者アルトキハ之ヲ警官ニ引渡シ又ハ檢

疫所ニ引戻スコトヲ得

第三百三十條 檢疫所ニ送致セラレル植物ニシテ病害蟲ナキコトヲ證明サレタルモノハ諸掛ヲ支拂
ヒ且檢疫官ノ發行シタル檢疫免除及搬出許可書ヲ得テ檢疫所ヨリ搬出スルコトヲ得但シ該檢疫
免除及搬出許可書ハ綠紙ニ左記様式ノ通印刷スヘシ

Commonwealth of Australia.
Quarantine Act 1908.
(Plants.)

RELEASE FROM QUARANTINE AND PERMIT TO REMOVE PLANTS.

To M.....19.....

The plants imported by..... which arrived per s.....
.....from..... and are particularized in the
schedule below, having been treated in quarantine and subsequently found free from disease, are
hereby released from quarantine, and may be removed from the Quarantine Station on production
to..... of receipts of payment of inspection, fumigation, and other quaran-
tine charges.

Treatment, &c.	Description	Number	Brand	@	£	s.	d.
To Treatment of &c.	Fruit						
” ” ” ”	Plant						
” ” ” ”	Package and Cases						
” Assortment of ..	Fruit						
” Supervision ..							
Total					”	”	”

..... Quarantine Officer.

Station.....Receipt No.....

第百三十一條 輸入植物ニシテ檢疫所ニ送致サレ檢疫免除及搬出許可書ヲ受ケタルモノハ輸入者ニ於テ直ニ檢疫所ヨリ搬出スヘシ

第百三十二條 檢疫所ヨリ搬出ノ許可書ヲ受ケタル植物ニシテ七日間ヲ經過スルモ搬出セラレサルモノハ主任檢疫官ノ指示ニ依リ賣却シ若ハ廢棄スヘシ

第百三十三條 輸入ニ係ル果實、蔬菜(根及地下莖ヲ含ム)、穀果、穀類、豆類其ノ他ノ種子ニシ

テ檢疫官ノ検査ノ結果病害蟲ノ存在スルコトヲ發見シ又ハ存在スル虞アリタルトキ若ハ穀類、豆類其ノ他ノ種子ニ布告シタル雜草種子ノ混スルヲ發見シタルトキハ之ヲ檢疫所ニ送致スヘシ而シテ檢疫官ノ監督ノ下ニ次ノ條件ニ準シ規定ノ處理方法又ハ主任檢疫官ノ命スル方法ニ依リ檢疫所其ノ他ノ指定ノ場所ニ於テ精選スルコトヲ得

(一) 果實、蔬菜、穀果、穀類、豆類其ノ他ノ種子ハ檢疫官ノ命スル所ニ依リ檢疫所若ハ指定ノ場所ニ運搬スヘシ

(二) 檢疫所ニ運搬シタル果實、蔬菜、穀果、穀物、豆類其ノ他ノ種子ハ檢疫官ノ承認スル度合ニ處理又ハ精選シタルモノハ輸入者ノ提供シタル清潔ナル包装物ニ入レ換ヘタル後檢疫官ハ之ヲ搬出ヲ許可ス但シ芭蕉ニ在リテハ包装セサルコトヲ得

(三) 被害ノ果實、蔬菜、穀果、穀類、豆類其ノ他ノ種子ヲ包装セル包装物ハ搬出前ニ規定ノ消毒ヲ施行スルカ主任檢疫官ノ承認スル程度ニ消毒スルカ又ハ廢棄スヘシ

(四) 果實、蔬菜、穀果、穀物、豆類其ノ他ノ種子ニシテ精選ノ際除去サレタルモノ及檢疫官ニ於テ被害アリト認メタルモノハ輸入者ノ負擔ノ下ニ大臣ノ認可ヲ經テ積戻シ、輸出シ、廢棄シ又ハ規定ノ處理方法ヲ施行スヘシ

布告又ハ禁止セル雜草ノ種子ハ輸入者ノ負擔ノ下ニ主任檢疫官ノ指定セル場所ニ於テ廢棄シ
若ハ規定ノ處理方法ヲ施行スヘシ

(五) 輸入ニ係ル果物、蔬菜、穀果、穀物、豆類其ノ他ノ種子ノ處理、精選、包換等ニ要スル費

用及人夫ハ檢疫官カ檢疫官憲ノ負擔ナリト認ムル以外ノモノハ輸入者ノ負擔トス

輸入者ノ施行スル處理、精選、包換等カ檢疫官ノ監督ヲ要スル場合ハ一時間又ハ其ノ未滿毎
ニ「シルリング」以下ノ料金ヲ徴ス

第百三十四條 本規則ニ規定ヲ設ケラレサル植物ハ主任檢疫官ノ必要ト認ムル期間檢疫ノ爲留置
スヘシ

第百三十五條 大臣ノ許可ヲ得テ檢疫官ニ依リ輸入セラレタル植物ハ檢疫ヲ施行スヘシ又必要ト
認メラレタル場合ハ一箇年以上檢疫ノ爲隔離栽培スヘシ

第百三十六條 輸入ニ係ル貨物ニシテ病害蟲ノ被害アルコトヲ發見シ且主任檢疫官ニ於テ廢棄又
ハ破壊スルコトナク病害蟲ヲ驅除シ得ヘシト認メタルモノハ檢疫ノ爲陸揚ヲ爲シ檢疫所又ハ主
任檢疫官ノ指定セル場所ニ於テ檢疫官ノ監督ノ下ニ處理スヘシ

主任檢疫官カ檢疫官憲ニ於テ前項ノ手數ヲ施行スルコトヲ承認スルニ非サレハ其ノ費用及人夫

ハ輸入者ノ負擔トシ且監督ニ要セシ時間ニ付一時間又ハ其ノ未滿毎ニ「シルリング」以下ノ手數料ヲ徴ス但シ手數料總額ハニ「シルリング」以下タルヲ得ス

第百三十七條 飼料(乾草及稈)ノ輸入ハ大臣ノ認可ヲ經且左ノ條件ニ依ルヘシ

- (一) 積出前イ「ニュージーランド」及英國以外ノ國ヨリ飼料ヲ輸入セムトスル者ハ飼料輸入許可ノ申請書及其ノ計畫ニ關スル通告書ヲ動物主任檢疫官ニ提出スヘシ動物主任檢疫官ハ之ヲ檢疫長官ニ移牒スヘシ

前項ノ通告書ニハ飼料ノ名稱、數量、生産國及地名、輸出港名及到著豫定日ヲ記入スヘシ

- (ロ) 輸入許可書ハ動物主任檢疫官ニ提出セラレタル通告書ニ基キ大臣ヨリ交付サル、モノトス
- (二) 通告書ハ飼料到著二日以前ニ提出スヘシ
- (三) 到著シタル飼料ハ檢疫ノ爲指定ノ場所ニ陸揚シ規定ノ處理方法又ハ動物主任檢疫官ノ命シタル處理方法ヲ施行スヘシ

第百三十八條 檢疫所又ハ指定サレタル場所ニ於テ施行スヘキ植物及包裝物ノ處理方法及燻蒸方法ヲ左ノ如ク定ム

- (一) 介殼蟲、蚜蟲及之ニ類似ノ昆蟲並此等ノ被害アル有葉樹木、溫室植物、落葉樹、冬眠セル

植物及其ノ包裝物ハ青酸瓦斯燻蒸方法ヲ施行ス

(二) 甲蟲類(主ニ象鼻蟲)、鱗翅類、種子、精選セサル穀類、穀果、苜蓿種子、「ライ」麥、稗、大麥並其ノ包裝物ハ二硫化炭素燻蒸方法ヲ施行ス

(一) 及(二)共卵及果實内ニ喰入セル實蟲又ハ實蠅ノ幼蟲ニハ之ヲ適用セス

(三) 馬鈴薯及其ノ包裝物ハ「フォルマリン」溶液ノ浸漬方法ヲ施行ス

(四) 病菌ノ附著シ又ハ病害ニ罹リタル植物並其ノ包裝物ハ「ボルドウ」液ノ浸漬又ハ噴霧方法ヲ施行ス

(五) 病菌特ニ葡萄ノ病害ニ對シテハ硫酸銅溶液又ハ硫酸銅炭酸加里合劑ノ浸漬方法ヲ施行ス

(六) 框、袋其ノ他ノ包裝物ハ二分間以上煮沸ス

第百三十九條 青酸瓦斯燻蒸方法及其ノ取扱方ヲ規定スルコト左ノ如シ

(一) 青酸瓦斯燻蒸方法ハ燻蒸室又ハ燻蒸箱内ニ於テ一時間施行スヘシ其ノ種類別藥量次ノ如シ

(イ) 果實及有葉樹木

青酸加里 三分ノ一「オンス」

但シ〔九十八「パーセント」ノモノヲ熔融シ
テ實金屬重量「オンス」ニテ計ル〕

硫酸 一「オンス」半

但シ〔比重一・八ノモノニシテ
容量「オンス」ニテ計ル〕

水

三「オンス」

但シ容量「オンス」ニテ計ル

(ロ) 温室植物

青酸加里

四分ノ一「オンス」

硫 酸

一「オンス」

水

二「オンス」半

同 前

但シ日没後氣溫華氏五十度内外ニシテ乾燥ノ天氣ニ於テ施行スヘシ

(ハ) 落葉樹及冬眠セル植物

青酸加里

一「オンス」

硫 酸

二「オンス」

水

三「オンス」

同 前

前記ノ藥量ハ百立方呎ノ容積ニ用ウル標準ニシテ瓦斯ヲ發生セシムルトキハ水、硫酸ヲ順次ニ陶器又ハ「エナメル」引容器ニ注入シ然ル後青酸加里ヲ投入器ニ置キ密閉シテ外部ヨリ之ヲ投入スヘシ一時間ヲ經過シテ戸及窓ヲ開キ瓦斯ヲ放散セシメタル後植物ヲ取出スヘシ

(二) 燻蒸室又ハ燻蒸箱内ニ於テ未タ瓦斯ノ放散セサル間ハ何人ト雖之ニ立入ルコトヲ得ス

第四百十條 二硫化炭素燻蒸方法ヲ施行スルニハ密閉シ得ル室又ハ箱ヲ用キ白熱電氣燈ノ外燈火

ヲ用ウルコトヲ得ス且施行中ハ室又ハ箱ヲ錠詰ニスヘシ

(一) 二硫化炭素ハ比重華氏三十二度ニ於テ一、二九ノモノヲ用キ其ノ藥量ハ左ノ如シ

(イ) 種子、穀類(苜蓿、「ライ」麥、稗及大麥ヲ除ク) 穀果ノ場合ハ一千立方呎ニ付一封度半

(ロ) 種子、穀類(苜蓿、「ライ」麥、稗(及大麥)ハ一千立方呎ニ付一封度

(二) 種子、穀物、穀果ヲ燻蒸スル場合ハ成ルヘク層ヲ薄クシ瓦斯ノ浸透ヲ良クシ三十六時間以

上燻蒸スヘシ但シ種子、穀物、穀果ノ重疊スル場合ハ藥量ヲ二倍トシ俵其ノ他ノ荷造ノ間ハ
每個三吋ノ距離ヲ設ケシメ四十八時間以上燻蒸ヲ繼續スヘシ

(三) 二硫化炭素ヲ蒸發セシムルニハ篩又ハ底ニ數多ノ穴ヲ有スル皿ノ上ニ綿屑ヲ置キ之ニ二硫

化炭素ヲ注クヘシ但シ綿屑ノ厚サハ一吋以上トシ正シク篩又ハ皿ノ上ニ擴クヘシ

(四) 篩又ハ皿ニハ少クトモ半封度ノ綿屑ヲ盛り各個ニ半封度宛ノ二硫化炭素ヲ正シク綿屑ノ上

ニ注クヘシ

篩又ハ皿ハ室又ハ箱ノ上方ニ裝置スシ一個以上用ウル場合ハ瓦斯ノ散滿ニ便ナル個所ニ分置
スヘシ

(五)

何人ト雖燻蒸室又ハ箱ヲ去ル二十呎以内ニ於テ喫煙シ又ハ火ヲ用ウヘカラス且燻蒸中ハ室又ハ箱内ニ立入ルヘカラス

第四百十一條 馬鈴薯ヲ浸漬スヘキ「フオルマリン」溶液ノ濃度ハ四十「パーセント」トシ二時間浸漬スヘシ

第四百十二條 病害ニ對シ輸入植物ニ施ス浸漬用又ハ噴霧用「ボルトウ」液ハ硫酸銅六封度、生石灰四封度、水四十「ガロン」ノ割合トス

「ボルドウ」液ヲ調製スルニハ四十「ガロン」以上入ノ大桶一個二十五「ガロン」入ノ小桶二個ヲ用意スヘシ

二個ノ小桶ノ内部ニハ二十「ガロン」ノ度盛ヲ施シ置キ二個共高キ所ニ置キ其ノ水口ヨリ低キ所ニ置ケル大桶ニ注キ込ミ得ル様裝置スヘシ

小桶ノ一ニハ袋又ハ布ニテ包ミタル六封度ノ硫酸銅ヲ吊シ熱湯四「ガロン」ヲ注キ硫酸銅ヲ其ノ内ニ浸シ溶解セシメタル後十六「ガロン」ノ冷水ヲ注キテ二十「ガロン」トスヘシ

他ノ小桶ニハ生石灰四封度ヲ入レ少量宛水ヲ注キ塊ナキ様消化セシメ濃キ糊様ノモノト爲シ更ニ水ヲ加ヘテ二十「ガロン」ノ石灰乳ト爲スヘシ

硫酸銅溶液及石灰乳ハ充分冷却シタル後同時ニ同量宛水口ヨリ大桶中ニ注キ込ムヘシ

以上ノ調製方法ハ充分ナル注意ヲ拂ヒ有效ナル「ボルドウ」液ヲ調製スヘシ

「ボルドウ」液ノ適當ニ調製セラレタルヤ否ヤヲ試験スル方法左ノ如シ

黃色皿鹵鹽ノ四「オンズ」ヲ一「ピント」ノ水ニ溶解シ皿ニ盛リ調製シタル「ボルドウ」液ニ三滴ヲ落シ其ノ綠色ノ消滅スルヤ否ヤヲ見ルヘン若綠色消滅スルトキハ消滅スルコトナキ迄調製シタル「ボルドウ」液ニ石灰乳ヲ加フヘシ

病害ニ罹レル檢疫スヘキ植物ハ主任檢疫官ノ命スル所ニ依リ「ボルドウ」液ニ浸漬シ若ハ之ヲ噴霧スヘシ

第四百十三條 浸漬方法ヲ施行スヘキ硫酸銅溶液ノ濃度ハ二「パーセント」トシ硫酸銅炭酸加里合劑即チ酸性炭酸銅液ハ四十「ピント」ノ水ニ一封度ノ炭酸加里ヲ溶解セシメ又四十「ピント」ノ水ニ二封度ノ硫酸銅ヲ溶解セシメ兩者ヲ桶中ニテ混合スヘシ

輸入ニ係ル葡萄樹ハ主任檢疫官ノ命スル所ニ依リ硫酸銅溶液又ハ硫酸銅炭酸加里合劑中ニ浸漬スヘシ

幼若ナル植物及若芽ヲ有スル植物ハ一時間浸漬シタル後清水ニテ洗滌スヘシ

第四百十四條 被害植物ヲ包裝セル框、袋其ノ他ノ包裝物ハ主任檢疫官ノ命スル所ニ依リ被害植

物ト同様ニ消毒スルカ若ハ二分以上煮沸スヘシ

第四百十五條 檢疫官ノ命ニ依リ輸入植物ヲ運搬、取扱又ハ處理シタル結果生シタル損害ハ輸入植物所有者ノ負擔ニシテ濠洲聯邦政府ハ其ノ責ヲ負ハス

第四百十六條 檢疫法第六十八條ノ違反ニ係ル植物及其ノ包裝物ハ檢疫所ヨリ搬出シ其ノ植物及包裝カ檢疫法ニ依リ輸入ヲ禁止セラレタルモノナラサルトキハ留置及處理ヲ爲シタル後主任檢疫官ニ於テ危險ナシト認メタル場合之ヲ賣却シ若ハ廢棄ス

第四百十七條 檢疫法中ニ檢疫法及其ノ施行規則ノ條項ニ違反シタル者ヲ處罰スル規定アルモノ、外本章ノ條項ニ違反シタル者ハ五十磅以下ノ罰金ニ處ス

(四) 馬鈴薯輸入禁止ニ關スル布告(一九二一年七月二十九日發布)

千九百十八年濠洲聯邦檢疫法ニ基キ發シタル千九百十一年三月二十五日ノ馬鈴薯輸入禁止ニ關スル布告ヲ改正シ茲ニ左記條件ヲ具備スルニ非サレハ他國ヨリ馬鈴薯ヲ輸入スルコトヲ禁止ス

一、生産國官憲ノ當局官吏ノ署名發行セル證明書ヲ添附スルコト但シ該證明書ニハ該馬鈴薯ハ證明書ニ記載シタル馬鈴薯ニ相違ナキコト及其ノ數量ヲ記載シ且左記事項ヲ記載スヘシ

(一) 證明書發行日附ノ當時ニ於ケル検査ノ結果該馬鈴薯ハ馬鈴薯疫病 (Phytophthora infestans)

及馬鈴薯癌腫病 (Synchytrium endobioticum) ニ侵サレサルコト

(二) 該馬鈴薯ハ證明書記載ノ國ニ於テ生産セラレタルモノナルコト

(三) 該馬鈴薯ハ検査ノ結果最近十二箇月間ハ前記兩病害ニ侵サレサル地ニ於テ生産セラレタルコト

(四) 該馬鈴薯ハ生産國ニ於テ清潔ニシテ新シキ材料ヲ以テ荷造セラレタルコト

二、該馬鈴薯ノ包装ニハ其ノ表面ニ生産國名及見別ケ易キ記號ヲ附スルコト

但シ主務大臣ハ検査官ニ於テ病害蟲ニ侵サレサルコトヲ證明シタル馬鈴薯ニ付キテハ適當ト認メタル條件ヲ附シテ其ノ輸入ヲ許可スルコトヲ得

二「ヴィクトリア」州ノ部

(一) 輸移入植物檢疫事務大要

「ヴァクトリア」州ニ於ケル病蟲害豫防事務ハ全州ヲ果物主產地ニ依リテ區劃シ農務省所屬ノ檢疫官ヲ置キ病蟲害豫防ニ關スル訓令ヲ發セシメ又植物病蟲害法 (The vegetation diseases Act.) ノ條項ヲ實施セシムル權能ヲ附與シタリ檢疫官ハ每週其ノ檢疫ノ結果ヲ上官タル果樹園監理主任ニ報告シ若果樹栽培者カ所有物ニ病蟲害アリテ之カ豫防方法ヲ怠リタルトキハ監理主任ヨリ二十一日以内ニ該病蟲害ヲ根絶セサレハ告訴スル旨ヲ通告ス同檢疫官ハ又轉移入植物檢疫事務ヲモ取扱フモノナリ而シテ移入事項ハ單ニ植物病蟲害法ニ依リテ處理シ輸入事項ハ聯邦ノ制定ニ係ル檢疫法及商法ニ依リテ處理ス移入貨物ハ植物病蟲害法ニ依リ檢疫官検査ノ上同法文中ニ記載セル病蟲害ナキトキハ檢疫官ノ證明書ヲ交付シテ運送業者ノ代理人ニ引渡シ若病蟲害ヲ認ムルトキハ差押ヲ爲スモノトス

輸入貨物ハ輸入者カ檢疫官ニ規定ノ通告ヲ發セシ後病蟲害ヲ認メサルトキハ許可ヲ與ヘテ荷受人ニ引渡シ若病蟲害ノ爲保留スルトキハ消毒ノ後引渡ス但シ該消毒ニ要スル費用ハ規定ニ依リテ仕拂フヘキモノトス

又輸入ニ關スル商法ノ適用ハ貨物ノ記載事項ノ正シキコトヲ慥メムカ爲ニシテ發送人ノ表示シタル無病蟲害貨物中檢疫法ニ依リテ病蟲害ヲ認ムルトキハ商法ニ依リテ虚偽ノ記載ヲ爲シタルモノ

トシテ取扱フ故ニ檢疫官ハ此ノ兩法ニ依リテ貨物ヲ検査スル權能ヲ有ス

(二) 植物病蟲害法

(イ) 千八百九十六年植物病蟲害法(一八九六年三月二日發布)

第一條 本法ハ植物病蟲害法ト稱ス

第二條 本法ノ下ニ組織セラレタル諸規定ニシテ本法ノ主旨及條文ト抵觸セサルモノハ之ヲ本法ニ包容ス

病蟲害トハ植物ヲ侵ス總テノ病蟲害ハ勿論總督カ本法ノ範圍内ニ於テ病蟲害ナリト認メ官報ニ布告スル所ノモノヲ總稱ス

被害トハ病蟲ノ影響ヲ被ルヲ謂フ

病菌トハ菌類又ハ寄生植物タルトヲ問ハス總督カ官報ヲ以テ本法解釋上病菌ナリト布告スル所ノモノヲ謂フ

害蟲トハ蟲類ノ種類及其ノ生存時期ノ如何ニ論ナク總督カ官報ヲ以テ本法ノ解釋上害蟲ナリト布告スル所ノモノヲ謂フ

土地ノ所有者トハ其ノ代理人、土地使用着、土地共同組合ヲモ總稱シ小作法ニ依リ又ハ政府ノ

許可ヲ經テ土地ヲ使用スル者ヲモ含ム

規則トハ本法ニ基キ定メラル、所ノ規定ヲ謂フ

植物トハ穀類、果實、枝、葉、莖、根等ヲ總稱ス

第三條 (一) 總督ハ官報ニ布告シテ「ヴィクトリア」州又ハ同州内ノ特ニ指定シタル地方ニ病菌又ハ

害蟲附著ノ虞アル植物ノ移入又ハ搬入ヲ禁スルコトヲ得

(二) 總督ハ官報ニ布告シテ病蟲害ヲ傳播スルノ虞アリト認メタル植物ヲ「ヴィクトリア」州ノ一

地方ヨリ同州内ノ他ノ地方ニ搬出スルヲ禁スルコトヲ得

(三) 何人ト雖「ヴィクトリア」州又ハ特ニ指定シタル「ヴィクトリア」州ノ一部ニ本法ニ反シテ植物

ヲ移入シ又ハ搬入シタルトキハ罰セラル、モノトス

第四條 (一) 何人ト雖情ヲ知リテ病菌、害蟲ヲ「ヴィクトリア」州ニ移入シ又ハ移入セシムルコト

ヲ得ス但シ學術研究ノ目的ヲ以テシ又ハ大臣ノ許可ヲ得タル場合ハ此ノ限ニ在ラス

(二) 本法ニ反シ被害植物又ハ病害蟲附著ノ虞アルモノヲ移入シタルトキハ沒收スルコトアルノ

ミナラス處罰スルコトアルヘシ

第五條 被害植物ハ「ヴィクトリア」州ニ移入セラレタルモノナルト否トヲ問ハス大臣カ其ノ植物

ノ廢棄ヲ必要ト認メタル場合ニハ檢疫官又ハ大臣ノ指定シタル者ハ是等被害植物ヲ廢棄スルコトヲ得

第六條 大臣ハ何時ニテモ被害植物ノ存在スル土地ノ所有者又ハ船長等ニ命令書ヲ發シテ病害蟲驅除又ハ撲滅ノ爲ニ相當ノ處置ヲ爲サシメ且其ノ命令ニ掲ケタル事項ノ實施ヲ促スコトヲ得若此ノ命令發布ノ後二週間内ニ該命令ニ從ハサルトキハ本法違反ノ罪ニ處ス

第七條 被害植物又ハ被害ノ虞アル植物カ或ル土地ニ存在シ又ハ生長シツ、アルノ事實ヲ認メラレタルトキハ大臣ハ檢疫官ヲシテ之レカ詮索ヲ爲サシムルコトヲ得又必要ナル期間其ノ土地ニ該植物ヲ保留スルコトヲ得

第八條 檢疫官カ被害植物ヲ認メタル場合ニハ其ノ記名署印セル注意書ニ依リテ其ノ土地ノ所有者ニ向ヒ病害蟲ノ驅除ヲ要求スルコトヲ得且ツ何時ニテモ命令ノ實行ヲ監督スル爲該地ニ立入ルコトヲ得

第九條 (一) 前條ノ注意書發行後三週間ヲ經過スルモ病害蟲ノ驅除行ハレサル場合ニハ地方裁判所ハ該注意書ヲ受ケタル土地所有者ヲ其ノ裁判所ニ召喚スルコトヲ得

(二) 若裁判官ニ於テ該注意書ニ指示セラレタル病害蟲ヲ驅除セス又ハ之ヲ忽諸ニセリト認メタ

ルトキハ檢疫官ヲシテ之レヲ驅除セシムルコトヲ得

(三) 前項ノ場合ニハ其ノ土地所有者ヲシテ防除費ヲ辨償セシムルコトヲ得

第十條 (一) 病害蟲發生セル土地ノ所有者ナキカ又ハ不明ナルカ若ハ「ヴァイクトリア」州ニ住居セ

スシテ「ヴァイクトリア」州ニ代理者ヲ置ケルヤ否ヤ明カナラサルトキハ注意書又ハ命令書ハ之ヲ附近ノ新聞紙ニ公表スヘキモノトス

(二) 前項ノ場合ニハ注意書又ハ命令書ニハ土地ノ所有者ノ姓名ヲ特記スルノ必要ナシ

第十一條 大臣又ハ檢疫官ニシテ病害蟲ノ存在スル土地ノ所有者ニ對シテ何等ノ命令書、注意書ヲ發セス又ハ何等ノ注意ヲ與エサル間ハ病害蟲ノ驅除ヲ施行セサルノ故ヲ以テ土地所有者ヲ處分スルコトナキモノトス

第十二條 (一) 總督ハ官報ニ告示シテ或種ノ植物ヲ限り果樹園其ノ他一定ノ場所以外ニ之ヲ搬出スルコトヲ禁スルヲ得但シ其ノ場所ノ境界ハ該告示ニ明示ス

(二) 何人モ情ヲ知リテ此ノ告示ニ違反シ前項ノ植物ヲ他ニ移動シ又ハ移動セシムルヲ得ス

第十三條 (一) 總督ハ次ノ目的ノ全部或ハ一部ニ對シ規則ヲ設クルコトヲ得

(イ) 本法ノ下ニ發スル注意書又ハ命令書ノ形式及此等ノ注意書又ハ命令書カ交付セラルヘキ

時ト方法トヲ定ムカ爲

(ロ) 被害植物ニ對シ有效ナル驅除豫防方法ノ進歩ヲ圖リ且病害蟲撲滅ノ效果ヲ多大ナラシメムカ爲

(ハ) 「ヴィクトリア」州又ハ特ニ指定セラレタル「ヴィクトリア」州ノ一部ニ害蟲又ハ病菌ノ傳播スル虞アル植物ノ移入又ハ搬入ヲ禁シ又ハ「ヴィクトリア」州内ニ於テ此等ノ植物ヲ移動、移植スルコトヲ禁セムカ爲

(ニ) 規定ノ違反者ニ對スル罰則ヲ定メ違反一回ニ付一磅以下二回以上ニ付十磅以内ノ罰金ヲ課セムカ爲

(ホ) 果樹栽培地方ノ境界ヲ明ニシ果樹栽培者ニ依リテ各地ニ調査機關ヲ設立スルコトヲ要求シ調査員ノ集會、職責ヲ定メ且ツ調査員ヲ統御スル方法及中央ニ其ノ監督委員ヲ選定セムカ爲(但シ此ノ委員ハ三人以上七人以下トス)並ズル調査機關ノ義務、調査員ノ職務ノ保全ヲ得ムカ爲

(ヘ) 本法ノ下ニ指命セラレタル檢疫官ノ義務ヲ確定セムカ爲

(ト) 一般ニ本法ノ條項ヲ實施シテ效果アラシメムカ爲

(ニ) 此等ノ規則ニシテ官報ニ掲載セラレタル後ハ法令ト同一效力ヲ有スルモノトス

此等ノ規則ハ發布後二週間以内ニ兩議會ニ通告スヘキモノニシテ若議會開會後ナルトキハ次期議會ノ開會後二週間以内ニ通告スヘキモノトス

第十四條

(一) 次ニ掲クル如キ者ハ本法違反者トス

(イ) 其ノ方法如何ヲ問ハス大臣又ハ地方裁判所ノ指示命令ノ下ニ勸ケル者ノ行動ヲ妨害シ又ハ本法ノ下ニ指示命令セラレタル者ノ權能實施ヲ妨害シ又ハ妨害セムトスル者

(ロ) 本法ノ條項又ハ本法ノ條項ニ適合スル命令指示ニ服從セサル者

(ニ) 何人ト雖本法ニ違犯シ而モ之ニ對シテ初ヨリ何等罰則ノ確定セサル場合ニハ犯則一度ニ付二十磅以下ノ罰金ニ處スルモノトス但シ罪證確實ナル場合ニ限ル

第十五條 本法實施上ノ行動ニ關シ不服アル者ハ其ノ實施後四箇月以内ニ之ニ對スル處置ヲ爲サ

ハルニ於テハ無效トス

第十六條 (一) 大臣或ハ地方裁判所ノ指示命令ノ下ニ行動スル者ハ本法ノ下ニ廢棄、侵入、移植

等ヲ爲シタルノ故ヲ以テ家宅侵入罪等ノ罪ニ問ハル、ノ責ナシ又其ノ廢棄カ必要ナキ場合ニ出ツルモノニ非サレハ本法ノ條項ノ下ニ擧ケタル指示命令ヲ實施セムカ爲ニ惹起セル損害ニ對シ

毫モ責ヲ負フコトナシ

(二) 病蟲害驅除ノ爲又ハ本法ニ基キ植物ヲ處分スル爲ニ執リタル處置手段ニ對シ何人モ賠償ヲ受クルノ權ナシ又故意ニ出ツルカ又ハ必要ナキニ出ツルニ非サレハ直接又ハ間接ノ毀損ニ對シテ何等ノ辨償ヲ要求スルコトヲ得ス

第十七條 總督ハ本法實施ニ必要ナル檢疫官ヲ任命シ且任意ニ之ヲ交迭セシムルコトヲ得

第十八條 本法ハ千八百九十九年一月一日迄有效ニシテ其ノ後ノ效力ニ關シテハ毎年議會ニ於テ之レヲ議決ス(注意——本法ハ其ノ後今日迄繼續施行セラレツ、アリ)

(ロ) 千九百六年植物病蟲害法 (一九〇六年十二月二十八日發布)

第一條 本法ハ千九百六年植物病蟲害法ト稱ス而シテ千八百九十六年植物病蟲害法ト同一ニ解釋シ總テ修正法ハ原法ト共ニ植物病蟲害法ト總稱ス

第二條 植物病蟲害法中「框」ハ「被覆物」ヲモ包含スルモノト解釋スルモノトス

第三條 (一) 大臣ハ植物病蟲害法ノ條項ニ依リ植物病蟲害法施行ニ關スル命令ヲ發シ、指令又ハ同意ヲ與フル權能ヲ有スルヲ以テ大臣ハ農務省所屬主任官吏ヲシテ一般的乃至特殊的ニ職權施行ニ關スル命令ヲ發セシメ、指令又ハ同意ヲ與フル權能ヲ行ハシムルコトヲ得

特殊のニ發スル命令ハ官報ニテ公示スヘシ而シテ該命令ハ植物病蟲害法中該當ノ規定ニ制限ヲ加フルノ效力ヲ有ス且特殊命令ハ大臣ニ依リテ隨時取消スコトヲ得

(二) 大臣官房ニテ起草中ノ特殊命令ト雖官吏ノ署名ヲ有スル該特殊命令ニ依レル植物病蟲害法ニ關スル行動、事項又ハ權能ハ其ノモノカ大臣ニ依リテ爲サレタルト同一ノ效力ヲ有ス

第四條 大臣カ千八百九十年植物病蟲害法第五條ニ依リ被害植物及植物類ノ廢棄ヲ命スル命令ヲ發セシムルヤ否ヤヲ決定スル目的ヲ以テ大臣ノ指令ニ依リ一般の又ハ特別的ノ權能ヲ附與セラレタル檢疫官ハ「ヴィクトリア」州ニ於ケル被害植物及植物類ヲ保留スルコトヲ得但シ此ノ場合ニ於テ該植物ノ「ヴィクトリア」州ニ移入セラレタルモノナルヤ否ヤハ問フ所ニアラス

第五條 (一) 植物病蟲害法ニ基ク命令ニ非サルモノト雖大臣ハ一般命令ヲ起案シ之ヲ官報ニ公示シ檢疫官ヲシテ特別地方ニ關スル千八百九十六年病蟲害法第七條ノ下ニ大臣ニ依リ權力ヲ附與セラレタル者ノ行ヒ得ヘキ權力ヲ「ヴィクトリア」州ノ總テノ地方ニテ行ハシムルコトヲ得

(二) 大臣ニ依リ任命セラレタル檢疫官ニ指定サレタル「ヴィクトリア」州ノ一地方ニ於ケル權能ハ千八百九十六年植物ノ病蟲害法第七條ノ下ニ權能ヲ附與セラレタル者カ該條ニ依リ其ノ地方ニ有スル權能ト同一ナリ

(三) 大臣ハ隨時本條ニ依ル檢疫官ノ任命ノ取消ヲ爲スコトヲ得

第六條 千八百九十六年植物病蟲害法第八條中土地ノ所有者ニ對スル注意書ハ第十條ニ依リ之行ヒ又ハ該土地所有者ニ宛テタル署名書簡ヲ直接ニ又ハ郵便ニ依リテ送ルコトヲ得

第七條 植物病蟲害法ニ依リ蟲類、菌類、植物及植物類、包裝物又ハ此等蟲類、菌類、植物及植物類ヲ含ミ若ハ含ム疑アル包裝物カ檢疫、保留、廢棄、處理又ハ他ノ取扱ノ必要アリタルトキ該蟲類、菌類、植物及植物類、包裝物又ハ容器ハ必要上該檢疫、廢棄又ハ處理ノ爲適宜ノ場所ニ移動セシムルコトヲ得

第八條 (一) 千八百九十六年植物病蟲害法第十三條ニ從ヒテ前ニ規定セル額又ハ率ノ手数料及費

用ヲ次ノ事項ニ對シテ仕拂ハシムルコトヲ得

(イ) 「ヴィクトリア」州ニ移入、搬入セラレタル蟲類、菌類、植物及植物類、包裝物又ハ容器ヲ檢疫ニ便宜ナル場所ニ移動スルコト

(ロ) 病害蟲ノ處理、絶滅、廢棄又ハ他ノ蟲類、菌類、植物及植物類、包裝物又ハ容器ヲ廢棄、處理其ノ他ノ取扱ニ必要ナル手段ヲ執リ又ハ行爲ヲ爲スコト

(ニ) 移轉、檢疫又ハ廢棄其ノ他ノ事情ニ依ル特殊ノ取扱ニ要スル費用又ハ手数料ハ蟲類、菌

類、植物及植物類ヲ有スル包裝物及框ノ所有者ヨリ回收シテ國庫ノ收入トナス

第九條 千八百九十六年植物病蟲害法第十三條第二項ハ次ノ如ク修正ス

植物病蟲害法ノ條項ニ依リ政府委員長ノ制定シタル總テノ規則ハ官報ニ依リテ發表スヘシ其ノ發表後ハ法律ノ效力ヲ有スルモノトス而シテ裁判所ニ通告シ議會開會中ナルトキハ前記ノ手續ヲ經テ後十四日以内ニ上下兩院ニ揭示スヘシ若閉會中ナルトキハ次ノ議會開會後十日以内ニ揭示スヘシ而シテ提出規則ハ該規則カ議員ノ協賛ヲ經ル前少クトモ二十一日以前ニ各議員ニ配付スヘシ

第十條 千八百九十六年植物病蟲害法第十四條中「指令」ノ前ニハ各々「任命」ノ二字ヲ挿入ス

(三) 植物病蟲害法施行規則(一九一〇年八月十六日發布)

第一條 千九百十年八月十六日附ニテ千九百十年八月二十四日官報ニテ公示セル施行規則ヲ爰ニ示ス

第二條、本規則中(一)「記號又ハ商標」ト稱スルハ移出州又ハ地方ノ農務省ニテ登錄シ許可ヲ受ケタル記號又ハ商標ヲ謂フ

(二)「檢疫官」ト稱スルハ植物病蟲害法ノ條文ニ依リテ任命セラレタル檢疫官ヲ謂フ

第三條 現今「ヴィクトリア」州ニ移入、搬入スルコトヲ禁止サレタルモノニシテ他ノ特別ナル規則ニ依ル種類以外ノ植物及植物類ヲ移入スルモノハ總テ植物及植物類到著ノ上其ノ植物及植物類カ船渠、棧橋、埠頭、停車場又ハ其ノ植物及植物類ヲ陸揚シタル場所ヨリ移動スル以前ニ植物病蟲害法ニ依リ檢疫官ニ通告スヘシ

第四條 何人ト雖左ノ各號ニ適合スルニ非サレハ前條ノ植物及植物類ヲ移動スルヲ得ス

(イ) 植物及植物類ノ到著ヲ規定ニ依リ檢疫官ニ通告シテ證明書又ハ移動許可書ヲ檢疫官ヨリ受ケタル後

(ロ) 各箱、枝條製籃、袋囊、梱包其ノ他ノ包裝物ニシテ苗木、植物及植物類「バナナ」房ヲ保有スルモノハ明白ニ其ノ上ニ若ハ之ニ添付セル札、切符又ハ貼札ニ長サ半吋以上ノ大サノ文字ニテ生産者及移出者ノ住所、姓名並ニ生産者及移出者ノ登録シタル記號又ハ商標ヲ施シタル場合

(ハ) 前述ノ植物及植物類ヲ容ル、包裝物ノ新ナル場合

第五條 總テノ被害植物及植物類ハ移入者ノ費用ニテ本法ニ從ヒ處理セラル、モノトス

第六條 馬鈴薯 (*Solanum tuberosum*) 及蕃茄 (*Solanum lycopersicum*) ハ左記各號ニ適合スルニ

非サレハ濠洲聯邦内ノ他ノ州及地方ヨリ「ヴァイクトリア」州ニ移入又ハ搬入スルヲ得ス

(イ) 馬鈴薯及蕃茄ノ到着ハ規定ノ通檢疫官ニ通告シ移動許可ノ記入ノ證書ヲ檢疫官ヨリ受領シ

居ルコト

(ロ) 此等ハ本規則中ニ規定セル様式ノ證明書ヲ添付スルコト

(ハ) 此等ハ新シキ袋囊又ハ他ノ新シキ包裝物ニ包マレ生産者ノ住所姓名ヲ表記スコト

(ニ) 總テ前述ノ馬鈴薯及蕃茄ハ「メルボルン」港又ハ時々大臣ニ依リ「ヴァイクトリア」州ニテ

許サル、他ノ場所ヲ通過スルコト

以上ノ條件ニ適合セル前述ノ馬鈴薯又ハ蕃茄ハ總テ再ヒ「メルボルン」港又ハ他ノ搬入許可地ニ於テ「ヴァイクトリア」州農務省檢疫官ニ依リテ檢疫セラレ馬鈴薯疫病 (Phytophthora infestans) 其ノ他ノ告示セル病蟲害ナキトキハ規定檢疫料ヲ支拂ヒタル後移動スルコトヲ得若檢疫ノ結果包裝カ被害馬鈴薯又ハ蕃茄ヲ含ムトキハ該包裝及内容物ハ「ヴァイクトリア」州ニ搬入スルコトヲ禁止ス但シ其ノ包裝ノ内容物ハ左ノ條件ニ從ヒ檢疫官ノ監理ノ下ニ分類スヘシ

- (一) 該包裝ハ内容物ト共ニ檢疫所ヨリ檢疫官ノ認可シタル場所ニ直ニ移轉スルヲ得
- (二) 分類後馬鈴薯又ハ蕃茄カ檢疫官ニ依リ病蟲害ヲ認メラレサルトキハ新シキ包裝ニ包換シ

タル後搬入ヲ認可セラル、モノトス

(三) 分類後馬鈴薯又ハ蕃茄カ檢疫官ニ依リ被害物ト認メラレタルトキハ移入者若ハ荷受人ノ

負擔ニテ檢疫官ノ監視ノ下ニ檢疫官ノ命令セル方法ニ依リ廢棄スヘシ

第七條 檢疫ノ結果僅ニ被害アリト認メラレタル果物ハ左ノ條件ノ下ニ貯藏果物製造ノ目的ヲ以

テスル場合ニ限り濠洲聯邦ノ他ノ州及地方ヨリ「ヴァイクトリア」州ニ移入スルヲ得

(イ) 該果物ハ檢疫官ノ檢疫ヲ受クルコト

(ロ) 檢疫通過後ハ該果物ヲ檢疫官ノ許諾ヲ得タル貯藏果物製造工場ニ運搬シ該工場ニテ製造ス

ルコト而シテ該果物ノ殘滓ハ檢疫官ノ命スル方法ニ依リ絶對ニ廢棄シ運搬ニ用キタル該果物

ノ容器ハ總テ火力又ハ農務省官吏ノ満足シ得ヘキ程度ヲ以テ之カ病害蟲ヲ殲滅スル方法ヲ該

工場ニテ行フコト

(ハ) 該果物ハ加工シタル狀態ニ在ルニ非サレハ販賣又ハ撒布スヘカラス

第八條 檢疫ノ結果包裝ニ病害蟲ナク其ノ果物ノ幾部ニ被害果物アルヲ見出シタルトキハ該包裝

ノ内容物ハ左ノ條件ニ依リ檢疫官監視ノ下ニ分類スヘシ

(イ) 該包裝物ハ其ノ内容物ト共ニ檢疫ノ場所ヨリ檢疫官ノ許諾ヲ得タル他ノ場所ニ移動スルコ

(ロ) ト

分類後病蟲害ナキ果物ハ清潔ナル包装物ニ包換シタル上之カ搬入ヲ許可ス被害輕微ノ果物

ハ第六條ニ規定セル條件ニ依リ貯藏果物トシテ處理スルコトヲ得

分類後製造又ハ販賣ノ目的ニ供セムトスル果物ニシテ檢疫官ニ依リ病害蟲附著ノ理由ヲ以テ不適當ト認定セラレタル總テノ果物ハ移入者又ハ荷受人ノ負擔ニテ檢疫官ノ監理ノ下ニ檢疫官ノ命令スル方法ニ依リテ廢棄スヘシ

第九條 本規則違反者ハ罰金ニ處ス但シ初犯者ハ一磅以下ノ罰金ニ處シ再犯以上ノ者ハ十磅以下ノ罰金ニ處ス

證明書樣式

INSPECTOR'S CERTIFICATE.

I hereby certify that I have duly inspected the above mentioned*,, and have found them to be, to the best of my knowledge, clean and free from Irish Blight in any stage of development, and from any other..... disease proclaimed

Dated at..... this..... day of..... 19..... Signature of officer of

Department of Agriculture.....

Official designation.....

Address.....

*State whether potato or tomatoes.

三 南濠洲ノ部

(一) 輸入植物檢疫事務大要

南濠洲ニ於ケル病蟲害豫防事務ハ同州農務省 (The Department of Agriculture) ノ主管ニ屬シ葡萄、果實及蔬菜保護法 (一八八五年制定、一九一〇年改正) ヲ施行スル爲農務大臣ハ主任検査官一名及検査官數名ヲ任命シ濠洲聯邦内ノ他ノ諸邦ヨリ移入スル植物ノ檢疫ヲ施行セシム同法ニ依リ任命サレタル右検査官ハ同時ニ濠洲聯邦ノ檢疫法 (一九〇八年) ニ依ル植物病害蟲ニ關スル検査官トシテ諸國ヨリ輸入セラル、植物ノ檢疫ヲモ施行ス

葡萄、果實及蔬菜保護法ノ外尙同州ニ於テハ主トシテ未タ幸ニ同州ニ發見セラレサル葡萄ノ最大

害蟲タル「フイロセラ」ノ輸入ヲ防止スルノ目的ヲ以テ移入植物病蟲害取締規則ヲ發布シ前記ノ検査官ト協力シテ本規則ノ目的ヲ達スル爲更ニ農務省ニ專任検査官一名及助手一名並澳洲内各葡萄栽培地方ニ於テ選舉サレタル検査官各一名宛ヲ常設シ移入植物及其ノ容器包裝等ニ對シ嚴密ナル檢疫ヲ施行シツヽアリ

(二) 移入植物病蟲害取締規則 (一九二一年九月發布)

千八百八十五年及千九百十年ノ葡萄、果實及蔬菜保護法ニ基キ公布シタル千九百十一年一月ノ告示ヲ廢止シ……(中略)……茲ニ南濠洲ニ於ケル病蟲害豫防ノ爲同法ニ基キ左ノ規則ヲ制定シ官報掲載ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第一條 本規則内ニ明ニ記載セシ字句ニ矛盾セサル限次ノ字句ハ次ノ如ク解釋スルモノトス

病害トハ本規則内ニ限定セル昆蟲ニ基因スル病害及千八百八十五年葡萄、果實及蔬菜保護法ノ解釋上病害トシテ長官カ官報ニ掲載シタル又ハ掲載スル病害ヲ謂フ

果實トハ樹木及植物ノ果實及生産物並此等果實及生産物ノ部分ヲ謂フ

昆蟲トハ フイロキセラ」(Phylloxera vastatrix)ノ蘋果ノ實蟲 (Carpocapsa pomonella or Codlin moth) 蜜柑ノ圓介殼蟲 (Aspidiotus aurantii or Round orange scale insect)ノ「トロビドビートル」

(Doryhore decemlineata or Colorado beetle) トシテ知ラレタル昆蟲千八百八十五年葡萄、果實及蔬菜保護法ノ解釋上昆蟲トシテ長官カ官報ニ掲載シタル又ハ掲載スル昆蟲ヲ謂フ

検査官トハ葡萄、果實及蔬菜保護法上ノ検査官及主任検査官ヲ謂フ

南濠洲ニ移入トハ濠洲聯邦ノ他ノ邦又ハ地方ヨリ南濠洲内ニ移動セシムルヲ謂フ

大臣トハ長官ヨリ千八百八十五年及千九百十年ノ葡萄、果實及蔬菜保護法ニ依ル行政ヲ委任サレタル農務大臣及司法大臣ヲ謂フ

包装物トハ壺、框、俵、包被其ノ他樹木、植物及其ノ果實ヲ入レタル又ハ入レタルコトアル物ヲ謂フ

樹木及植物トハ樹木及植物ノ一部分又ハ各部分ヲ謂フ葡萄酒樽及裝置トハ罎以外ノ葡萄酒ノ入リタル又ハ入レタレタルコトアル樽並葡萄酒ヲ造ルニ用ヰタル總テノ裝置ヲ謂フ

第二條 樹木、植物、樹木及植物ノ果實、包装物並葡萄酒樽及裝置ハ本規則ニ依ルノ外南濠洲ニ移入スルコトヲ得ス

第三條 樹木、植物並樹木及植物ノ果實ハ南濠洲内ニ海便ノモノハ「アデレード」港ヨリ郵便物ハ「アデレード」市ニ宛テ鐵道ニ依ルモノハ「サービスーン」ニ於テ「ミューレー」河ニ依ルモ

ノハ検査官駐在ノ地點ニ於テ荷下シ移入スルコトヲ得

第四條 包裝物ハ第三條ノ規定及検査官駐在地ニ運送スル爲ニ「コックバーン」ヲ經由シテノミ南濠洲ニ移入スルコトヲ得

第五條 葡萄酒樽及裝置ハ第三條ノ規定及第四條ノ規定ニノミ依リテ南濠洲ニ移入スルコトヲ得
第六條 如何ナル埠頭、棧橋又ハ其ノ他ノ設備ヨリスルヲ問ハス検査官ノ最初ニ交付シタル許可證ナクシテ樹木、植物、樹木及植物ノ果實、包裝物、葡萄酒樽及裝置ヲ南濠洲ニ移入スルコトヲ得ス

第七條 總テノ樹木、植物ハ南濠洲ニ移入スル前又ハ陸揚スル前土壤ヲ完全ニ除去スヘシ
検査官ハ南濠洲ニ昆蟲又ハ病害ヲ移入スルノ危険ナシト認メタル場合ニハ現ニ包裝物内ニ生育セル樹木又ハ植物ノ移入ヲ許可スルコトヲ得

第八條 南濠洲ニ移入スヘキ樹木、植物又ハ樹木及植物ノ果實ヨリ成リ又ハ其等ヲ入レタル東、把又ハ包ハ左ノ條件ヲ具備スヘシ

一 包被又ハ俵ノ場合ハ新シキモノタルヘキコト

二 包裝、俵其ノ他何タルヲ問ハス大サ半吋以上ノ文字ニテ生産者又ハ移出者ノ住所、氏名ヲ

抹擦セサル様又讀ミ易キ様其ノ上ニ或ハ帳又ハ札ヲ附シ印版シ、標記シ又ハ形付ヲ爲スヘシ
第九條 馬鈴薯又ハ其ノ部分ハ前條規定ノ條件ノ外尙左記條件ヲ具備スルニ非サレハ南濠洲ニ移入スルヲ得ス

一 各貨物ハ移出ノ邦又ハ地方ノ農務省ノ検査官ニ依リ發行サレタル證明書ヲ有スルコト

二 其ノ證明書ハ第八條ノ規定ニ準シ俟其ノ他ノ包裝物ノ上ニ記載セル他ノ標記ト共ニ荷送人ニ於テ各俵ニ記載スルコト

三 其ノ證明ニハ尙前記ノ検査官カ自己ノ知識ノ範圍内ニ在リテハ該馬鈴薯ハ馬鈴薯疫病 (Tish blight fungus) ノ各生態及千八百八十五年葡萄、果實及蔬菜保護法ニ依リ定メタル病害及昆蟲ナリト決定サレタル他ノ馬鈴薯ノ病害及昆蟲ノ附著ヲ認メサル旨ヲ宣言スルコト

第十條 包裝物並葡萄酒樽及裝置ハ左ノ條件ヲ具備スルニ非サレハ南濠洲ニ移入スルコトヲ得ス

一 豫メ完全ニ消毒ヲ施シ其ノ方法ヲ讀ミ易キ様捺印其ノ他ノ方法ニ依リ標記スルコト

二 其ノ消毒方法ヲ説明セル移出ノ邦又ハ地方ノ農務省 検査官ノ發行セル證明書ヲ有スルコト

第十一條 南濠洲ニ移入サレタル總テノ樹木、植物、樹木及植物ノ果實、包裝物並葡萄酒樽及裝置

置ハ移入又ハ陸揚即時検査官又ハ税關官吏ノ保管所ニ運搬スヘシ而シテ移入者又ハ荷受人ハ其ノ費用ヲ以テ大臣ノ命シタル方法ニ依リ前記ノ保管所ニ包装ノ儘運送スヘシ

第十二條 検査官ハ總テノ樹木、植物、樹木及植物ノ果實、包装物、葡萄酒樽及裝置ヲ検査スヘシ

又其等樹木、植物、果實、包装、樽及裝置ヲ自己ノ欲スル如ク取扱フコトヲ得且其等ノ移入カ南濠洲ニ病害又ハ昆蟲ヲ移入スルノ危険アリト認メタル場合ニハ其等樹木、植物、果實、包装物、樽及裝置又ハ其等ノ何レヲモ廢棄ヲ命スルコトヲ得

第十三條 樹木、植物、果實、包装物、葡萄酒樽及裝置ヲ検査ノ爲特ニ定メラレタル場所ニ運搬スル費用及検査取扱並廢棄ニ要スル費用ハ荷受人又ハ移入者ノ負擔トス而シテ其ノ費用ハ其等カ荷受人又ハ移入者ニ運送サル、前検査官ニ支拂フヘシ廢棄ノ場合ニハ其ノ費用ハ検査官ノ要求ニ依リ荷受人又ハ移入者ヨリ支拂フヘシ

第十四條 樹木、植物及果實ノ検査ニ要スル費用ノ負擔ハ次ノ定額ヲ超過スルコトナシ

「バナナ」ハ一束ニ付二分ノ一「ペニー」

框又ハ罐詰ノ「パイナップル」及「バナナ」ハ一「ブッセル」又ハ其ノ端數毎ニ二分ノ一「ペニー」

「パイナップル」及「バナナ」以外ノ果實ハ一「ブッセル」又ハ其ノ端數毎ニ二分ノ一「ペニー」
「メロン」ハ一打又ハ其ノ端數毎ニ一「ペニー」

胡瓜、「トマト」、蕃椒ハ一「ブッセル」又ハ其ノ端數毎ニ二分ノ一「ペニー」

花椰菜、甘藍ハ百箇又ハ其ノ端數毎ニ二「ペンス」

馬鈴薯、玉葱ハ一噸ニ付（但シ十五袋ヲ超過セサル場合）ニ「ペンス」

其ノ他ノ蔬菜ハ一噸ニ付（但シ十俵ヲ超過セサル場合）ニ「ペンス」

玉葱及馬鈴薯以外ノ植物、球根、球莖、塊莖、根莖ニ在リテハ二十八封度以下六「ペンス」

二十八封度超過百十二封度以下一「シルリング」六「ペンス」

百十二封超過ノ場合ハ百十二封又ハ其ノ端數ヲ超過スル毎ニ一「シルリング」

胡桃ハ百十二封度ニ付一「ペニー」

尙此ノ外左ノ如ク規定ス

一 以上ニ舉ケタル植物及果實ノ分類又ハ消毒ニ關シニ立方呎包ニ付三「ペンス」ヲ超過セサル割合ニテ手数料ヲ課ス

二 如何ナル場合ニ於テモ貨物ニ課スル最低額ヲ六「ペンス」トス樹木、植物又ハ果實ヲ入レ

サル包装物ノ消毒及葡萄酒樽及裝置ノ消毒ニ關シテハ三「ペンス」以下ヲ課ス

第十五條 何人ト雖本規則ニ依ル樹木、植物、果實、包装物又ハ葡萄酒樽及裝置ノ廢棄ニ關スル損害ニ對シ賠償ヲ要求スルヲ得ス

第十六條 次ニ舉ゲタル事項ニ關シ移出ノ邦又ハ地方ニ於ケル司法大臣又ハ農務大臣ノ承認ヲ受ケタル生産者ノ作製シタル申告書ヲ有スルニ非サレハ「フィロキセラ」(Phylloxera vastatrix)トシテ知ラレタル昆蟲ノ存在スル濠洲聯邦内ノ他ノ邦又ハ地方ヨリ樹木、植物ヲ南濠洲ニ移入スルヲ得ス

一 其ノ樹木又ハ植物ハ葡萄果、葡萄樹、葡萄根ヨリ五十「ヤード」以上距リタル地點ニ生育セシモノナルコト

二 其ノ樹木又ハ植物ノ生育セシ苗畑又ハ園圃ニハ「フィロキセラ」ノ存在シタルコトナク又存在セサルコト

第十七條 本規則ノ條項及規定ニ違反シタル者ハ千八百八十五年葡萄、果實及蔬菜保護法ニ規定セル罰ニ處ス即チ五磅以上百磅以下ノ罰金又ハ六箇月以下ノ禁錮ニ處ス

附 「ニュージーランド」州ノ部

(一) 輸入植物檢疫事務大要

英領「ニールランド」州ニ於ケル病蟲害豫防事務ハ同州農工商務省 (The Department of Agriculture, Industries and Commerce) 園藝養蜂課 (Orchard, Gardens and Apiaries Division) ノ主管ニシテ同課ハ課長一名技師數名及検査官數名ノ職員ヨリ成ル技師ハ園藝養蜂ニ關スル指導獎勵ニ從事スルト共ニ州内ニ於ケル病蟲害豫防事務ニモ従事ス同州ニ於ケル病蟲害豫防ニ關シテハ輸入果實及植物ノ檢疫ニ依リ病害蟲ノ侵入防止ニ最モ努力スルノ方針ヲ執リ果實及植物ヲ輸入スヘキ海港ヲ指定シ検査官ヲ駐在セシメ輸入果實及植物ニ對シ嚴密ナル檢疫ヲ施行シツヽアリ

同州ハ一八九七年以來果實及植物ノ輸入取締ニ關シ規定ヲ設ケ檢疫ヲ施行シツヽアリシカ其ノ不備ヲ補フ爲園藝病害蟲取締法 (一九〇三年制定、一九〇八年改正 The Orchard and Garden Diseases Act) ヲ制定シ同法ニ基キ果實及植物輸入取締規則 (一九〇八年發布 The regulations relating to the importation of fruit or plants) ヲ公布シ果實及植物ヲ輸入シ得ル海港トシテ「オークランド」、「ウェリントン」、「クリストチャーチ」、「デュネデン」、「ブラフ」ノ五港ヲ指定シ原則トシテ植物ハ輸出國中央官憲ノ檢疫證明ヲ添附スルニ非サレハ輸入ヲ許可セサルコトヽセリ

然レトモ該規定ニ適合セサル果實及植物ト雖検査官ノ檢疫ノ結果病害蟲附著ノ虞ナシト認メラレ

タルモノハ輸入ヲ許可シ別ニ規定サレタル病害蟲ノ附著シタルモノニ對シテハ其ノ種類ニ依リ輸入者ノ負擔ニテ果實及植物ヲ燻蒸、浸漬シタル後輸入ヲ許可シ若ハ廢棄、積戻シテ其ノ輸入ヲ拒絶スルコトヲ規定セリ

(二) 果實及植物輸入取締規則 (一九〇八年二月十二日發布)

千九百三年園藝病害蟲取締法(以下本法ト稱ス)第四條ニ依リ會長ハ委員會ノ議決ヲ經テ各國若ハ特ニ指定セル殖民地、國、港灣及地方ヨリ植物、果實、菌類、寄生植物、昆蟲其ノ他總テ「ニュージールランド」州ニ病害蟲ヲ輸入スルノ虞アリト認ムル物件ノ輸入ハ本法規定ノ條項ニ從ヒ絶對的ニ若ハ制限的ニ便宜ニ應シテ之ヲ禁止スルコトヲ得又「メヂタレニアン」實蠅或ハ「ウエスト、アウストラリアン」實蠅 (Mediterranean or West Australian fruit-fly, *Halterophora capitata*) 「サンノーゼ」介殼蟲 (San Jose scale, *Aspidiotus perniciosus*) 「タキンスミント」實蠅 (Queensland fruit-fly, *Tephrytes tryoni*) 「ノボキヤム」 (Vine-louse or *Phylloxera*, *Phylloxera vastatrix*) ハ第一表ニ追加シ本法規定ノ病害蟲トス苹果ノ綿蟲 (American blight, *Schizonèura lanigera*) 「苹果ノ黒點病 (Apple scab, *Fusicladium dendriticum*) 「苹果ノ實蟲 (Codlin moth, *Carpocapsa pomonella*) 「牡蠣介殼蟲 (Mussel or Oyster scale, *Mytilaspis pomorum*) 及赤壁虱 (Red

nit. *Bryobia pratensis*) ハ第二表ニ追加シ本法規定ノ病害蟲ナリト雖各場合ニ於テ其ノ第三條規定ノ制限ニ從フモノトス又會長ハ本法ニ依リ授ケラレタル權限ニ基キ委員會ノ議決ヲ經且第一表ニ掲クル日附ヲ以テ布告シタル命令ニ依リ該表所掲ノモノハ本法規定ノ病害蟲ナル旨ヲ宣言シタリ又會長ノ意見ニ依リ此ノ種ノ病害蟲ニ侵害サレ又ハ其ノ虞アル果實、植物ヲ本州ニ輸入スルハ猶該病害蟲ヲ輸入スルト同一ニ看做ス尙會長ハ便宜ニ應シ以下規定スル場合ノ外葡萄、葡萄蔓及葡萄挿蔓ノ輸入ヲ禁止スルヲ要シ且第二表所掲ノ委員會宣言並命令ノ取消及之ニ代フルノ規定ヲ設クルモノトス

故ニ「ニュージーランド」州大守閣下ハ本法ニ依リ授ケラレタル權限ニ基キ玆ニ同州執行委員會ノ助言並承認ヲ經テ委員會布告ノ各種宣言並命令ヲ取消シ又ハ本法第一表、第二表所掲ノ病害蟲ノ侵害ヲ受ケ又ハ其ノ虞アル果實及植物ノ輸入ヲ禁止ス但シ本規則ニ從ヒ輸入スル場合ハ此ノ限ニ在ラス

本規則ハ「ニュージーランド」官報ヲ以テ公布シタル日ヨリ其ノ效力ヲ生ス

第一條 本規則ニ於テ果實ト稱スルハ總テ其ノ本幹ニ附著セルト否トヲ問ハス食用ニ供スル各種植物ノ生産物ヲ謂ヒ且其ノ果皮、外殼及種子ヲモ含ム植物トハ樹木、花卉、灌木、蔬菜類ヲ總稱ス

病毒ノ侵害セル果實又ハ植物トハ總テ果實、植物（嫩枝、嫩穗其ノ他植物ノ部分ヲモ含ム）及此等ヲ包容スル荷箱又ハ包裝ニシテ病害蟲ノ如何ナル形態ニ在ルト若ハ其ノ生育ノ程度如何ヲ問ハス其ノ中ニ存在シ又ハ存在シタルモノ又ハ病害蟲害ニ感染シ若ハ之ニ接觸シタルモノヲ總稱ス

第二條 本法ノ目的ヲ達セムカ爲左ノ五港ヲ限リ果實及植物ノ輸入港トス

輸入港名

輸入物件

「オークランド」

果實及植物

「ウエリントン」

同上

「クリストチャーチ」

同上

「デュネデン」

同上

「ブラフ」

果實ノミ

但シ前記五港以外ニ仕向クル果實若ハ植物ノ直接委託貨物ノ所有者又ハ受託者ハ検査官ノ要求ニ依リ輸入港ニ於テ検査ヲ受ケムカ爲該果物ノ全部若ハ一部ヲ陸揚スルコトヲ得此ノ場合ノ費用ハ所有者ノ負擔トス検査官ハ検査ノ後果實、植物ノ免疫許可狀ヲ交付シ當事者ハ該免許狀ヲ目的港所在ノ税關官吏ニ提示シテ陸揚ヲ爲スコトヲ得免許狀ノ書式ハ本規則ノ第三表ニ之ヲ掲

ク

第三條 果實若ハ植物ノ船貨ニハ左記ノ要件ヲ具備セル證明書ヲ添附スルヲ要ス

一 濠洲聯邦ヨリ葡萄ヲ輸入スル場合ニ於テハ第四表第一號書式ニ依リ輸送者之ニ署名シ貨物ノ數量、種類、船積記號及該葡萄ノ栽培セラレシ葡萄園ノ占有者氏名、地方並國名、該葡萄園ノ周圍一哩以內ニ於テ「フィロキセラ」及「フルートフライ」ノ存在セサルコト及葡萄ニハ葡萄蔓葉ノ附著セサル旨ノ證明書及第四表第二號ノ書式ニ依リ原產地ノ農務省官吏之ニ署名シ葡萄ノ病害蟲ニ侵害セラレス且該葡萄ハ周圍一哩以內ニ於テ「フィロキセラ」若ハ「フルートフライ」ノ存在セサル葡萄園ニテ栽培セラレシヲ證スル輸送者ノ證明書及葡萄蔓葉ノ附著セサル旨ノ證明書

二 葡萄以外ノ果實ヲ輸入スル場合ニ於テハ第五表第一號書式ニ依リ輸送者之ニ署名シ船積記號及其ノ他ノ記號、積込果實ノ各等級別箇數、果實ヲ栽培シタル果樹園ノ占有者氏名、地方及國名若ハ場所ノ名稱及該果樹園ノ周圍一哩以內ニ於テハ「フルートフライ」ノ存在セサル旨ノ證明書及第五表第二號書式ニ依リ果實栽培地ノ農務省若ハ園藝ニ關シ職責ヲ有スル他ノ省ノ官吏之ニ署名シ該果實ハ病害蟲ノ侵害ヲ受ケス且果樹園ノ周圍一哩以內ニ於テハ「フルー

トフライ」ノ存在セサルヲ輸送者カ立證シタル旨ノ證明書

但シ前記輸送者カ「バナナ」若ハ「パッションフルート」ノ未熟ノ内送荷シタルコトヲ證セル場合ニハ最終所掲ノ證明書ヲ要セス

三 葡萄蔓以外ノ植物ノ場合ニ於テハ第六表書式ニ依リ該植物栽培地ノ農務省若ハ園藝ニ關シ職責ヲ有スル他ノ省ノ官吏之ニ署名シ該植物ハ成規ノ方法ニ從ヒ一時間青酸瓦斯燻蒸ヲ施行シ且「ボルドー」液ヲ撒布シ若ハ同液ニ浸漬シタル旨ノ證明書又ハ之ニ代フルニ第七表書式ニ依リ該植物栽培地ノ農務省若ハ園藝ニ關シ職責ヲ有スル他ノ省ノ官吏之ニ署名シ該植物ノ前諸表所掲ノ病害蟲ノ侵害ヲ受ケサル旨ノ證明書但シ北亞米利加產ノ梨、林檎、梹榔樹ノ場合ニ於テハ更ニ第八表書式ニ依ル證明書ヲ各荷物ニ添附セサルヘカラス即チ該諸樹栽培地ノ農務省若ハ園藝ニ關シ職責ヲ有スル他ノ省ノ官吏之ニ署名シ該諸樹ノ「ピーアブライト」若ハ「フワイアブライト」病ノ侵害セサル旨ノ證明書

四 濠洲聯邦ノ葡萄挿蔓（根付蔓ヲ含マス）ノ場合ニ於テハ第九表書式ニ依リ農務省官吏之ニ署名シ其ノ產出地方名及該地方ニハ「フィロキセラ」ノ存在セサルコト及其ノ挿蔓ニシテ害蟲又ハ其ノ卵ニ對スル潰殺方法ヲ盡シタルコトノ證明書

第四條 本法ニ依リテ任セラレタル検査官ハ前條規定ノ諸證明書ニシテ夫々輸入果實若ハ植物ニ該當スルコト又ハ其ノ他ノ法令ノ規定ニ適從シタルコトヲ確認シタルトキハ果實若ハ植物ノ陸揚ヲ許可シ更ニ處分上何等ノ檢束ヲ加フルコトナシ但シ該證明書ハ本法若ハ本規則ニ依リ負擔セル他ノ責任ヲ解除スルノ效ナキモノトス

第五條 本規則第三條ノ規定ニ依ラスシテ輸入シ又ハ輸入セムトスル果實若ハ植物ニ付キテハ其ノ荷箱、包裝共以下規定スル所ニ從ヒ其ノ取扱ヲ爲ス

一 第十表所掲ノ病害蟲ノ侵害セル果實、植物其ノ他ノ物件ハ輸入港ニ於ケル検査官又ハ其ノ下級官吏之ヲ保管シ且之ヲ燻蒸ス

此ノ手續後ニ非サレハ其ノ所有者又ハ其ノ受託者ニ下渡セサルモノトス

本規則ニ依ル燻蒸料徴收ノ必要アルトキハ所有者又ハ其ノ受託者ノ負擔トス

二 第十一表所掲ノ病害蟲ノ侵害セル果實、植物其ノ他ノ物件ハ本法第九條ニ依リ輸入港ニ於ケル検査官又ハ其ノ下級官吏之ヲ差押ヘ且之ヲ廢棄ス

前項廢棄料徴收ノ必要アルトキハ所有者又ハ其ノ受託者ノ負擔トス

三 第十二表所掲ノ病害蟲ノ侵害セル植物其ノ他ノ物件ハ輸入港ニ於ケル検査官又ハ其ノ下級

官吏之ヲ保管シ且之ヲ「ボルドー」液ニ浸漬ス

本規則ニ依ル浸漬料徴收ノ必要アルトキハ所有者又ハ其ノ受託者ノ負擔トス

四 (イ) 第十三表所掲ノ病害蟲ノ侵害セル果實、植物其ノ他ノ物件

(ロ) 病害蟲ノ侵害セサル葡萄、葡萄蔓（但シ第三條第一號及第四號ノ要件ニ從ヘル葡萄又ハ葡萄蔓ハ之ヲ含マス）

右果實、植物其ノ他ノ物件ハ其ノ輸入者ヲシテ直ニ之ヲ「ニュージーランド」州外ノ地ニ積戻サシム然ラサルトキハ本法第九條ノ規定ニ依リ輸入港ニ於テ之ヲ廢棄ス但シ積戻ハ必ス先ツ該物件ヲ受理シタル検査官ノ承認ヲ經サルヘカラス

果實、植物其ノ他ノ物件ヲ廢棄スル場合ニ於テ本規則所定ノ費用徴收ノ必要アルトキハ所有者若ハ其ノ受託者ノ負擔トス

第六條 検査料ハ之ヲ徴セス但シ之カ爲荷物ノ開披及再包裝等ヲ爲スニ際シテ之ニ要スル業務ハ一切所有者若ハ其ノ受託者ノ負擔トシ手數料ヲ課ス

第七條 第五條規定ノ燻蒸、浸漬若ハ廢棄ノ料金ヲ定ムルコト左ノ如シ

果 實

業	務	長二四時幅四時深八 時ノ箱ヲ標準トス				標準箱以上其ノ一 倍半以内ノ箱				標準箱一倍半以上 二倍以内ノ箱				標準箱二倍 以上ノ箱				最低手 敷料			
		志	各 個	=	付	志	各 個	=	付	志	各 個	=	付	志	各 個	=	付	志	各 個	=	付

(「クック」島ヨリ輸入ノ場合)

燠	蒸	1	1½	2	4	2	0
---	---	---	----	---	---	---	---

(太平洋上ノ他ノ英領諸島ヨリ輸入ノ場合)

燠	蒸	1½	2	3	6	2	0
---	---	----	---	---	---	---	---

(太平洋上ノ外國諸島ヨリ輸入ノ場合)

燠	蒸	3	4½	6	1	0	2	0
---	---	---	----	---	---	---	---	---

(總テ他ノ場所ヨリ輸入ノ場合)

燠	蒸	6	9	1	0	2	2	0
---	---	---	---	---	---	---	---	---

(各國及各場所ヨリ輸入ノ場合)

廢	棄	6	9	1	0	2	0	2	0
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

樹木(各國ヨリ輸入ノ場合)

業 務	二十五本ノ樹木若ハ挿枝ノ各包裝		最 低 手 數 料	
	志	片	志	片
燻 蒸 若 ハ 浸 漬		6	2	6

第八條 左ニ該當スル者ハ本規則違反者トス

- 一 病害蟲ノ侵害セル果實、植物其ノ他ノ物件ヲ輸入シ又ハ輸入セムト企テタル者、之ニ干與シタルモノ、該物件ヲ保持シ、賣買及交換ニ提供シ又ハ何レノ方法ヲ問ハス之ヲ分布シタル者
- 二 果實、植物又ハ之ヲ包容スル荷箱並包裝ヲ第三表ノ手續ニ從ヒ先ツ検査官ノ許可ヲ經スシテ本州内ノ港灣又ハ陸揚場ヨリ他ニ移轉シ又ハ移轉セムト企テタル者

諸 表

第一表 (千九百二年園藝病害蟲取締法ニ基ク病害蟲ノ種類)

議 會 命 令	官 報 掲 載	病 害 蟲	
一九〇八、一二、二五 年 月 日	一九〇八、一二、二五 年 月 日	馬鈴薯夏疫病	Alternaria solani (Early blight).
〃	〃	馬鈴薯疫病	Phytophthora infestans (Potato-rot Irish potato-blight).

一九〇六、七、九	一九〇六、七、九	梨 黒 星 病	<i>Fusicladium pyrinum</i> (Pear-moth).
〃	〃	リタソラネラ	<i>Lito solanella</i> (Potato-moth).
〃	〃	梨 腐 爛 病	<i>Bacillus amylovorus</i> (Pear-blight of the pear).
一九〇七、一二、一八	一九〇七、一二、二二	竹白長尾介殼蟲	<i>Antonina crawi</i> .
〃	〃	椿 丸 介 殼 蟲	<i>Aspidiotus camelliae</i> .
〃	〃	丸 介 殼 蟲ノ一種	” <i>coccieus</i> .
〃	〃	〃	” <i>cryptoxanthus</i> .
〃	〃	褐色丸介殼蟲	” <i>ficus</i> .
〃	〃	薄 丸 介 殼 蟲	” <i>lataniae</i> .
〃	〃	丸 介 殼 蟲ノ一種	” <i>nerii</i> .
〃	〃	〃	” <i>Rossi</i> .
〃	〃	竹 房 介 殼 蟲	<i>Asterolecanium variolosum</i> .
〃	〃	矢ノ根長介殼蟲	<i>Chionaspis citri</i> .
〃	〃	長介殼蟲ノ一種	” <i>eugeniae</i> .
〃	〃	〃	” <i>furfurus</i> .
〃	〃	〃	” <i>quercus</i> .
〃	〃	粉介殼蟲ノ一種	<i>Dactylopius adonidium</i> .
〃	〃	〃	” <i>bromiliae</i> .

イロヅリノミ	イロヅリノミ		
蜜柑粉介殼蟲	蜜柑粉介殼蟲	Dactylopius citri.	
長尾粉介殼蟲	長尾粉介殼蟲	” destructor.	
桑介殼蟲	桑介殼蟲	Diaspis amygdali.	
薔薇介殼蟲	薔薇介殼蟲	” rosae.	
ダラスビスベリコラ	ダラスビスベリコラ	” pyricola.	
袋介殼蟲ノ一種	袋介殼蟲ノ一種	Eriococcus araucariae.	
”	”	” coriaceous.	
”	”	” eucalypti.	
堅介殼蟲ノ一種	堅介殼蟲ノ一種	Eulecanium persicae.	
木葉介殼蟲	木葉介殼蟲	Fiorinia canelliae.	
綿吹介殼蟲	綿吹介殼蟲	Icerya purchasi.	
堅介殼蟲ノ一種	堅介殼蟲ノ一種	Lecanium cerasarum.	
”	”	” depressum.	
山高堅介殼蟲	山高堅介殼蟲	” hemisphaericum.	
扁平堅介殼蟲	扁平堅介殼蟲	” hesperidum.	
堅介殼蟲ノ一種	堅介殼蟲ノ一種	” longulum.	
橄欖堅介殼蟲	橄欖堅介殼蟲	” oleae.	
柑橘牡蠣介殼蟲	柑橘牡蠣介殼蟲	Mytilaspis citricola.	

〃	〃	黒色黒星介殼蟲	<i>Parlatoria zizyphus</i> .
〃	〃	竹擬堅介殼蟲	<i>Pseudolecanium tokionis</i> .
〃	〃	椿綿介殼蟲	<i>Pulvinaria camellicola</i> .
〃	〃	アナルミアリネアテラ	<i>Anarsia lineatella</i> (Peach-moth).
〃	〃	蚜蟲ノ一種	<i>Aphis persicae</i> (Green peach-aphis).
〃	〃	〃	<i>Aphis prunifoliae</i> (Plum aphis).
〃	〃	實蠅ノ一種	<i>Dacus psidii</i> (New Caledonian fruit fly).
〃	〃	〃	„ <i>xanthodes</i> (Pineapple fruit-fly).
〃	〃	梨葉潜壁蝨	<i>Eriophyes pyri</i> (Pear-mite).
〃	〃	薊馬ノ一種	<i>Euthrips fuscus</i> (Thrips).
〃	〃	梨 薊 馬	„ <i>pyri</i> (Thrips).
〃	〃	ヘリオシスオブソレタ	<i>Heliothis obsoleta</i> (Tomato-caterpillar).
〃	〃	ラヘルナヘレララ	<i>Laverna herellara</i> .
〃	〃	蚜蟲ノ一種	<i>Myzus cerasi</i> (Black aphis).
〃	〃	桃根天牛	<i>Samenaida opalescens</i> (Peach-root borer).
〃	〃	蚜蟲ノ一種	<i>Siphonophora rose</i> (Rose-aphis).
〃	〃	實蠅ノ一種	<i>Trypeta musae</i> (New Hebrides fruit-fly).
〃	〃	〃	<i>Trypeta pomonella</i> (Apple-maggot).

一六〇 ^イ 一三三	一六〇 ^イ 一三三	
線蟲ノ一種	馬鈴薯腐敗病	<i>Tylenchus devastatrix</i> (Eel-worm).
馬鈴薯青枯病	馬鈴薯青枯病	<i>Bacillus phytophthorus</i> (Potato black-leg).
バチルスノ一種	バチルスノ一種	<i>Bacillus rolanacearum</i> (Potato bacteriosis).
ビッタアヒット	ビッタアヒット	<i>Bacillus</i> sp. (Potato wet rot).
クラステロスボリウム	クラステロスボリウム	Bitter pit.
コニオテシウム	コニオテシウム	<i>Clasterosporium carpophilum</i> (Peach die-back).
コモナスボリウム	コモナスボリウム	<i>Coniothecium chomatosporum</i> .
デンドロフアゲス	デンドロフアゲス	<i>Dendrophagus globosus</i> (Crown-gall).
ゲロボサス	ゲロボサス	<i>Exoascus deformans</i> (Peach-curl).
桃縮葉病	桃縮葉病	<i>Fusarium oxysporum</i> (Potato dry rot).
フサリウム	フサリウム	<i>Glomerella rufo-maculans</i> (Bitter rot).
オキシスボリウム	オキシスボリウム	<i>Nectria cinnabarina</i> (Canker).
苹果苦腐病	苹果苦腐病	„ <i>ditissima</i> (Canker).
癌腫病	癌腫病	<i>Phoma citricarpa</i> (<i>Anthraxnose</i> of orange).
柑橘黒點病	柑橘黒點病	<i>Podospaera leucotricha</i> (Apple-mildew).
苹果白澁病	苹果白澁病	<i>Septoria ribis</i> (Curant leaf spot).
房須具利斑紋病	房須具利斑紋病	<i>Sphaerotheca mars-uvae</i> (Gooreberry-mildaw)
須具利白澁病	須具利白澁病	Melanose.
メラノース	メラノース	

ク	ク	メレン ホクホストリス	Meredon equestris (Narcissus fly).
---	---	----------------	------------------------------------

第二表 (輸移入植物及植物類取締ニ關スル諸規則公布年月日)

告示案議決 年月日	官報掲載 年月日	告 示 の 内 容
一八九七、七、六	一八九七、七、八	葡萄挿木輸入許可、根付葡萄樹及葡萄果輸入禁止
一八九七、三、七	一八九七、三、九	「クキンスランド」實蠅ノ被害果實ノ輸入禁止
一八九六、八、一〇	一八九六、八、一八	介殼蟲附著植物ノ輸入禁止、植物輸入港指定其ノ他
一八九九、一〇、二〇	一八九九、一〇、二六	介殼蟲附著植物ノ移入禁止
一九〇六、三、二二	一九〇六、三、三三	苹果黒星病被害果及疫病被害ノ馬鈴薯又ハ蕃茄移入禁止
一九〇六、九、二四	一九〇六、九、二七	馬鈴薯蛾被害馬鈴薯ノ移入禁止
一九〇七、三、一九	一九〇七、三、二二	一九〇三年園藝病害蟲取締法ニ基ク梨黒星病被害ノ梨及梨樹移入禁止ニ關スル規則
一九〇七、三、一九	一九〇七、三、二二	一九〇三年園藝病害蟲取締法ニ基ク北米產梨樹、苹果樹、樺櫟樹輸入制限ニ關スル規則
一九〇八、一、三三	一九〇八、一、三三	一九〇三年園藝病害蟲取締法ニ基ク葡萄輸入ニ關スル規則

第三表 (一九〇三年園藝病害蟲取締法ニ基ク果實及植物陸揚許可書様式)

Permit to land Fruit or Plants.

To the Landing Waiter, His Majesty's Customs,

....., 19.....

Please allow to be land and deliver to.....the following cases of fruit or plants *ex* "....."

Number, Mark, and Description.	Number, Mark, and Description.

....., Inspector under the Act.

第四表 (一九〇三年園藝病害蟲取締法ニ基テ移入ニ關スル證明書)

第一樣式

Certificate to accompany Grapes from Australia to New Zealand.

I, (Full name and addrees of shipper), hereby certify that the consignment of (Here state number and kind of packages) of grapes marked (State shipping-marks) consigned by (Name and address of consigner to (Name and address of consignee) per (Name of vessel) are grapes which were grow in

the vineyard of (State name of occupier), at (State locality), in the State of....., that no phylloxera or no species of fruit-fly is known to exist in or within one mile of the vineyard where such grapes were grown, and that no grape-vine foliage or wood is attached to such grapes.

Signature:.....

第 二 様 式

Inspector's Certificate to accompany Grape from Australia to New Zealand.

I hereby certify that I have duly inspected the above-mentioned grapes, and have found them to be, to the best of my knowledge, clean and free from diseases.

I also certify that no phylloxera or no species of fruit-fly is known to exist in or within one mile of the vineyard where such grapes are certified to have been grown, and that no grape vine foliage or wood is attached to such grapes.

Dated at....., this.....day of, 19.....

Signature of officer of Department of Agriculture :

Official Designation :

Address :

第五表 (一九〇三年園藝病害蟲取締法ニ基ク輸入ニ關スル證明書)

第 一 様 式

Shipper's Certificate to accompany Fruit to New Zealand.

圖十第

I, (Full name and address of shipper), hereby certify that the undermentioned packages consigned by (Name and address of consigner) to (Name and address of consignee) per (Name of Vessel) contain fruit which was grown in the orchard of (State name of occupier), at (State locality and country), and that no species of fruit-fly is known to exist in or within one mile of the said orchard.

Number, Mark, and Description.	Number, Mark, and Description.

式樣 11 第

Inspector's Certificate to accompany Fruit to New Zealand.

I hereby Certify that I have duly inspected the above-mentioned fruit, and have found it to be to the best of my knowledge, clean and free from diseases.

I also certify that no species of fruit-fly is known to exist in or within one mile of the orchard where such fruit is certified to have been grown.

Dated at....., this.....day of 19.....

Signature :

Official designation :

Address :

第六表 (一九〇三年園藝病害蟲取締法ニ基ク輸入植物消毒證明書樣式)

*Fumigation and Dipping Certificate to accompany plants or portions
of plants to New Zealand.*

I hereby certify that the consignment of (State number and kind of packages) of (State whether fruit-trees, plants, or cuttings, & c.) addressed to (Name and address of consignee), and consigned by (Name and address of consigner) per (Name of vessel), have been subjected in a suitable enclosure to the fumes of hydrocyanic-acid gas for the space of one hour and have been sprayed with or dipped in Bordeaux mixture.

Dated at....., this.....day of 19.....

Signature :

Official Designation :

Address :

第七表 (一九〇三年園藝病害蟲取締法ニ基ク輸入植物無病害證明書樣式)

*Certificate to accompany Plants or Portions of Plants Free from
Diseases to New Zealand.*

I hereby certify that I have duly inspected the consignment of (State number and kind of packages) of (State whether fruit-trees, plants, or cuttings, & c.) addressed to (Name and address of consignee), and consigned by (Name and address of consigner) per (Name of vessel), and have found them to be, to the best of my knowledge, clean and free from disease.

Dated at....., this.....day of 19.....

Signature :

Official Designation :.....

Address :.....

第八表 (一九〇三年園藝病害蟲取締法ニ基テ輸入果樹無病害蟲證明書樣式)

Additional Certificate to accompany Pear, Apple, or Quince Trees from North

America to New Zealand.

I hereby certify that the consignment of (Here state number of trees, buds, or cuttings, and whether pear, apple, or quince) addressed to (Name and address of Consignee), and consigned by (Name and address of consigner) per (Name of Vessel), came from a district in (Name of country and place) which is free from pear-blight or fire-blight of the pear.

Dated at....., this.....day of 19.....

Signature :

Official Designation :

Address :

第九表 (一九〇三年園藝病害蟲取締法ニ基ク輸入果樹ニ關スル證明書様式)

Certificate to accompany Grape-vine Cuttings from Australia to New Zealand.

I hereby Certify that the consignment of (State number) grape-vine cuttings addressed to (Name and address of consigner) per (Name of vessel), come from the district of....., in the state of , which district is free from phylloxera, and that the said cuttings have been treated in such a manner as to destroy any insects or eggs should such be present.

Dated at....., in the of....., this..... day of , 19.....,

Signature of Officer of Department of Agriculture:

Official Designation :

Address :

第十表 (青酸瓦斯燻蒸ヲ施行スヘキ病害蟲ノ種類)

竹白長尾介殼蟲

Antonina crawi.

椿丸介殼蟲

Aspidiotus camelliae.

丸介殼蟲ノ一種	Aspidiotus coccineus.
〃	” cryptoxanthus.
褐色丸介殼蟲	” ficus.
薄丸介殼蟲	” lataniae.
丸介殼蟲ノ一種	” nerii.
〃	” Rossi.
竹房介殼蟲	Asterolecanium variolorum.
矢ノ根長介殼蟲	Chionaspis citri.
長介殼蟲ノ一種	” eugeniae
〃	” furfuris.
〃	” quercus.
粉介殼蟲ノ一種	l'actylopius adonidum.
〃	” bromiliae.
蜜柑ノ粉介殼蟲	” citri.
長尾粉介殼蟲	” destructor.
桑介殼蟲	Diaspis amygdali.
薔薇介殼蟲	” rosae.
ヂアスピスピリコラ	” pyricola.

袋介殼蟲ノ一種	<i>Eriococcus araucariae.</i>
”	”
”	” <i>Coriaceus.</i>
”	” <i>eucalypti.</i>
堅介殼蟲ノ一種	<i>Eulecanium persicae.</i>
木葉介殼蟲	<i>Fiorinia camelliae.</i>
綿吹介殼蟲	<i>Icerya purchasi.</i>
堅介殼蟲ノ一種	<i>Lecanium cerasarum.</i>
”	”
”	” <i>depressum.</i>
山高堅介殼蟲	” <i>hemisphaericum.</i>
扁平堅介殼蟲	” <i>hesperidum.</i>
堅介殼蟲の一種	” <i>longulum.</i>
”	” <i>oleac.</i>
橄欖堅介殼蟲	<i>Mytilaspis citricola.</i>
柑橘牡蠣介殼蟲	<i>Parlatoria zizyphus.</i>
黑色黑星介殼蟲	<i>Pseudolecanium tokionis.</i>
竹擬堅介殼蟲	<i>Pulvinaria camellicola.</i>
椿綿介殼蟲	<i>Aphis persicae (Green peach-aphis).</i>
蚜蟲ノ一種	” <i>prunifoliae (Plum aphis).</i>
”	

薊馬ノ一種	<i>Euthrips fuscus</i> (Thrips).
梨薊馬	” <i>pyri</i> (Thrips).
蚜蟲ノ一種	<i>Myzus cerasi</i> (Black aphis).
”	<i>Siphonophora rosae</i> (Rose aphis).
サンノーズ介殼蟲	<i>Aspidiotus perniciosus</i> (San Jose scale).
苹果ノ綿蟲	<i>Schizoneura lanigera</i> (American blight).
苹果牡蠣介殼蟲	<i>Mytilaspis pomorum</i> (Munel or oyster scale).

第十一表 (廢棄スルキ害蟲ノ種類)

イラルシアリネアテラ	<i>Anarsia lineatella</i> (Peach-moth).
實蠅ノ一種	<i>Dacus psidii</i> (New Caledonian fruit-fly)
”	” <i>xanthodes</i> (Pineapple fruit fly).
ヘリオシスオブソレタ	<i>Heliothis obsoleta</i> (Tomato-caterpillar).
ラベルナヘレラ	<i>Laverna herellara</i> .
實蠅ノ一種	<i>Trypeta musae</i> (New Hebrides fruit-fly).
”	” <i>pomonella</i> (Apple-moggot).
苹果ノ腐爛病	<i>Bacillus amylovorus</i> (Pear-blight or fruit-blight of the pear).
メヂタレニアン實蠅	<i>Halterophora capitata</i> (Mediterranean or West Australian fruit fly).

クキンスランド實蠅

Tephrytes tryoni (Queensland fruit-fly)

第十二表 (浸漬スヘキ病害蟲ノ種類)

梨葉潜壁蝨

Eriophyes pyri (Pear-mite).

クラステロスボリウム
カルボフキルム

Clasterosporium carpaphilum (Peach die-back).

桃縮葉病

Exoascus deformans (Peach-curl).

苹果白澁病

Podosphaera leucotricha (Apple-mildew).

須具利ノ白澁病

Sphaerotheca mors-uvae (Gooseberry-mildew).

赤壁蝨

Bryobia pratensis (Red mite).

第十三表 (積戻又ハ廢棄スヘキ病害蟲ノ種類)

桃根天牛

Samenoida opalescens (Peach-root borer)

線蟲ノ一種

Tylenchus devastatrix (Fol worm).

馬鈴薯腐敗病

Bacillus phytophthorus (Potato black-leg)

馬鈴薯青枯病

” *solanacearum* (Potato bacteriosis)

バチルスノ一種

” *sp.* (Potato wet rot)

ビツターピット

Bitter pit.

コニオテシウム
コモトスボリウム

Coniothecium chomatosporum.

ヂンダロフアナス	ゲロボサス
フーザリウム	オキシスボリウム
苹果苦腐病	
癌腫病	
柑橘黒點病	
苹果黒星病	
馬鈴薯疫病	
リタソラネラ	
苹果黒點病	
馬鈴薯夏疫病	
フイロキセラ	
苹果實蟲	
メラノース	
メレドンエクトリス	

<i>Dendrophagus globarus</i> (Crown gall).
<i>Fusarium oxysporum</i> (Potato dry rot).
<i>Glomerella rufo-maculans</i> (Bitter rot).
<i>Nectria cinnabarina</i> (Canker).
„ <i>ditissima</i> (Canker).
<i>Phoma citricarpa</i> (Anthracnose or black-spot of orange).
<i>Fusicladium dendriticum</i> (Apple scab).
<i>Phytophthora infestans</i> (Potato-rot or Irish potato-blight).
<i>Lita solanella</i> (Potato-moth).
<i>Fusicladium pyrium</i> (Pear-scab.)
<i>Alternaria rolani</i> (Early blight).
<i>Ppylloxera vastatrix</i> (Vine-louse or phylloxera).
<i>Carpocapsa pomonella</i> (Codlin-moth).
Melanose.
<i>Meredon equestris</i> (Narcissus fly).

乙、輸入植物ニ關係アル重要病害蟲

概 說

病害蟲特ニ害蟲ノ發生程度ハ其ノ天敵及氣候ノ影響ヲ被ルコト尠カラス例ヘハ柑橘ノ世界的大害蟲ニシテ先年靜岡、岡山、山口、熊本、福岡、東京ノ諸府縣ニ發生シタル「イセリア」介殼蟲ノ如キ其ノ原產地タル濠洲ニ於テハ被害殆ント認メラレス又本邦ニ未タ發見セラレサル果實ノ大害蟲タル「メヂタレニア」實蠟ノ如キ地中海沿岸諸國ニ於テ大害ヲ爲シツ、アリト雖其ノ原產地ト目セラル、「ブラジル」國ニ於テハ殆ント其ノ害ナシト云フ本邦ニ從來存在スル「ハンノキ」貼蠹及「ノンネマイマイ」ノ如キ其ノ被害ヲ認メサルニ反シ歐洲諸國ニ於テハ森林ノ最大害蟲ト目セラル其ノ他例示スヘキモノ尠カラサルヲ以テ海外ニ於テハ病害蟲ト認メラレサル種類ト雖一旦輸入固定シタル場合ハ原產地ニ於ケル天敵ノ抑壓ヲ免レ氣候偶々其ノ發生ニ適シ大害ヲ爲スモノナキヲ保シ難シ而シテ海外ニ於テ被害甚シク未タ國內ニ存在セサル病害蟲ハ殆ント總テ其ノ輸入ニ依リ同等或ハ夫レ以上ノ加害ヲ逞フスルモノト認ムルヲ得ヘシ今外國ニ於テ加害多キ病害蟲ニシテ未タ本邦ニ其ノ發生ヲ認メサル主ナル種類及輸入病害蟲ニシテ目下加害著シキモノ、實例並輸入病

害蟲ニシテ未タ著シク蔓延セルサモノ、實例ヲ舉クレハ次ノ如シ

一 外國ニ於テ加害多キ病害蟲ニシテ未タ本邦ニ

其ノ發生ヲ認メサル主ナル種類

(一) 害 蟲

一 「メヂタレニアン」實蠅

被害植物

果實及果菜類

Ceratitis capitata (Mediterranean fruit fly)

本害蟲ハ地中海沿岸諸國ニ於ケル果實ノ最大害蟲ニシテ近年布哇「オアフ」島ニ蔓延シ世界ノ注意ヲ惹起セリ主ニ核果類ヲ害スト雖其ノ他ノ果實モ殆ント之カ侵害ヲ被ラサルモノナク且又果菜類ヲモ害ス米國加州ニ在リテハ一九一三年六月ヨリ鳳梨及芭蕉ヲ除ク外該蟲ノ加害スル果實及果菜類ハ一切之カ輸入ヲ嚴禁セリ

一 「メキシコ」蜜柑蠅

被害植物

柑橘、葡萄其ノ他ノ果實

Dacus ludens (Mexican orange fruit fly or Mexican fruit fly)

本害蟲ハ柑橘、葡萄其ノ他ノ果實ヲ喰害スル大害蟲ニシテ被害果實ハ食用ニ適セス該蟲ハ被害

果實ト共ニ輸入ノ虞アルヲ以テ柑橘栽培地ニテハ特ニ注意スヘキ害蟲ナリ

一 桃實蠅

被害植物

桃

Dacus persicae (Peach fruit fly)

幼蟲ハ主トシテ桃ノ幼果ヲ喰害シ被害果ハ早ク墜落シ往々四十「パーセント」以上ノ損害ヲ爲スコトアリ桃栽培上最恐ルヘキ害蟲ナリトス

一 實櫻蠅

被害植物

實櫻^{チエリー}

Rhagoletis cingulata (Cherry fruit fly)

本害蟲ノ幼蟲即チ蛆ハ果實ヲ喰害ス米國東部ニ著シキ被害アリ

一 苹果蠅

被害植物

苹果

Rhagoletis pomonella (Apple maggot or "Railroad worm")

幼蟲即チ蛆ハ果物ヲ喰害ス米國東部及加奈陀ニテハ時ニ四十「パーセント」以上ノ損害アリト云フ

一 「ヘシアン」蠅

被害植物

麥類

Mayetiola destructor (Hessian-fly)

小麥作ニハ最恐ルヘキ害蟲ニシテ時ニ收穫皆無ナラシムルコトアリ米國ニテハ該蟲ニ依ル被害

額年々百萬弗以上ト稱セラレ地方ニ依リテハ全ク麥作ヲ廢シタル所勘カラスト云フ

一 小麥銹蜂

被害植物

麥類

Cephus pygmaeus (Wheat stem saw-fly)

幼蟲ハ麥稈ヲ喰害スルコト恰モ本邦ニ於ケル螟蟲ノ稻ニ於ケルカ如ク麥作ノ大害蟲ニシテ幼蟲及蛹態ニテ稈内又ハ刈株中ニ越冬ス

一 小麥蠅

被害植物

麥類

Ironida tritici (Wheat midge)

幼蟲ハ生育中ノ子實ヲ喰害ス其ノ害「ヘシアン」蠅ニ讓ラス

一 小麥稈蠅

被害植物

麥類其ノ他禾本科植物

Meromyza americana (Wheat stem maggot)

麥作ヲ害シ幼蟲ハ稈内ニ越冬ス

一 小麥節蜂

被害植物

麥類其ノ他禾本科植物

Isosoma tritici (Jaint worm)

小形ノ蜂ニシテ麥類其ノ他ノ禾本科植物ノ節ニ産卵シ幼蟲ハ稈内ニ在リテ加害ス

一 「チンチバグ」

被害植物

麥類、玉蜀黍其ノ他禾本科植物

Blissus leucopterus (Chinch bug)

椿象ノ一種ニシテ生育中ノ麥類及玉蜀黍等ヲ害ス米國南部ニ於ケル該蟲ノ損害額ハ年々七百萬弗以上ナリト云フ

一 苜蓿花蠅

被害植物

苜蓿

Dasynura leguminicola (Clover flower-midge)

本害蟲ハ苜蓿ノ花ニ産卵シ幼蟲ハ生育中ノ種子ヲ喰害ス種子收穫ノ目的ニテ苜蓿、紫雲英等ヲ栽培スル地方ニ於テハ最注意スヘキ害蟲ナリトス

一 苜蓿種子蜂

被害植物

苜蓿

Bruchophagus funebris (Clover seed-Chalcid fly)

幼蟲ハ生育中ノ種子ヲ害シ年二回ノ發生ヲ營ミ種子内ニ越冬ス被害種子ト共ニ輸入ノ虞アリ

一 玉蜀黍隨蟲

被害植物 蕃茄、玉蜀黍、麥類其ノ他禾本科植物

Papaipema nitela (Stalk borer)

小形ノ蛾ニシテ幼蟲ハ稈莖内ニ在リテ加害スルコト我國ノ稻螟蟲ニ似タリ

一 玉蜀黍苞蛾類

Crambus spp. (Corn root web worms)

幼蟲ハ玉蜀黍其ノ他ノ根際ヲ害ス

被害植物

煙草、玉蜀黍其ノ他禾本科植物

一 甘蔗隨蟲

Diatrace saccharalis (Sugar cane borer)

幼蟲ハ稈内ニ在リテ加害シ幼蟲又ハ蛹態ニテ越冬ス

被害植物

甘蔗其ノ他禾本科植物

一 「メキシコ」草棉象蟲

Anthonomus grandis (Mexican cotton Ball-worm)

本害蟲ハ「メキシコ」ノ原産ニシテ目下米國棉栽培地ニ侵入シ大害ヲ與ヘツ、アリ其ノ損害額ハ年々八百萬弗以上ナリト云フ

被害植物

草棉

一 金龜子類

(White grubs)

幼蟲ハ白色乃至淡黃色ニシテ俗ニ之ヲ蟬ヂムシ蛸ト云フ地中ニ在リテ植物ノ根部ヲ喰害ス土附キ植物ト共ニ輸入ノ虞アリ

被害植物

諸種植物

一 柑橘薊馬

被害植物

柑橘類

Euthrips citri (Citrus thrips or Orange thrips)

果實ノ皮部ヲ害シ外觀ヲ損スルヲ以テ市價ニ影響スルコト大ナリ

一 梨薊馬

被害植物

梨

Euthrips pyri (Pear thrips)

發芽前後ヨリ發現シテ梨ノ新芽及花蕾ヲ喰害シ往々收穫皆無タラシムルコトアリ米國加州ニ於テ其ノ害殊ニ多シ

一 桃蠹蛾

被害植物

桃

Sanninoides exitiosa (Peach borer)

我國ニ産スル「コスカシバ」ニ似テ加害一層大ナリ

一 馬鈴薯蛾

被害植物

馬鈴薯

Phthorimaea operculella (Potato-tuber worm)

幼蟲ハ圃場ニ於テ馬鈴薯ノ莖及塊莖ヲ害スルノミナラス貯藏中尙繁殖ヲ繼續スルヲ以テ種薯ト共ニ輸入ノ虞アリ近年米國加州ニ於テハ馬鈴薯作ニ七十「パーセント」以上ノ損害アリト云フ

一 「コロラド」馬鈴薯甲蟲

被害植物

馬鈴薯

Leptinotarsa decemlineata (Colorado Potato-beetle)

米國ニ於ケル馬鈴薯ノ大害蟲ニシテ擬瓢蟲ノ如ク幼蟲成蟲共ニ綠葉ヲ喰害ス同國ニ於ケル該蟲ニ依ル損害額ハ年々一千萬弗ヲ下ラスト云フ

一 小角蛄蠲類

被害植物

果樹、觀賞植物其ノ他

Tussack moths

數種アリ幼蟲ハ觀賞植物、果樹及森林植物ヲ害シ時ニ大害ヲ爲ス

一 赤尾毒蛾

被害植物

果樹、觀賞植物其ノ他

Euproctis chrysorrhæa (Browntail moth)

加害狀況ハ小角蛄蠲ニ同シ

一 苹果芽蟲

被害植物

苹果

Eccopsis malana (Apple-bud worm)

苹果ノ春芽ヲ害シ損害甚大ナリトス

一 苹果扁頭天牛

被害植物

苹果

Chrysobothris femorata (Flat-headed Apple-tree Borer)

米國ノ原産ニシテ六七月ノ頃樹皮ニ産卵シ幼蟲ハ樹木ノ邊材部ヲ蠹食シ隧道ヲ穿テ樹液ノ上昇ヲ妨ケ往々之ヲ枯死セシムルコトアリ本邦ニ於ケル桑天牛及柑橘天牛等ト同シク其ノ驅除甚ダ困難ナリ

一 介殼蟲及蚜蟲類

被害植物

果樹、觀賞植物其ノ他

Coccids and Aphids

未タ本邦ニ存在ヲ認メサルモノニシテ將來輸入ノ虞アル種類甚タ多キモ今煩ヲ避ケテ一々之ヲ列記セス

(二) 病 害

一、馬鈴薯癌腫病

被害植物

馬鈴薯

病原菌 *Synchytrium endobioticum* (Schilb.) Percival

馬鈴薯ノ塊莖ニ發病シテ癌腫ヲ生シ食用及繁殖用ニ適セサルニ至ラシム一八九六年獨逸國ニテ始メテ發見セラレ續テ英國及北米加奈陀ノ一部ニ傳播シテ大害アリ適當ノ豫防法ナキヲ以テ一旦發病シタル圃地ハ數年間馬鈴薯ヲ栽培スルコト能ハス種薯ト共ニ輸入ノ虞アリ

一 馬鈴薯肉芽病

被害植物

馬鈴薯、甜菜、菜豆、胡蘿蔔、西瓜、南瓜、萵苣、草棉、甘藷、甘藍等

病原菌

Corticium vagum, B. et. C. var. *Solani*, Burt.

歐米產ノ病害ナリ罹病馬鈴薯ノ地上莖ニハ諸處ニ小形ナル塊莖ヲ簇生シ枝葉ハ萎縮ス又地下ノ塊莖ニハ瘡瘍ヲ生ス北米「フロリダ」州ニテハ曾テ種薯ノ六割乃至全部ニ被害アリシト云フ種薯ト共ニ輸入ノ虞アリ

一 桃萎黃病

被害植物

桃

(病原菌名不明)

米國ノ原產ニシテ同國桃園ニハ廣ク傳播シテ大害ヲ爲セリ病桃ハ小枝叢生シ葉ハ淡黃綠色ヲ帶ヒ果實ハ早熟シテ味甚シク劣リ時トシテハ苦味ヲ帶フルコトアリテ到底販賣用ニ適セス適當ノ治療法ナキヲ以テ伐截スルノ外策ナシ桃苗ト共ニ輸入ノ虞アリ

一 葡萄「カリフォルニア」病

被害植物

葡萄

病原菌

Plasmidiophora californica, Viala et Sauv.

米國加州ノ地方病ナリ被害ノモノハ節間短縮シ小枝ヲ叢生シ葉ニハ赤黑色ノ斑點ヲ生ス苗ト共ニ輸入ノ虞アリ

一 苹果潰瘍病(數種)

被害植物

苹果、梨、杏、實櫻等

病原菌

Macrophoma curvispora, Peck.; *Sphaeropsis Malorum*, Peck; *Nectria ditissima*,

Tul. etc.

歐米ニハ各固有ノ潰瘍病アリ幹ニ潰瘍ヲ生シテ樹勢衰フ病菌ハ潰瘍部ニ越冬シテ葉及果實ニ病害ヲ傳播ス苹果ノ一大病害ナリ苗ト共ニ輸入ノ虞多シ

一 木莓白澁病

被害植物

木莓類

病原菌

Sphaerotheca mors-uvae, (Seluv.) B. et C.

米國ノ原産ニシテ數年前歐洲ニ侵入シテ各地ニ蔓延シ木莓ノ栽培ニ大打撃ヲ與ヘツ、アリ苗ト共ニ輸入ノ虞アリ

一 香蕉腐敗病

被害植物

香蕉

病原菌

Bacillus Musae, Borer

近年北米「キューバ」島ニテ發見セラレ全株ヲ腐敗スル病毒ナリ苗ト共ニ輸入ノ虞アリ

二 輸入病害蟲ニシテ目下加害著シキモノ、實例

(一) 害 蟲

一 葡萄「フィロキセラ」

被害植物

葡萄

Phylloxera vastatrix (Grape phylloxera)

米國ノ原産ニシテ佛國及米國加州等ニ於テハ葡萄園ノ大害蟲ナリ本邦ニハ明治十八年頃ニ輸入セリ目下山梨、新潟、青森、栃木、靜岡、岡山、東京及京都ノ諸府縣下ニ蔓延シ加害著シキモノアリ

一 「サンノーズ」介殼蟲

被害植物

果樹、觀賞植物等

Aspidiotus perniciosus (San Jose scale insect)

果樹栽培上最恐ルヘキ害蟲ニシテ獨逸ノ如キハ本邦及米國產ノ植物ニシテ該蟲寄生ノ虞アルモノハ輸入ヲ禁止セリ今ヤ本邦各地ニ蔓延シテ加害甚シ

一 苹果綿蟲

被害植物

苹果其ノ他

Schizoneura lanigera (Woolly sphis)

本害蟲ハ明治ノ初メ苗木ト共ニ輸入セラレ今ヤ苹果栽培地ニ汎ク蔓延シテ大害ヲ與ヘツ、アリ

(二) 病 害

一 馬鈴薯疫病

被害植物

馬鈴薯、茄

病原菌 *Phytophthora infestans*, (Mont.) De By.

馬鈴薯及茄作ノ最恐ルヘキ傳染病ニシテ西曆一八四六年愛蘭土ニ大饑饉起リ數千人ノ餓死者ヲ生シ遂ニ防穀令撤廢ノ動機ヲ與ヘタルハ即チ本病大發生ノ結果ニ外ナラス我邦ニテハ明治三十四年ニ長野、群馬、新潟ノ諸縣及北海道ニ初メテ發生シ爾後二三年ニシテ全國ニ蔓延シ今ヤ其ノ發病ヲ見サル處ナク地方ニ依リテハ栽培ノ見込ナキトコロ少カラス茄ニモ傳染シテ被害アリ

一 苹果腐爛病

被害植物

苹果、梨、實櫻、桃等

病原菌 *Bacillus amylovorus*, (Burr.) De Ton.

枝幹ヲ腐朽セシムル病害ニシテ明治十三年頃米國ヨリ苗木ト共ニ東北及北海道ニ輸入セラレ之カ爲廢園トナリシモノ少カラス現今苹果ノ新栽培地方ニ蔓延シテ被害少カラス

一 苹果苦腐病

被害植物

苹果、梨等

病原菌 *Glomerella rufa-maculans* (Berk.) Spauld. et Schr.

熟果ヲ腐敗セシムル病害ナリ病菌ハ枝幹ニ越冬ス明治十三年頃米國ヨリ輸入セラレ今ヤ本邦到

ル處ノ苹果園ニ發生シテ大害アリ

一 苹果念珠病

被害植物

苹果

病原菌 *Sclerotinia fructigena*, Schröter

花及果實ニ發生シテ大害アリ就中花ニ發病シタルトキハ恰モ霜害ヲ被リタルカ如ク一時ニ枯凋シ收穫皆無トナルコトアリ

一 桃炭疽病

被害植物

桃

病原菌 *Gloeosporium laeticolor*, Berk.

主トシテ幼果ニ發生シテ之ヲ硬化セシム早生種ハ其ノ害特ニ多シ近年各地方ノ桃園ニ蔓延シ就中東京、静岡、長野等ニテハ早生桃ノ栽培ハ殆ント廢滅ニ歸セントス

一 葡萄白澁病

被害植物

葡萄

病原菌 *Uncinula necator*, Burr.

葡萄苗ノ輸入ト共ニ傳播セシ病害ニシテ嫩芽、幼果ヲ害シ收穫皆無トナルコトアリ明治三十七八年頃甲州葡萄ハ本病ノ爲メ大打撃ヲ被リ殆ント廢滅ニ歸セントシ河内葡萄ハ全ク廢滅セリ

一 葡萄露菌病

被害植物

葡萄

病原菌 *Plasmopara viticola*, Berk. et De Toni.

葉ニ發生シテ早ク落下セシム故ニ果ノ生熟ヲ妨ケ又蔓ノ生長ヲ阻害ス米國ノ原産ニシテ一八七八年米國ヨリ葡萄苗ノ佛國ニ輸入セラル、ヤ忽チ同國ノ葡萄園ニ蔓延シ葡萄酒釀造ニ大打撃ヲ與ヘ遂ニ彼ノ有名ナル殺菌劑「ボルドウ」液ノ發見ヲ促シタル著名ナル傳染病ナリ本邦ニモ亦米國ヨリ葡萄苗ト共ニ輸入セラレ今ヤ到ル處ノ葡萄園ニ大害ヲ爲シツ、アリ

葡萄黑痘病

被害植物

葡萄

病原菌 *Glaeosporium amplicophogum*, (Pass.) Sacc.

枝、葉、果實ニ發生スル病害ニシテ嫩梢ハ萎縮シテ生長セス果實ニハ黑痘狀ノ斑點ヲ生シテ販賣用ニ適セサルニ至ル苗ト共ニ輸入セル病害ニシテ今ヤ各地ニ蔓延シ地方ニ依リテハ栽培ノ見込ナキトコロアリ

一 甘蔗露菌病

被害植物

甘蔗

病原菌 *Sclerospora Sacchari*, T. Miyake.

明治四十二年濠洲ヨリ臺灣大目降糖業試驗場ヘ輸入セシ甘蔗ニ發病シ忽チニシテ空氣傳染ニ依リ附近ノ蔗園ニ又苗ニ依リテ遠隔ノ蔗園ニ傳播シ發病區域數千町歩ニ上レリ多大ノ費用ヲ投シ

テ驅除ヲ行ヒシモ今ニ絶滅スルニ至ラス

一 甘蔗鳳梨病

被害植物

甘蔗

病原菌 *Thielaviopsis ethacetica*, Went.

本病ハ明治四十五年及大正二年ノ兩度ニ布哇及瓜哇ヨリ臺灣ヘ輸入セシ甘蔗苗ヨリ傳播シ今ヤ處々ニ發生シ漸次蔓延ノ虞アリ

一 蜜柑圓形瘡痂病

被害植物

蜜柑、夏橙等

病原菌 *Cladosporium* sp.

果皮ニ圓形ノ瘡痂ヲ發生シテ品質ヲ害スルコト甚シ臍蜜柑苗木共ニ米國ヨリ輸入セラレタルモノニシテ今ヤ各栽培地ニ蔓延シ夏橙ニ傳播セリ

一 甘蔗「セレー」病

被害植物

甘蔗

病原菌 *Bacterium vasculare*, Smith.

明治四十五年及大正二年ノ兩度ニ布哇及瓜哇ヨリ臺灣ニ輸入セラレ漸次蔓延ノ虞アリ

三 輸入病害蟲ニシテ未タ著シク蔓延セサルモノ、實例

(一) 害 蟲

一 綿吹介殼蟲(「イセリア」介殼蟲)

被害植物

柑橘其ノ他

Icerya purchasi (Cattony Cushion Scale)

本害蟲ハ明治四十一年米國ヨリ静岡県興津町ニ輸入セラレ又殆ント同時ニ臺灣ヨリ山口、岡山、福岡、熊本ノ諸縣下ノ一部ニ移入セラレタルモ直ニ極力防除ニ努メタル爲幸ニ未タ廣ク其ノ蔓延ヲ見ス

一 「ルビー」介殼蟲

被害植物

柑橘、茶樹其ノ他

Ceroplastes rubens

本害蟲ハ初メ長崎縣下ニ輸入セラレタルモノニシテ爾後同縣ヨリ静岡及熊本兩縣下ノ一部ニ傳播セリ

一 「オリーブ」介殼蟲

被害植物

橄欖、柑橘其ノ他

Lecanium oleae (Black scale)

本害蟲ハ數年前「オリーブ」苗木ト共ニ米國加州ヨリ輸入セラレタルモノニシテ靜岡縣下ノ外未
タ之カ發生ヲ見ス將來大ニ注意スヘキ害蟲ナリトス

一 苹果牡蠣介殼蟲

被害植物

苹果其ノ他

Mytilaspis pomorum (Oyster-shell scale)

本害蟲ハ北海道ニテハ苹果ノ一大害蟲ナリト雖目下内地ニハ未タ著シキ發生ヲ認メス

一 矢ノ根長介殼蟲

被害植物

柑橘類其ノ他

Chionaspis citri (Orange chionaspis)

本害蟲ハ長崎外數縣下ノ柑橘園ニ發生シ漸次蔓延ノ徴アリ

一 苹果巢蟲

被害植物

苹果其ノ他

Yponomeuta malinella (Ermine moth)

幼蟲ハ春期發現シ絹絲ヲ吐キ幼芽嫩葉ヲ綴リテ天幕様ノ巢ヲ營ミ其ノ内ニ群棲シテ綠葉ヲ蠶食
ス嘗テ苗木ト共ニ輸入セラレタルモノニシテ東北地方ニ於ケル苹果ノ一大害蟲ナリトス

一 黃粉介殼蟲

被害植物

棕櫚其ノ他溫室植物等

Dactylopius (*Pseudo coccus*) *nipae*

最近濠洲方面ヨリ棕櫚(ケンチア)ト共ニ輸入セラレタル新害蟲ニシテ目下横濱市内ニ於ケル温室以外ニハ未タ之カ發生ヲ見ス將來注意スヘキ介殼蟲ノ一ナリトス

(二) 病 害

一 無花果炭疽病

被害植物

無花果

病原菌

Colletotrichum Carica, Stev. et Hall.

數年前米國ヨリ苗ト共ニ静岡縣下ニ輸入セラレ外國種ニ大害アリシモ他地方ニハ未タ其ノ發生ヲ認メス

一 果樹類根頭菌癭病

被害植物 桃、苹果、杏、李、木苺、實櫻、菊、栗、葡萄、梨、梅、薔薇等

病原菌

Bacterium tumefaciens, Sm. et Tow.

米國ニテ果樹類其ノ他觀賞植物ニ發生シテ大害アリ目下斯界ノ一大問題トナレリ病植物ノ根部特ニ其ノ根頭ニ指頭大乃至胡桃大ノ圓形ナル癭ヲ生シ勢力衰ヘ遂ニ枯死スルコトアリ我邦ニテハ點々稀ニ發生ヲ認ムレトモ被害甚タ輕微ナリ後來蔓延ノ虞アリ

一 葡萄蔓割病

被害植物

葡萄

病原菌 *Fusicoccum viticolum*, Redd.

米國西部ノ原産ニシテ病枝ハ枯死シテ縱ニ龜裂ヲ生シ又病株ハ節間短縮シ葉ハ縮小シテ邊緣ヨリ上方ニ捲縮シ果實ハ收縮シテ遂ニ枯死ス夏季ニ至リ莖上ニハ「コルク」質ノ瘻ヲ生ス大正二年茨城縣下ニ其ノ發生ヲ認メタルノ外他ニ未タ之ヲ見ス

一 葡萄癰腫病

被害植物

葡萄

病原菌 *Bacillus ampelopsora*, Cavara

歐洲ノ原産ニシテ枝莖ニ癰腫ヲ生シ樹勢衰ヘ大害アリ大正二年秋田縣下ニ其ノ發生ヲ見タルノ外未タ他ニ其ノ發生ヲ見ス

一 實櫻樹膠病

被害植物

實櫻

病原菌 *Pseudomonas Cerasus*, Griff.

米國「オレゴン」州ニテ近年發見セラレタル病害ニシテ枝幹ニ腐朽セル凹陷部ヲ生シ縱ニ龜裂シテ樹膠ヲ漏出ス大正二年新潟縣下ニ發生ヲ見タルノ外未タ他ニ其ノ發生ヲ認メス

丙、植物類ノ本邦ニ於ケル輸移出入狀況

概 説

本邦ノ生産ニ係ル百合根以外ノ草木及苗根ノ輸出額ハ約十九萬圓ニシテ其ノ輸出先ハ北米合衆國（四割強）ヲ第一トシ英吉利、支那等之ニ次グ又其ノ移出額ハ八萬七千圓ニシテ九割以上ハ朝鮮ニ仕向ケラル而シテ之カ仕出港ハ輸出ノ場合ニ在リテハ横濱（約十二萬圓）ヲ第一トシ神戸（二萬五千圓）之ニ次キ移出ノ際ニハ大阪（四萬二千圓）、下關（三萬五千圓）及門司（一萬二千圓）ヲ主ナル仕出地トス又植物ノ輸入額ハ一萬八千圓ニシテ主ニ英吉利、支那等ヨリ輸入セラレ移入額ハ二千圓ニシテ臺灣産其ノ大部分ヲ占ム果實及蔬菜ノ輸入額ハ九萬餘圓ニシテ約七割ハ北米合衆國ノ生産ニ係リ移入額ハ三萬九千圓ニシテ九割餘ハ臺灣ヨリ移入セラル次ニ種子類ノ輸入ハ五十三萬圓ヲ算シ七割内外ハ關東州ヨリ來リ移入（其ノ額二萬八千圓）ノ大部分ハ朝鮮産ナリトス以上各種類ノ輸移出入額中最多キヲ占ムル港ハ神戸（大阪ヲモ包含セシメ八十七萬圓）、横濱（三十七萬圓）、門司（下關ヲモ包含セシメ十五萬圓）及長崎（十二萬圓）ヲ主ナルモノトス以上ノ詳細ヲ外國貿易年表ニ依リテ表示スレハ左ノ如シ

一 植物類國別、港別輸移出額

(一) 百合根以外ノ草木及苗根國別輸移出額(數量不明以下同シ)

	明治四十一年	同 四十二年	同 四十三年	同 四十四年	同 四十五年	以上平均
北米合衆國	五二、〇四七 円	八六、二一九 円	一六、三三六 円	九六、四八一 円	四九、五四五 円	八〇、〇八六 円
英領亞米利加	一、六七五	二、二一九	一、一三〇	九、三七四	七、六八九	四、四三五
關東州	一〇、九三三	八、二〇九	九、八九〇	一一、三七〇	八、七九三	九、八三七
支那	一八、二七三	二、五三七	一六、八七五	八、八〇一	一〇、三二一	一三、三四一
露領亞細亞	四、五七一	四、五四九	五、五三六	五、二四〇	四、二八四	四、八三六
香港	四七四	三三一	五三四	五五九	七八六	五三七
英吉利	一〇、二八九	二〇、三二二	一九、七二二	一九、八三三	二八、八四八	一九、七九九
佛蘭西	一、八三〇	二、〇七九	一、六三七	一、八二〇	一、一九四	一、一七二
獨逸	三、三三一	一、一九〇	五、七五五	三、八九一	六、八八五	四、一九〇
白耳義	一、七九九	五五三	三〇四	五八八	一、〇五七	八六〇
和蘭	一、三六九	一、八五三	二、六三三	八、九五五	六、七三〇	四、三〇八
濠太刺利	四、五六六	六、〇七九	四、九六二	六、七八八	四、八八五	五、四六〇
朝鮮	三三、九〇六	七九、〇六八	{ 五九、三一五 五九、二〇〇 }	六〇、一六〇	一四八、六六四	七七、四六三

合 計	臺 灣	其 他
一九二、四四五	一〇、七五九	三六、七二四
三二五、四〇一	六、八六〇	八三、四四四
三三二、三六七	八、五六六	六三、〇一三
二五七、六七五	一〇、五八二	一三、二三四
二九九、五二一	一三、〇一三	六九、一九
二七七、四八四	九、九五六	四〇、六六五

(二) 百合根以外ノ草木及苗根港別輸出額

神 大 門 下 長 敦 四 小 函 橫 名	明 治 四 十 三 年	同 四 十 四 年	大 正 元 年	以 上 平 均
戸 阪 司 關 崎 賀 市 樽 館 濱 屋	四、一八七 一、三七七 三、七五五 四六、〇三八 六、五三五 三、〇七一 一五、八六〇 一三七 九七 一、一七、三〇 一、四七	二〇、四八五 三、二六五 三、二五六 九〇七 四、八八四 三、二六 二五、五五 一四八 二二 一、一五、〇一一 一	一、二、一八〇 四、四二五 二、四三八 一〇七 三、六〇 二、〇四三 六、四五七 九〇 一〇一 一〇六、三三 一	二四、六八四 七、一三三 三、一五六 一五、六八四 五、〇二六 二、七六〇 一五、九四四 一三三 一七三 二六、二〇七 四九

其 他	合 計
一八三	二四八、二〇六
五	一八六、九三三
一三	一三七、八三六
七	一九一、〇五五

備考 明治四十三年九月以後朝鮮へ仕向ノ分ハ移出トシテ計上セラル

(三) 百合根以外ノ草木及苗根港別移出額(右ハ朝鮮左ハ臺灣)

横 神 大 門 下 長 小 名	濱 戸 阪 司 關 崎 樽 瀬	明治四十三年	同 四十四年	大正元年	以上平均
		一五四 二、二六〇 二、六〇二 一、七三二 一、三八九 五、八八六 二、八〇三 二、六六三 四二一 	三九七 六八八 二、七九〇 二、八二一 三〇、七五七 二、二八〇 二〇、五四四 三、七四三 五五、八九八 四一三 二二〇 二四五 二四 	二、二五三 二八 三、七七〇 五、九二六 八六、九七六 一、八五八 九、四五九 一、四八一 四四、九五〇 二、三三九 五三三 三三 	八八三 二九〇 三、二〇五 三、六六九 四〇、一一七 一、九五七 一〇、一三一 二、一四二 三五、五七八 三〇九 二六四 九八〇 一四〇 九五一

備考 明治四十三年八月以前朝鮮へ仕向ノ分ハ輸出トシテ計上セラレ本表ニ含マス

合 計	鹿 兒 島	名 古 屋	東 京	那 覇	八 重 山	宇 品	京 都	其 他
八、三九四 五、六六六	五〇	三	一三四	一二	五	七〇	八	
一一四、八六八 一〇、五八二	三、九二〇 五五	七	一二五	三五	五	一三六	三四二	五
一四八、六六四 一三、〇一三	五	五	一六九	二六〇	六	一五七	七三八	
九〇、九七五 一〇、七二〇	一、三〇七 三五	五	一四三	一〇二	五	一一一	三五六	一

二 植物類國別港別輸移入額

(一) 百合根以外ノ草木及苗根國別輸移入額

	支那	關東州	濠洲	英領印度	英領海峽殖民地	露領亞細亞	英領吉西	佛蘭西	獨逸	白耳義	丁抹	露西亞	和蘭	北米合衆國	香港	比律賓諸島	英領亞米利加
明治四十一年	七〇五 円	三	—	一〇	一六	二三三	一一、六八四	六五八	四七七	一六	—	—	二、二二七	四、六六三	一六	九五二	六五
同 四十二年	六九七 円	一	—	一二三	二三五	—	一、〇四〇	六五	二四	一、四〇六	—	—	二、三四五	三、一八〇	一五九	四七六	—
同 四十三年	一一、八〇 円	—	九六	三五	二七九	一五	一一、二一一	六九五	一六七	六〇	—	—	三、六六八	五、八六六	三八〇	一五六	一九五
同 四十四年	一一、二七 円	—	三〇	一、三九	一、二八四	—	七四四	一、〇五一	六六八	五八三	—	—	二、一八九	二、八六三	五三三	—	五五〇
大正元年	九、六六四 円	二〇	七三	五二六	二七八	一〇	六、二六七	四九〇	三、四七九	一、二〇三	五五九	一一三	一、三三八	二、〇七三	一二三	五五	一、〇九〇
平均	二、六七三 円	七	四〇	四〇三	四四〇	五一	四、一九三	五九一	九六三	六六六	一一二	二二	二、三四九	三、七三八	二四〇	三三八	三八〇

布哇	蘭印	暹羅	佛領印	墨西哥	其他	合計
五〇三						三、五五四
	五五	一五五			四六	一〇、〇〇一
四六三	九二〇	二三	一九二	一〇〇		一五、六八二
一五五	一六〇			三九〇	一〇八	二、六五三
一、〇九三			一三		二〇	二、五六四
四三九	二二七	三四	六五	九八	三五	一八、〇九五

(移入)

朝鮮	臺灣	合計	輸移入合計
明治四十一年	八二 円	四五五	三、〇九一
同 四十二年	二四三 円	四五五	一〇、六九八
同 四十三年	二四三 円	五五三	二、四四六
同 四十四年	九五〇 円	四七六	一五、〇八一
大正元年	八〇四 円	二、九四二	三、三三〇
平均	四六四 円	一九七〇	二〇、五二九

備考 一 臺灣以外ノ大正元年分ハ牛馬ヲ除ク其ノ他ノ植物及動物ヲ掲ケ

一 再輸入品及朝鮮經由輸入品ノ數量ハ極僅少ナルヲ以テ表中ニ加ヘス

橫 神 大 長 門 函 下 敦 博 嚴 那 東 宮													明治四十三年
濱 戶 阪 崎 司 館 關 賀 多 原 霸 京 古													同 四十四年
五四	二一〇	一、九六〇			二九		二七〇一		九七	四三〇一	三〇三	三〇一	九四
	一一六	六五		二			七一五		一一三九一〇	九		一四七〇	四
一〇	二、五三〇	五			五		四九五四		一一二七五	二二〇〇	三七五五	九五六〇	四五四
二一	九五二	六七七		一	一		四二一〇五		一一〇八二	二一三七	二三八	一八一〇	一八四

合 計	英 吉 利	佛 蘭 西	露 西 亞	獨 逸	伊 太 利	西 班 牙	奧 太 利 牙	土 耳 古	北 米 合 衆 國	英 領 亞 米 利 加	布 哇	佛 領 印 度	濠 太 刺 利	埃 及	不 詳	其 他
六九、八九三	五、五四四	二、三三三		六、七七	三、五四二	三、五九		三、六五	五、一八六	八〇	二					
八二、一四七	一〇、二九九	二、八八四		七、六五	二、〇九六	一、五七九		四	五、六四六	七、五	三、七六	二	一、二		一、六五	一、二四二
八四、七二一	五、一七五	五、七七五		二、三〇一	二、〇三三	八、二〇		八、九	五、九〇五					二	五	
一一〇、四九二	七、八二九	六、一四〇		一、八八七	三、三三三	六、一九		七、二	七、五〇九				一、五		二	一、八五三
一二六、三九二	六、〇七〇	三、一六八	一、九四	一、四七九	五、七〇九	七、四三		四、五	五、九〇五	一、五	一、〇	六、〇			二	二、一八九
九二、七二七	六、九八三	四、〇六四	三、九	一、四三三	三、五四八	八、二四	二	一、二五	六、〇三〇	三、四	八、〇	一、六	五		三、五	一、〇四三

(移 入)

	明治四十一年	同 四十二年	同 四十三年	同 四十四年	大正元年	平均
朝鮮	二四七 ^円	三〇五 ^円	四七九 ^円	八八七 ^円	二、七七六 ^円	九三三 ^円
臺灣	一一五、六七六	一六二、九三三	三五八、七五四	四二二、七六五	三九七、八九一	二九一、四〇四
合計	一二五、九三五	一六三、三三八	三五九、三三八	四三三、六五二	四〇〇、六六七	二九二、三四三
輸移入合計	一八五、八二八	二四五、三八五	四四三、九四四	五三三、一四四	五一七、〇五九	三八五、〇七〇

備考 一 臺灣ノ分ハ蔬菜(乾筍ヲ除ク)大正元年ハ乾筍及乾切諸ヲ除ク)蜜柑、バナ、鳳梨其ノ他ノ果實及核子(乾龍眼、

肉龍眼及鳳梨ノ罐詰ヲ除ク)ノ合計ナリ

一 明治四十四年以前ハ蔬菜トシテ計上シタルモノナシ

(五) 果實核子及蔬菜港別輸入額

	明治四十三年	同 四十四年	大正元年	以上平均
横濱	六一、三〇〇 ^円	八四、七八五 ^円	六九、二二一 ^円	七一、七三五 ^円
神戸	一七、六六一	一八、六七九	三三、二六七	二三、八七六
大阪	二、七九八	四、八〇一	四、三七一	三、九九〇
長崎	一、七五七	一、六五五	九、六四二	四、三五一

合 計	門 函 清 下 敦 四	司 館 水 關 賀 市
八四、六七五	一、二七一 四三 二七 一八	
二〇、四九二	五六一 五 三三 三	
二六、三九二	八五 六 二 三 九	
一〇三、九二〇	八六三 一八 一一 四〇 四三	

備考 明治四十四年以前ノ分ハ蔬菜ノ計上ナシ

(六) 果實核子及蔬菜港別移入額
(右側ハ朝鮮、左側ハ臺灣)

横 濱 神 大 長	明 治 四 十 三 年	同 四 十 四 年	大 正 元 年	以 上 平 均
横 濱	一、七九二 四	八七四 四	六五八 四	一、一〇八 五
神 大	二四五、三九三 五	三四〇、二八四 四	三一九、八一 一	三〇一、八二 九
大 長	四二、三八九 一	一、七八〇 八	二、九二九 九	一五、六九五 九
長 崎	二、三二五 四	二、四四五 九	二、三一七 九	二、三六三 〇

合 計	門 函 下 嚴 博 唐 名 東 字 鹿 那 宮 八	司 館 關 原 多 津 屋 京 品 島 霸 古 山
二五八、七五四 三一五	一 〇	四 五、八六九
四二一、七八七 七六五	一 〇	四 二
三九七、八九二 八一	一 〇	三 三、六三七
三九二、四〇八 〇三	一 〇	三 九、二五三

備考 一 臺灣ニアリテハ蔬菜(乾筍ヲ除ク大正元年ハ乾筍及乾切諸ヲ除ク)蜜柑、バナ、鳳梨其ノ他ノ果實及核子(乾龍眼、肉龍眼及鳳梨ノ罐詰ヲ除ク)ノ合計ナリ

一 明治四十三月八月以前朝鮮ヨリ來レル分ハ輸入トシテ計上セラル

(七) 種子(穀菽及採油料)國別輸入額
(植物種子ヲ除ク)

	明治四十一年	同 四十二年	同 四十三年	同 四十四年	大正元年	以上平均
支那	一五〇二 ^円	四一七九六 ^円	五三八四一 ^円	三〇七九八一 ^円	一九八六七 ^円	九七、五三 ^円
關東州	一三、〇五	一四、一九〇	一五六八〇八	五九九六六九	一〇六、三四一	三九五、二三
香港	—	—	—	—	—	—
英領印度	一五、一〇〇	二、七三三	四二五	六、三三五	五四九六一	一五、八五七
英領海峽殖民地	一、七五	三六七	—	三六〇	二七六七	九三四
露領亞細亞	二六七二	—	—	—	三、三五六	一、一八六
英吉利	一九三四	四、六〇〇	一、一七	六五八	一、三三	一九、二〇
佛蘭西	一、五三	九六	一八八	七二八	六八三	八〇三
獨逸	一七三	三五〇	二八四	八	一、一八七	四〇〇
白耳義	七三	—	—	五	—	二五五
佛領印度	—	—	—	—	四、四〇〇	八八〇
奧太利匈牙利	二三	—	一五	一〇九	三五六	九八

輸移入合計	移入小計	臺 灣	朝 鮮	輸 入 小 計	不 詳	其 他	埃 及	土 耳 其	布 哇	露 亞	西 牙	蘭 印 度	和 蘭	濠 太 刺 利	英 領 亞 米 利 加	北 米 合 衆 國
一七六、〇〇三	一〇一、八二〇	—	一〇一、八二〇	七六、一九三	—	—	—	—	—	—	—	—	—	四、七三三	一六一	一九、六六一
二〇八、五五三	七、四二二	—	七、四二二	二〇、一三三	—	—	—	五	二	—	—	—	—	二二五	—	六、二〇七
二三四、九三四	一〇、六八三	四〇	一〇、六四三	二二、二五一	七	三六	—	—	—	六	八三	一五四	—	二〇一	—	六、二〇八
八六五、二二七	三、〇六四	一八	三、〇四六	八六二、〇六三	—	—	—	—	五〇	—	—	七二	—	—	二七七	五、三〇三
一二六四、九五二	一六、五六五	四、四八四	一一、〇八一	一、二六八、三六六	三	—	一八	—	七四五	—	—	二六	二四九	二七三	四八	九、九五二
五五四、三三三	二七、九〇九	九〇八	二七、〇〇〇	五三五、二〇五	二	八	四	一	一六一	一	一六	五一	五〇	一〇八四	九七	八、六三〇

備考 朝鮮ヨリ仕出ノ分ハ明治三十三年八月以前ハ輸入額九月以後ハ移入額トシテ計上セラル

(八) 種子 (穀菽及採油料植) 港別輸入額
穀菽及採油料植
 物種子ヲ除ク

横 神 大 長 門 函 清 名 下 境 武 小 四 三	明治四十三年	同 四十四年	大 正 元 年	以 上 平 均
濱 戸 阪 崎 司 館 水 屋 關 豐 樽 市 池	七四、一〇九 一〇一、六六九 四四、三六七 二一〇 二 六 四一 六四七 一、八九五 二四三 四〇 	一九〇、〇五一 三九二、〇〇〇 八二、六八八 四九、三三八 三、一四一 三、〇〇七 二五〇 六九、四九九 一、二五六〇	二九、〇三一 六九、一三三 四、八五七 二五、二三四 一四、六三〇 一、一〇九 三、六二七 三九二 六、五七七 一、七五八	一六、〇九七 三九五、三三四 四三、六四四 一〇、二五一 五、九五六 二 四、七一八 一、四二二 六三三 八一 二五、三五九 二七 三〇、二六七 一〇、〇三三

合 計	那 口 敦	霸 津 賀
二二四、三四九		
八六二、〇六三		一〇六
一二六八、三六六		一一、五四五 三一 一六
七六四、九三三		三八八四 一〇 五

備考 明治四十三年九月以後朝鮮ヨリ來レル分ハ移入トシテ計上セラル

(九) 種子(穀菽及採油料植) 港別移入額(右ハ朝鮮
物ノ種子ヲ除ク)(左ハ臺灣)

横 神 大 長 門 函 下	濱 戸 阪 崎 司 館 關	明治四十三年	同 四十四年	大 正 元 年	以 上 平 均
二、一二九 _円	一、三六四	九〇八	六九	四〇	七五
二一八 _円	一、三四〇〇	二三五	七〇	九八七	二二九
五八六 _円	七、五五四 四、三九〇	一、七三七	三〇八	二二九	四三三
九七八 _円	一、三四一 四、四六七	六〇二	一〇九	四三三	四三三

備考 明治四十三年八月以前朝鮮ヨリ來レル分ハ別表港別輸入額中ニ計上セラル

合 計	博 多	嚴 原	佐 須	名 瀨	濱 田	境 水	清 見	鹿 島	那 兒	東 京	八 重 山
四、五四〇五											
五、〇四六	二	三	一三	三四	一四四			三	五		
一二、〇八四	九五七	四二	九二	二四	三四二	三五	四〇六	七		二〇	一〇
一、五五七	三一九	一五	三五	八	一二五	六〇	一三五	二	一	八	三

三 植物類港別輸移出入綜合表

以上諸表ヲ綜合シ明治四十三年ヨリ大正元年ニ至ル三箇年平均數字ニ依リ港別輸移入及輸移出額ヲ示セハ左ノ如シ(右ハ輸出 左ハ移出入)

港 別	輸 入		輸 移 出		以上合計
	植 物	果實核子及蔬菜	種 子	植 物	
横濱	一四、一八六 _丙	七、一七三 _丙	一六一、〇九七 _丙	一一六、二〇七 _丙	三六六、四四七 _丙
神戶	四、一三二	三〇一、八三二	三九五、三三四	二四、六八四	七五九、八一〇
大阪	二四一	三、九九〇	四三、六四四	五、八七四	一二三、二九九
門司	二〇九	五、七五八	四一、九	七、一三二	一〇、一八六
下關	二〇八	五七、六八〇	五、九五八	四二、〇六七	八〇、一八六
長崎	四三〇	一三、三〇五	六三三	一五、六八四	六六、四四七
敦賀	六四〇	二、四三五	一〇二、二五一	一五、〇二六	一二六、五三二
四日市	九二	二、三七三	六〇四	二、七八〇	六、七六〇
	五	三二	三〇、二八七	一五、九四四	四六、二六八

小 函 名 鹿 名 東 那 八 宮 宇 京 博 唐 境

兒 古 重

樽 館 瀨 島 屋 京 霸 山 古 品 都 多 津

二 | | | | 三一 | | | | 二 | 九四〇 | 六七七 | 九五三 | | | 三一 | | | | |

一 | 九八 | | | 五三 | 一 | 八六三 | 二七 | 三六 | 二二 | 一〇四 | | | 二二 | | |

二二七 | 二 | 八 | 一 | 一、四二一 | 二 | 八五 | 三 | | | | | 三二九 | | | 六八〇一

一一四八二 | 一七三 | 九五一 | 三五 | 一、三一二 | 一四三 | 一〇二 | 五 | | | 二二一 | 二 | | | |

四九九 | 二〇三 | 九五九 | 二〇 | 二、七八三 | 一、九六〇 | 九二一 | 九六四 | 四三 | 二六五 | 二 | 三五二 | 二 | 一四一

四 主要ナル港ニ於ケル植物輸移入額

合 計	其 須 他	佐 奈 水	清 原	嚴 池	三 津	口 見	鹿 田	濱 豐	武 豐
一八、〇〇六 三、六一三									
三九三、九二〇 三、二一一									
七八四、九三三 八、〇七一									
一〇九一、〇二五 一、六九五									
一、六〇四、四七四									

最近三箇年間主ナル港ニ於ケル植物ノ輸移出入狀況ノ詳細ニ關シテハ目下調査中ナルモ本資料ニ掲載スルノ間ニ合ハサリシヲ以テ左ニ參考ノ爲先年ノ調査ニ係ル明治四十一年ヨリ同四十二年ニ至ル三箇年間ノ植物輸移入額ヲ掲ケン

(一) 明治四十一年度各主要港ニ於ケル輸移入植物價額及其ノ仕出地

	横濱		神戸		大阪	
	價額	仕出地	價額	仕出地	價額	仕出地
苗木	円		二、四五〇円	北米合衆國(六割七分) 比利賓諸島(二割) 英吉利(一割) 支那 暹羅 東州(三分)	五円	支那
觀賞植物			二二	北米合衆國		
果實	七、〇二	{支那(三割) 北米合衆國(二割)}	二、五二三	{北米合衆國(八割三分) 英吉利(八分) 支那(五分) 分)伊太利佛蘭西(五) 班牙、海峽殖民地、葡 萄牙、蘭領印度、英領 印度(四分)		
核子	六、九四〇	{北米合衆國(五割) 佛蘭西(三割)}				
其他果實及核子	五八二	各地				
穀物及種子	三六、九二〇	{北米合衆國(三割) 英領印度(四割)}				
蔬菜	二、〇八	支那	六二六	{支那(八割六分) 東州(一割三分) 鮮(一分) 東州、海峽殖民地及朝鮮		

計	其他ノ蔬菜			
	六六			
計	繁殖用種子			
	各			
計	根			
	地			
計	莖、地下莖			
	一			
計	其他植物（及其部分）			
	一九〇三			
計	英吉利（五割）北米合衆國（一割五分）和蘭（一割）			
	一七、四一七			
計	英吉利			
	三六			
計	英吉利			
	一五			
計	英吉利			
	六九			
計	英吉利及香港（八分）			
	一			
計	英吉利			
	五			

核 果 觀 苗 實 乾生植 子果果物木	敦		賀		長		崎		清		水	
	價額	仕出地	價額	仕出地	價額	仕出地	價額	仕出地	價額	仕出地	價額	仕出地

計	其他果實及核子	穀物及種子	蔬菜	其他ノ蔬菜	繁殖用種子	根	莖、地下莖	其他植物（及其部分）
五八	一	一	二	六	一	一	一	一
		上海	浦潮經由露國產					上海（七割二分） ポルトランド（二割八分）
九三、七七四	五八二	三八、九二〇	一、九七四	六七八	一、〇〇五	七二一	一九、〇六六	一九、〇六六

(二) 明治四十二年度各主要港ニ於ケル輸入植物價額及其ノ仕出地

苗	木	横濱	神戸	大坂
		價額	仕出地	價額
		一円		
			六五円	
			白耳義（三割九分）英吉 利（三割六分）比律賓諸 島（七分）北米合衆國 （二割三分）支那（五分）	
			一円	
			朝鮮	

觀賞植物	果實	核子	其他果實及核子	穀物及種子	蔬菜	其他ノ蔬菜	繁殖用種子	根	莖、地下莖
	四、四〇八	六、六五三	八三三	七五、三二五	九二一	九二五			
	{伊太利(五割)支那(二割)北米合衆國(二割)}	{北米合衆國(五割)佛蘭西(二割)}	各地	{支那(五割)關東州(四割)}	支那	{支那(五割)北米合衆國(五割)}			
六七	一六、九五六				四三七		一九二〇	一〇六	一七九
{北米合衆國(八割二分)比律賓諸島(一割二分)}	{北米合衆國(六割四分)英吉利(一割五分)西班牙(八分)支那、佛蘭西、香港、關東州、英領印度、伊太利、比律賓諸島、海峽殖民地、朝鮮其他ノ諸國(一割一分)}				{支那(六割三分)北米合衆國(一割五分)獨逸(一割一分)滿洲、關東州、香港、英領印度、英吉利及朝鮮(一割一分)}		{英領印度(八割七分)北米合衆國(五分)英吉利、支那及佛蘭西(八分)}	{白耳義(三割二分)支那(二割八分)獨逸(二割三分)香港(一割七分)}	{英吉利(九割二分)北米合衆國(八分)}
吾英吉利									只支那

[illegible]

計	其他植物（及其部分）		莖、地下莖	
	一四	五	朝英吉利	鮮
六四	一	五	一	一
五〇	一	一	一	一
一六	一	一	一	一
	一	一	一	一

[illegible]

苗木 觀賞植物 果實 生果 乾果 核子 其他果實及核子 穀物及種子	小樽		計額
	價額	仕出地	
	929 円		
	二三一		
	二三、一七三		

計	繁殖用種子		根		莖、地下莖		其他植物（及其部分）	
	三	北米合衆國	八	北米合衆國	一	一	一	一
二、四二	三	倫敦	七	〔桑港（八割六分）上海（一割四分）〕	一	一	一	一
九二	三	倫敦	七	〔桑港（八割六分）上海（一割四分）〕	一	一	一	一

計	根				計
	蔬菜	其他ノ蔬菜	繁殖用種子	莖、地下莖	
九			九		
			横濱ヨリ積替米國產		
一二一、一三六	一〇六	一、六六八	九二五	二、〇六〇	八、七四二

(三) 明治四十三年度各主要港ニ於ケル輸入植物價額及其ノ仕出地

苗 木	觀賞 植物	核 子	横濱		神戶	大阪
			價額	仕出地	價額	仕出地
		一四、八五九 (佛蘭西(三割) 北米合衆國(四割))			一、〇三三 四 (英吉利(二割四分) 英領印度支那(七分) 加、比律賓諸島(六分))	三 四 朝鮮

計	其他植物(及其部分)	莖、地下莖	根	繁殖用種子	其他ノ蔬菜	蔬菜	穀物及種子	其他果實及核子	果實	乾果	生果
七四、五七九	一二、五六八				五六	九一	四〇、二八〇	四三	四、九六四		
	{北米合衆國(五割)和蘭(二割)}				支那	支那	{支那(六割)關東州(一割)}	各地	{伊太利(五割)北米合衆國(三割)}		
二、七五〇		二〇	一、二九四	一、二三		三六			一七、五六四		
		布哇	{和蘭(六割二分)英吉利(九分)支那及濠洲(九分)}	{支那(七割六分)北米合衆國(一割四分)蘭領印度(六分)英吉利(四分)}		{支那(六割三分)香港(一割五分)北米合衆國(九分)獨逸(七分)關東州及朝鮮(六分)}			{北米合衆國(七割)支那(二割三分)英吉利(九分)關東州、香港、伊太利、西班牙、土耳其、埃及、朝鮮、英領印度、海峽殖民地及佛蘭西(八分)}		
九四		九二									
		支那									
		支那									

	門		下		敦	
	價額	仕出地	價額	仕出地	價額	仕出地
苗木	二五 ^円	馬尼刺(八割五分)英吉利及朝鮮(一割五分)	四三 ^円	朝鮮	円	
觀賞植物			八三	朝鮮		
果實	一、三五 ^四	北米合衆國(八割)清國(二割五分)英吉利、朝鮮及新嘉坡(五分)	三三	朝鮮		
核子			三二	朝鮮		
其他果實及核子						
穀物及種子						
蔬菜	二三	支那(九割)朝鮮(一割)			三〇	浦鹽(清國產)
其他ノ蔬菜						
繁殖用種子	一九 ^六	英吉利(八割)北米合衆國、佛蘭西及支那(二割)	五	朝鮮		
根	九	英吉利				
莖、地下莖	九	英吉利				

其他植物（及其部分）	一五	朝鮮（九割） 支那（一割）			
計	二〇七		五三		三〇

	長		清		函	
	價額	仕出地	價額	仕出地	價額	仕出地
苗木	四				四	
觀賞植物	七	朝鮮（四割五分） 露西亞（二割） 英吉利（二割） 米合衆國及支那（五分）				
果實	二五	北米合衆國（八割） 英吉利（一割三分） 伊太利及支那（七分）			三〇	上海（五割） ポルトランド（五割）
核子						
其他果實及種子						
蔬菜	三〇	濠洲（五割四分） 支那（二割七分） 英吉利及露西亞（七分）	三	南滿洲	二	上海
其他ノ蔬菜						
繁殖用種子	二四	北米合衆國（九割） 支那（一割）			六	浦鹽經由露國產

根		穀物及種子		莖、地下莖		其他植物（及其部分）		計	
一、四二七									
三									
二六		上海（七割二分）							

穀物及種子	蔬 菜	其 他 蔬 菜	繁 殖 用 種 子	根	莖、地 下 莖	其 他 植 物 (及 其 部 分)	計
四〇、二八〇	一、七二七	五二六	一、五四六	一、二九三	二五〇	一二、七三一	一〇〇、五二六
五六	五六	天	津	五六	五六	五六	五六

(四) 自明治四十一年至同四十三年三箇年平均各主要港ニ於ケル
輸移入植物價格及其ノ仕出地

苗 木	觀 賞 植 物	果 實	果 實	果 實	果 實	果 實	果 實
五、四六、一〇〇	一、五二、三三三	六〇、六六七	一、六六六七	三、〇〇〇	二、六〇〇〇	七、九〇〇〇	五〇、六六七
一、五、六七、三三三	一、五、六七、三三三	一、五、六七、三三三	一、五、六七、三三三	一、五、六七、三三三	一、五、六七、三三三	一、五、六七、三三三	一、五、六七、三三三
九、一六、〇〇〇	二、六〇〇〇	二、六〇〇〇	二、六〇〇〇	二、六〇〇〇	二、六〇〇〇	二、六〇〇〇	二、六〇〇〇
二、〇五〇〇〇	二、〇五〇〇〇	二、〇五〇〇〇	二、〇五〇〇〇	二、〇五〇〇〇	二、〇五〇〇〇	二、〇五〇〇〇	二、〇五〇〇〇
四、五、三三三	四、五、三三三	四、五、三三三	四、五、三三三	四、五、三三三	四、五、三三三	四、五、三三三	四、五、三三三
橫濱	神戶	大阪	門司	下關	敦賀	敦賀	敦賀

核子	九四八・六七七	—	—	—	—	二六二・五〇〇	—
其他果實及核子	六〇八・六六七	—	—	—	—	—	—
穀物及種子	五、五〇五〇〇	—	—	—	—	—	—
蔬 菜	九九三・三三三	四七二・三三三	—	—	一二・〇〇〇	—	三三・三三三
其他ノ蔬菜	七〇九・六六七	—	—	—	—	—	—
繁殖用種子	—	一、三七・六六七	—	—	一〇二・五〇〇	六四〇・〇〇	—
根	—	六五九・六六七	—	—	四九・五〇〇	—	—
莖、地下莖	—	一〇一・三三三	四六・三三三	—	五一・〇〇〇	—	—
其他植物（及其部分）	一三四・三六六七	一二・〇〇〇	—	—	七九・五〇〇	—	—
計	八二一九五・〇〇一	一九八七二・三三三	六六・〇〇〇	一、一四五・五〇〇	五一六・五〇〇	一二九・三三三	—

核 果 觀 苗	實 賞	乾 生 植	子 果 果 物 木		
				長崎	
		一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百	一〇・六六七	四厘	
				清水	
				函館	
				小樽	
				計	

計	一、六〇・三三四	一・〇〇〇	五九・九九九	二一・六六七	一〇五・八〇七・六六七
其他果實及核子	—	—	—	—	六〇八・六六七
穀物及種子	—	—	—	—	五、一五〇・五〇〇〇
蔬菜	二〇六・六六七	—	二・三三三	—	一、八二九・〇〇〇
其他ノ蔬菜	—	—	—	—	七〇九・六六七
繁殖用種子	二・三三三	—	二・三三三	二一・六六七	一、五九八・五〇〇〇
根	一四・〇〇〇	—	—	—	七・三三・一六七
莖、地下莖	二・六六七	—	—	—	二〇一・三三三
其他植物（及其部分）	—	—	八・三三三	—	一三、五三三・五〇〇〇

(五) 臺灣ヨリ内地へ移入シタル植物及苗根其ノ他園藝農産物

種 類	數				價				額
	明 四十一年 治	同 四十二年	同 四十三年	同 四十四年	明 四十一年 治	同 四十二年	同 四十三年	同 四十四年	
植物及苗根									
種子	斤	斤	斤	斤	四 五五 円	四 五五 円	五、五 三 円	四 七六 円	
蔬 菜					一 六 九 七	一、三 五 二	六、〇 三 三		
蜜 柑	二 七、九 三〇	一、八 八〇	三 六、四 〇〇	九 八、七 〇〇	一、一 六 五	九 四〇	一、五 五 四	三、三 六 三	
鳳 梨	六 六、九 〇〇	三、一 五 五〇	三 八、六 五〇	四 七 五、二 〇〇	二、四 七 二	一、〇 五 六	一、七 九 九	一、六、六 四 八	

芭蕉實	三、四七六、三三五	四、四四八、一五〇	八、五五五、一五〇	二、三六八、六七五	一〇四、五二五	一五五、八七九	三四五、〇〇〇	三七八、〇〇五
其他ノ果實核子	—	—	—	—	五、八二九	三七〇六	四、三三九	一、二八四九
合計	二、五七三、〇六五	四、四八二、五八〇	八、六三三、二〇〇	二、九四二、五七五	一六、一三三	一六三、三八八	三六四、三六六	四一、三四三

移入港別

植物及苗根

(價額圓)

明治四十一年	東京	橫濱	大阪	神戸	宇品	下關	門司	長崎	計
同 四十二年	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同 四十三年	二〇	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	二〇	—	—	—	—	—	—	—	—

種子

(價額圓)

明治四十一年	東京	橫濱	大阪	神戸	宇品	下關	門司	長崎	計
同 四十二年	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同 四十三年	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	—	—	—	—	—	—	—	—	—

蔬 菜

(價額圓)

二百四十二

明治四十一年	東京	明治四十一年	東京
同 四十二年	橫濱	同 四十二年	橫濱
同 四十三年	大阪	同 四十三年	大阪
	神戸		神戸
	宇品		宇品
	下關		下關
	門司		門司
	長崎		長崎
	計		計

蜜 柑

(數量斤)

明治四十一年	東京	明治四十一年	東京
同 四十二年	橫濱	同 四十二年	橫濱
同 四十三年	大阪	同 四十三年	大阪
	神戸		神戸
	宇品		宇品
	下關		下關
	門司		門司
	長崎		長崎
	計		計

同 上

(價額圓)

明治四十一年	東京
	橫濱
	大阪
	神戸
	宇品
	下關
	門司
	長崎
	計

同	同	四十二年	五	一	三	五	一	九	四	〇	一	五	五	四	九	四	〇
同	同	四十三年	五	六	一	三	六	一	〇	九	八	二	五	一	三	五	四

鳳 梨 (數量斤)

明	治	四十二年	東京	橫濱	大阪	神戸	宇品	下關	門司	長崎	計
同	同	四十三年	一	一	四	二	一	八	一	一	三
同	同	四十二年	一	一	二	一	一	一	二	二	六
同	同	四十三年	一	一	四	二	一	八	一	一	三
				一、一〇〇斤	一、〇〇〇斤	四、二五〇斤	一〇、三五〇斤	一、九五〇	一、二五〇斤	一、五〇斤	六、六九〇斤
				一〇〇	二、〇〇〇	二、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一、九五〇	二、三〇〇	二、五〇〇	三、三五〇
				四、五〇〇	二、〇〇〇	二、〇〇〇	八〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	三、六五〇

同 上 (價額圓)

明	治	四十一年	東京	橫濱	大阪	神戸	宇品	下關	門司	長崎	計
同	同	四十二年	一	一	一	一	一	一	一	一	一
同	同	四十三年	一	一	一	一	一	一	一	一	一
				四、四四円	二、二二	一、〇三三	一、七〇三円	三、四七円	三、七二円	六、六円	二、四七三円
				四	二	一	一	三	四	一	一〇、五六
				二	二	三	三	五	五	一	一、七九九

バナナ (數量斤)

	東京	横濱	大阪	神戸	宇品	下關	門司	長崎	名古屋	計
明治十一年	三、五五〇 _斤	六、九〇〇 _斤	一、一五五〇 _斤	一、八二〇、二七〇 _斤	一、七五〇 _斤	三、二一九二五 _斤	二、八七、六四〇 _斤	五、六五〇 _斤	—	二、四七六、三三五 _斤
同十二年	三、八〇〇	八、二七五〇	一九五、六五〇	三、〇七〇、六五〇	—	二、六七、五五〇	七、八五、三〇〇	四、三四五〇	—	四、四八八、一五〇
同十三年	二、八〇〇	三、六、九〇〇	一〇、三八五〇〇	五、九三三、五二〇	二五〇	四、六五、七八〇	一〇、五五、二〇〇	四、三、二〇〇	—	八、五五五、一五〇
同十四年	一、九〇〇	一、七、一〇〇	二、九三〇〇	一〇、〇七、五五〇	一、六五〇	五、四、七五〇	二、一三、六七五	六、七、七〇〇	五〇	二、一三六、六七五

同上

(價額圓)

	東京	横濱	大阪	神戸	宇品	下關	門司	長崎	名古屋	計
明治十一年	六、一九 _円	二、九四四 _円	四、五三 _円	七、六、四七三 _円	七〇 _円	九、三、四九 _円	一、二、三三九 _円	二、二八〇 _円	—	一〇、四、五二五 _円
同十二年	一、三三	二、九三三	六、七七	一〇、七、四九四	—	九、六、四一	二、七、四六二	一、四八〇	—	一、五、八七九
同十三年	一〇〇	一、三三九	四、五、五元	三、三八、六四八	二	一、九、一三三	四、四、五六三	一、六九九	—	三、四、五、〇三〇
同十四年	五元	五、二四	九、六〇	三〇、八、〇八六	五〇	一、九、八二	六、四、二五四	二、〇九八	二	三、七、八、〇〇五

其ノ他ノ果實及核子

(價額圓)

	東京	横濱	大阪	神戸	宇品	下關	門司	長崎	計
明治四十一年	二、九 _円	六、二〇 _円	二、五五 _円	三、二九四 _円	—	四、三五 _円	八、七四 _円	五、三 _円	五、八、二九 _円

同	四十二年	一六八	六三〇	二〇三	一五八〇	一五	一七七	八九四	三元	三、七〇六
同	四十三年	二四	一五七	三三三	一九二五	二六	二二〇	一〇六四	一六九	四、三三九

以上合計

(價額圓)

明治四十一年	東京	一、二三 _円	三、九四六 _円	七〇七 _円	八三、五七五 _円	七〇 _円	一〇、三九九 _円	一三、七五〇 _円	二、四六九 _円	一、六、一三三 _円
同 四十二年	横濱	三〇一	三、五六三	六、九九九	一一、二〇三	一五	一〇、一五五	二九、一二六	一、五七三	一六三、三六八
同 四十三年		九二二	一、七九二	四三、九九九	二四、五、六九四	一四四	一九八七二	四六、〇〇六	二、三六四	三六四、三二六
同 四十四年										
	大阪									
	神戸									
	宇品									
	下關									
	門司									
	長崎									
	計									

(六) 朝鮮ヨリ移入シタル植物及苗根其ノ他園藝產物

種類	數量		價額	
	四十三 年九月以降	四十四 年	四十三 年九月以降	四十四 年
植物及苗根			一四三 _円	九五〇 _円
果實及核子			三二五	八八七
其ノ他穀物種子			四、五四五	三、〇四六
合計			五、〇〇三	四、八八三

移入港別

植物及苗根

	橫濱	神戶	大阪	長崎	門司	其他諸港	合計
明治四十三年九月以降 同四十四年	九円	—	三円	三円	—	一〇円	一四三 九五〇

果實核子

	橫濱	神戶	大阪	長崎	門司	其他諸港	合計
明治四十三年九月以降 同四十四年	—	五円	—	五円	—	三〇五円	三三五 八七

其ノ他ノ穀物及種子

	橫濱	神戶	大阪	長崎	門司	其他諸港	合計
明治四十三年九月以降 同四十四年	二、二三元	一、三六四円	九〇八円	六九円	—	七五円	四、五四五 三、〇四六

合計

明治四十三年九月以降 同 四十四年	横濱	二、一三六 ^円	神戸	一、六三九 ^円	大阪	九二一 ^円	長崎	一〇五 ^円	門司	—	其他諸國	四八〇 ^円	合計	五、〇〇三 ^円 四、八八三

五 横濱港ニ於ケル植物種別輸出入額

植物中如何ナルモノカ輸入セラレ又輸出セラル、カ前掲統計表ノミニテハ之ヲ知ルヲ得サルニ依
リ左ニ横濱港ニ於ケル植物種別輸出入額ヲ税關調査ニ基キ列記シテ參考ニ資セントス

(一) 輸入ノ部 (數量單位ハ個、價額單位ハ圓、以下準之)

明治四十二年

品名	仕出地	數量	價額	品名	仕出地	數量	價額
水仙根	支那	八、一五〇	四九九	薄荷	英吉利	一	一〇
牡丹	香港	六六〇	四一	薔薇	同	二二	二五
蘭	支那	三	一九	薔薇	北米合衆國	一〇〇	五〇
	同	二	五	アザリア	白耳義	一、〇三四	六四六

明治四十三年

品名	仕出地	數量	價額	品名	仕出地	數量	價額
水仙根	支那	七、四〇	二九七	芍藥根	北米合衆國	三三〇	一三三
牡丹	香港	六、七六	三五		英領印度	三六	五
	暹羅	一、八〇	三三		蘭領印度	四、五五	四、五五
	支那	四、四	七		佛領印度	五〇	一四
	同	一	二〇		比律賓諸島	三三	八
蘭	佛領印度	七、五	一七三		墨西哥	五〇	一〇〇
	北米合衆國	五、六	一七五		北米合衆國	八三	一〇〇
蘇鐵	布哇	四、三	二六	蘋果樹	同	二、〇七	一〇
	同	三、〇	一六	葡萄樹	同	六	七
	英吉利	一、三〇	五	檸檬樹	同	六	二
百合根	北米合衆國	五、〇〇	六二	ダーリヤ	英吉利	四、六	一六三
					北米合衆國	三	三

蘭計	比律賓諸島	一、四四	二〇七	其他		一	七、一六七
	北米合衆國	一〇〇	五	總計		一	八、七二
		一〇、三〇一	一、五五四				

二百四十八

明治四十四年

品名	仕出地	數量	價額	品名	仕出地	數量	價額
仙人掌	北米合衆國	二〇	二〇〇	計		一九九七二	四、五三五
洋菌	同	一	一	其他		一	八〇三
薔薇樹	英吉利	二〇	二五	總計		一	一二、五六八
	北米合衆國	二〇	二				

品名	仕出地	數量	價額	品名	仕出地	數量	價額
水仙根	支那	九四九〇	四九〇	アザリア	和蘭	六二〇	五五四
櫻丹	英領亞米利加	四〇	二	北米合衆國	北米合衆國	八〇	四
牡丹	支那	五〇	五〇	濠太刺利	濠太刺利	一〇〇	三〇
蘭	英領亞米利加	二四	二四	英領印度	英領印度	二、七三四	一、〇五七
薔薇樹	英吉利	五〇	二五	英領海峽殖民地	英領海峽殖民地	八〇五	七六
	北米合衆國	二	二	英吉利	英吉利	四三六	三〇
葡萄樹	支那	五、一〇〇	一〇三	北米合衆國	北米合衆國	一〇	二〇
	北米合衆國	五〇	二	墨西哥	墨西哥	一	七〇
洋菌	同	三三	八	英領亞米利加	英領亞米利加	三三	一九
ヘゴニア	佛蘭西	一〇〇	三〇	計		一九、七五二	二、八八五

二百四十九

其他	—	八〇三	總計	—	二百五十	一〇九七
----	---	-----	----	---	------	------

大正元年

品名	仕出地	數量	價額	品名	仕出地	數量	價額
水仙根	支那	八〇三	二六三	葡萄樹	北米合衆國	二一五〇	八四
蘭	比律賓諸島	—	五	カーネーション	同	六六	一五
蘭	北米合衆國	五〇	五	ヒッピームトラム	英吉利	五	一二
薔薇樹	濠太刺利	五〇	七	無花果樹	北米合衆國	六五	七
アザリア	英吉利	一〇〇	六	柑橘樹	同	一〇	二〇
蘭	北米合衆國	一〇	二	ロードデンドロン	英吉利	一五三	六八
百合根	白耳義	四五〇	四五	梨	北米合衆國	五〇	一〇
	支那	二、〇〇〇	三	計		三、四三〇〇	一、六九一
	英領印度	一、五〇一	三九	其他			五、五八〇
	北米合衆國	二	三	總計			七、二七一
	同	五〇〇	五				

(二) 輸出ノ部

明治四十二年

品名	仕向地	數量	價額	品名	仕向地	數量	價額
松	支那	五〇、〇〇〇	三三二	萬年青	獨逸	五〇〇	六六
蜜柑	英吉利	一〇	四	梅	北米合衆國	五〇	一〇
金柑	北米合衆國	四〇、〇〇〇	四、四五〇	棕	濠太刺利	七〇	三六
杉	同那	一九〇	五五	朱呂	同那	七〇	二六
桔梗	支那	一二三	一〇一	海芋	北米合衆國	二五〇	二五
桔梗	關東州	五〇〇	二〇	欄竹根	北米合衆國	二六五	二二
支那	北米合衆國	八〇、〇〇〇	三〇	和蘭	英領亞米利加	二五〇	二七
支那	支那	七〇〇	一二二	露領亞細亞	北米合衆國	二五〇	二五
支那	香港	七五〇	二二五	濠太刺利	和蘭	一六、一四五	二六七
支那	白耳義	五〇	一六	和蘭	佛蘭西	一〇〇	四
支那	和蘭	八〇〇	二五	英吉利	英吉利	五、四四五	四六
支那	濠太刺利	五五	二七	獨逸	獨逸	二〇〇	九六
支那	北米合衆國	六〇〇	二二三	支那	支那	五〇	一〇
支那	英吉利	一	三〇九	支那	支那	五〇	一〇

蘇										桑			水		山		梅	
鐵										苗			仙		茶		花	
北米合衆國	西班牙	和太蘭	伊太利	白耳義	獨逸	佛蘭西	英吉利	英領海峽殖民地	支那	韓國	支那	關東州	支那	北米合衆國	支那	支那	濠太刺利	
四三六三	四〇〇	一七五〇	四〇〇	三六〇	一〇〇〇	二二九一〇	斤二七五〇 二七二	一〇〇	二〇	二二五〇	九一五	六〇〇〇	六〇〇	四一九〇〇	三〇〇	二〇	八	
二四六	五五	四九	三三	六一	三三	四七四	五七四 六九	一九	一三〇	二〇二	一五	一九	五三	八六二	七	六	二	
椿										牡			葉		蘇			
桐										天			丹		蘭		鐵	
佛蘭西	英領印度	支那	北米合衆國	支那	關東州	英領亞米利加	同	北米合衆國	關東州	北米合衆國	和蘭	佛蘭西	濠太刺利	英領亞米利加	北米合衆國	英領海峽殖民地	濠太刺利	
一〇〇	二	一、一四四	七六〇	二八〇	一〇〇	三四五	一五	三五	四四六	二、三九八	一〇〇	二五〇	二、四六〇	六〇	二、三三〇	四八〇	二、〇九九	
四	一八	一三五	二四	五二	五	一〇二	一	七	一六	六八二	四二	一三七	三三四	三六	四三九	二六二	二五〇	

二百五十三

[illegible]

105,114

1

二百五十五

蜜		竹		護謨		松		杜鵑		高		檜		櫻	
柑				木				花		棋					
北米合衆國	濠太刺利	同	其他諸國	北米合衆國	支那	朝鮮	英吉利	佛蘭西	北米合衆國	同	英領亞米利加	北米合衆國	支那	香港	英領印度
英領海峽殖民地	英吉利														
二九八〇〇	六六〇	四七五	二六〇	二〇〇	九〇〇	三三	四〇〇	二	二五〇	一〇〇	五〇	五五〇	一〇、四〇〇	二二〇	八五
二九八〇〇	六六〇	四七五	二六〇	二〇〇	九〇〇	三三	四〇〇	二	二五〇	一〇〇	五〇	五五〇	一〇、四〇〇	二二〇	八五
一六、七五	二五	一四五	一〇三	三六	七四	二〇	二八	二七	五	二二	三	二六	五五	六三	五一
櫻	柿	楠	蕎	躑	桑	山	菖								
蒲		吹		躑		薇									
北米合衆國	濠太刺利	其他諸國	濠太刺利	北米合衆國	英吉利	北米合衆國	蘭領印度	和蘭	北米合衆國	濠太刺利	英領亞米利加	支那	朝鮮	英吉利	支那
英領印度	英吉利														
二〇〇	四八五	二二	三六三	一五〇〇	一、四八五	一八〇	四〇〇	一、三三五	三〇五〇	四四〇	二〇〇	三〇〇〇	一五〇〇〇	三〇〇	九五
二〇〇	四八五	二二	三六三	一五〇〇	一、四八五	一八〇	四〇〇	一、三三五	三〇五〇	四四〇	二〇〇	三〇〇〇	一五〇〇〇	三〇〇	九五
八	八五	三八	四五六	一〇五	一四五	四三	一六	二三	九三六	一六八	七	一〇	四七〇	五一	一四
八	八五	三八	四五六	一〇五	一四五	四三	一六	二三	九三六	一六八	七	一〇	四七〇	五一	一四

二百五十七

[illegible]

Ogetic					
蓮	馬鈴薯	梨	栗	椿	梅
根	苗	苗	苗	苗	苗
北米合衆國	同	香	北米合衆國	佛蘭西	北米合衆國
二	一〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇	四〇〇	三
九	六	一〇	三	七	七
芍	百	菖	計	其	合
藥	合	蒲	他	計	計
英吉利	北米合衆國	英吉利	北米合衆國		
三〇	一、五〇〇	一、三〇〇	一九、六五〇	一、四三九、四〇八	一、四三九、四〇八
五三	三八	一五三	一、四三四	五〇、三三九	六七、〇四一
					一一七、三八〇

明治四十四年

品名		仕向地		數量		價額	
萬年青	櫻	支那	英領海峽殖民地	一五	一	六	三
		蘭領印度	北米合衆國	一〇三	八	二	三
		濠太刺利	獨逸	三六	三	六	三
葉		蘭		數量		價額	
		香港	英領印度	一七	六	一	五
		英吉利	佛蘭西	八〇	二〇	三	三
		獨逸	北米合衆國	一九五	七	三	三

葛 梨 柿			莖			檳 櫨		
蒲								
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸
英領亞米利加	同	北米合衆國	智利	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	和蘭	獨逸

躑									
赤櫻菊檳南松									
躑									
楊茶									
天									
支那	濠太刺利	英領亞米利加	北米合衆國	和蘭	英吉利	香港	同	支那	北米合衆國
布哇								布哇	同
北米合衆國								北米合衆國	布哇
英領亞米利加								英領亞米利加	布哇
二	二〇〇	一三八五〇	二六	四〇	四三三五	一三七	二二	四四〇	四三〇〇〇
一七	六三	二五九六	五三	四	一五二四	四三	一	六三	三六五
萬	萬	水	桃	花	海	柳	楓	草	蓮
兩	薇	根	仙	草	蓮	草	草	草	草
英吉利	布哇	英領海峽殖民地	北米合衆國	暹羅	英吉利	支那	英領海峽殖民地	關東州	同
北米合衆國	英領海峽殖民地	北米合衆國	英領海峽殖民地	關東州	同	北米合衆國	關東州	同	北米合衆國
三二四〇	三〇	三五	三六二五	三〇〇	六七四〇	四一〇	三〇〇	二二〇〇	一〇〇
五二四	一	一九	三六二	五	五五七	二四	一八	二〇	三〇

牡丹	和蘭	葡萄牙	北米合衆國	關東州	北米合衆國	同	英吉利	同	北米合衆國	同	濠太刺利	北米合衆國	英吉利	支那	同	濠太刺利	支那	北米合衆國	羊齒
二〇〇	一〇〇	一五五	一四三	六、三三七	九八〇	一一二	七六九	五〇〇〇	一〇七五	一	一四四	五六	四二二	九	五二	八〇	九五	三三〇	
二	二	六七	五	六八八	一八七	五三	一五三	一〇七五	一	一四四	五六	四二二	九	五二	八〇	九五	三三〇		
エンクラチオ	蘇苔	蘇苔	蘇苔	蘇苔	蘇苔	蘇苔	蘇苔	蘇苔	蘇苔	蘇苔	蘇苔	蘇苔	蘇苔	蘇苔	蘇苔	蘇苔	蘇苔	蘇苔	蘇苔
英吉利	支那	英吉利	獨逸	支那	英吉利	佛蘭西	北米合衆國	英領亞米利加	濠太刺利	和蘭	北米合衆國	英領印度	獨逸	白耳義	北米合衆國	濠太刺利	北米合衆國	英吉利	英吉利
五、二五〇	二六〇	二、〇三〇	一〇、五四〇	一八〇	二、七六八	二五〇	六、二五五	四八〇	四八	二、〇〇〇	二七、〇〇〇	五〇	三、五〇〇	一	六、〇〇〇	一、六二二	一、五〇〇	一、三三〇	一、三三〇
二二	二四	七六六	二四	二四	一〇	四六二	五	一三	一三	一三	三	四	二七	七六	三〇	一六三	六二	二二	二二

品名	仕向地	數量	價額
ライセス	佛蘭西	四五〇	一〇九
蘭	埃及	一五〇	五三
松	英領印度	七九〇	九七
栗	支那	二五、〇〇〇	一五三
柑	英吉利	四、八五〇	一、二五六
百合根	濠太刺利	八三	三三
水仙根	北米合衆國	一、四〇〇	一八三
芍藥	同	九、一〇〇	一、三六三
同	同	一、五〇〇	四〇
同	英吉利	四、六二〇	一四三
同	同	六五〇	一九
合計	其他	二九	合計
チンカイロー	佛蘭西	七〇〇	三三
アザリア	香港	三五	一五
蒲	北米合衆國	一五〇	二四
藁	濠太刺利	二四〇	三六
英吉利	英吉利	一五六	七
比律賓諸島	比律賓諸島	三〇、一三九	二四〇九
濠太刺利	濠太刺利	一五〇	二六
四〇	四〇	二	二

明治四十五年、大正元年

品名	仕向地	數量	價額
楓	支那	三〇	九
英吉利	英吉利	九六二	二九三
北米合衆國	北米合衆國	三〇〇	三三
檳榔	支那	三〇	二五
藥	英領印度	五〇	一三
英吉利	英吉利	六〇〇	二四
支那	支那	三〇	二五

櫻			蘇			菖		
鐵			蒲					
佛蘭西	英領印度	濠太刺利	北米合衆國	露西亞	土耳其	西班牙	獨逸	佛蘭西
一〇〇	一〇〇	一〇〇	二,〇〇〇	一,六三五	一六	九〇〇	二,八二〇	五,二七〇
三	二	二〇	二〇六	三	四	一六	一六	三三
檜			蜜			葉		
葉			柑			蘭		
英吉利	英領亞米利加	同	北米合衆國	和蘭	獨逸	英吉利	布哇	濠太刺利
一〇〇	一五〇	三	二,五〇〇	六〇	一,〇〇〇	一,五六〇	六〇	四〇〇
二	二	四	三八	四	五	一,七〇	五	二
丹			葉			藤		
土耳其	北米合衆國	英吉利	智利	北米合衆國	支那	北米合衆國	同	英領亞米利加
四〇〇	三〇一	四六〇	二五〇	一八〇〇	一〇〇	三	一六,一七五	八〇〇〇
一〇	三九〇	一,三六八	六八	五三	三五	三	六四一	二六六

栗	梨	蘇	山	蘭	菊	葱	水	齒	忍									
							仙											
苗	苗	苔	莓	菊	苗	玉	根	薇	玉									
露西亞	英吉利	支那	獨逸	智利	支那	布哇	北米合衆國	伊太利	支那	白耳義	北米合衆國	英吉利	北米合衆國	濠太刺利	英領亞米利加	北米合衆國	和蘭	
一〇〇	五〇〇	二、〇〇〇	六〇〇	五〇〇	一五〇	二〇	二〇〇	二四	一〇	二、九六三	六〇〇	七、二〇〇	三、〇〇〇	二五	一七〇	一、〇〇〇	四、五〇四	一〇〇
六	〇	六	八	三	二	二	三	六	六	六	二五	二九	四	一九	一〇七	三六	一〇	
赤楊	檳肉	根桂	杉	紫陽花	梅	董	竹	松	柿									
支那	香港	同	北米合衆國	伊太利	北米合衆國	同	支那	濠太刺利	北米合衆國	英吉利	英領印度	英領亞米利加	北米合衆國	關東州	支那	北米合衆國	布哇	
五	一三〇	一〇〇	八〇〇	三四	七五〇〇	七五	五〇	二三五	四三、四五〇	一三〇	五〇	二二	三四〇	四一	二五、〇〇〇	一、二二四	一〇〇	
四	四〇	一五	三〇	九〇	七六	三	四	九	七九三	四七	一七	二六	一八一	六五	八九	五七三	一六	

二百六十七

大正三年二月九日印刷
大正三年二月十二日發行

農商務省農務局

東京市芝區濱松町一丁目七番地
印刷者 松 本 魁

東京市京橋區宗十郎町十五番地
印刷所 合資會社 東京國文社

D
1-4
534